

第16回 都城市市民意識調査

調査結果報告書

令和4年 11月

総合政策部 秘書広報課

目次

第1章 調査の概要	1
第2章 調査結果の分析	
1 回答者の属性について	2
2 市の取り組みについて	3
3 住みやすさについて	13
4 地場製品の販売促進について	18
5 地産地消について	19
6 郷土料理について	20
7 中心市街地中核施設「Mallmall」について	21
8 都城市プレミアム付スマイル商品券について	23
9 道路について	24
10 公共交通について	25
11 健康づくりについて	26
12 社会保障について	28
13 心の健康について	29
14 福祉の充実について	30
15 子育てについて	31
16 都城教育の日について	32
17 環境問題について	33
18 エコ活動について	35
19 男女共同参画について	36
20 国際交流について	37
21 地震の備えについて	39
22 選挙について	40
23 市議会活動について	43
24 各設問の「その他」の意見	別冊
第3章 資料	
1 全体集計	44
2 アンケート調査票	56

第1章 調査の概要

1 調査目的

- (1) 市民の意識を把握し、市政運営の基礎資料とする。
- (2) 市政に対する市民の関心と理解を深める。

2 調査方法

郵送自書式 もしくは Web回答方式

3 調査期間

令和4年6月13日(月)から令和4年7月15日(金)まで

4 調査対象

令和4年4月30日時点で都城市在住の満18歳以上の男女 3,000人（行政基本より無作為抽出とした）

5 回答結果

1,206人（回答率 40.2%）

※7月31日到着分までを有効回答として分析した。

6 調査内容

- | | | |
|-------------------------|-------------|------------|
| (1) 市の取り組み | (11) 社会保障 | (21) 選挙 |
| (2) 住みやすさ | (12) 心の健康 | (22) 市議会活動 |
| (3) 地場製品の販売促進 | (13) 福祉の充実 | |
| (4) 地産地消 | (14) 子育て | |
| (5) 郷土料理 | (15) 都城教育の日 | |
| (6) 中心市街地中核施設「Mallmall」 | (16) 環境問題 | |
| (7) 都城市プレミアム付スマイル商品券 | (17) エコ活動 | |
| (8) 道路 | (18) 男女共同参画 | |
| (9) 公共交通 | (19) 国際交流 | |
| (10) 健康づくり | (20) 地震の備え | |

7 集計方法

階層別集計及びクロス集計

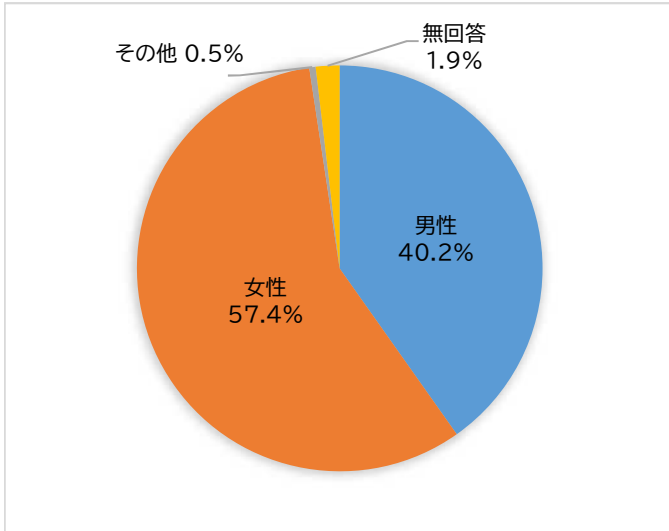
8 数値の端数処理方法

回答比率は、少数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。

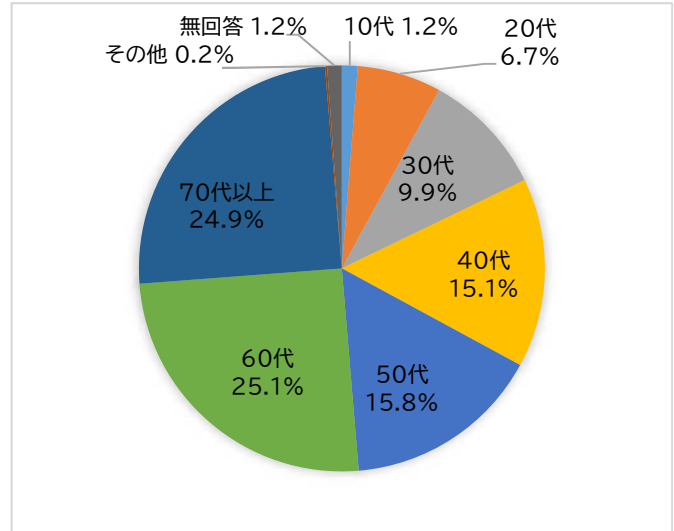
第2章 調査結果の分析

1 回答者の属性

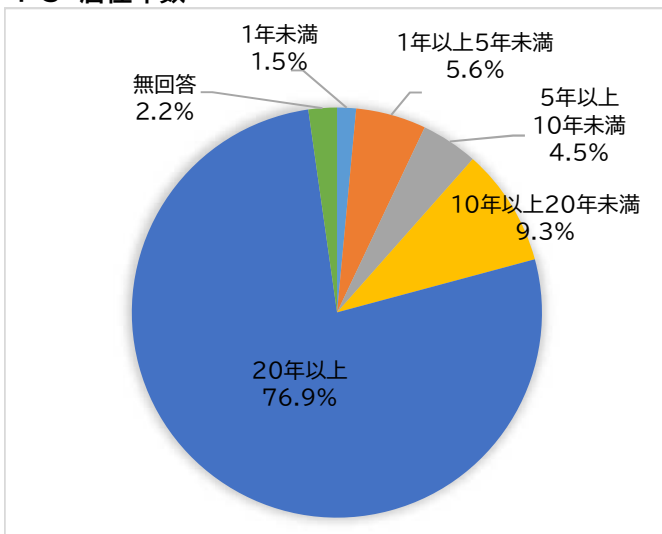
1-1 性別



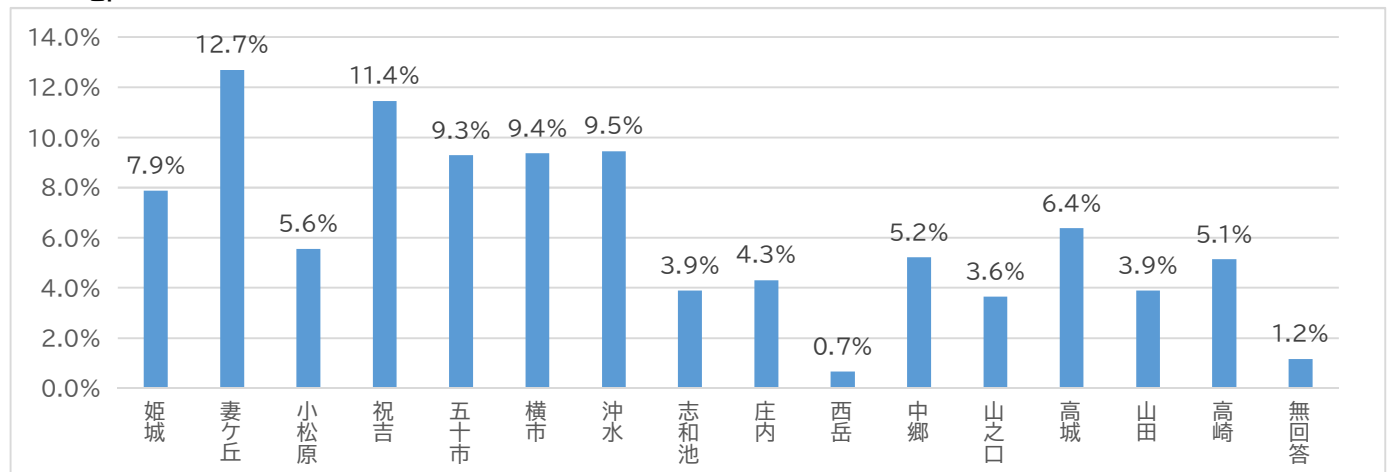
1-2 年代



1-3 居住年数



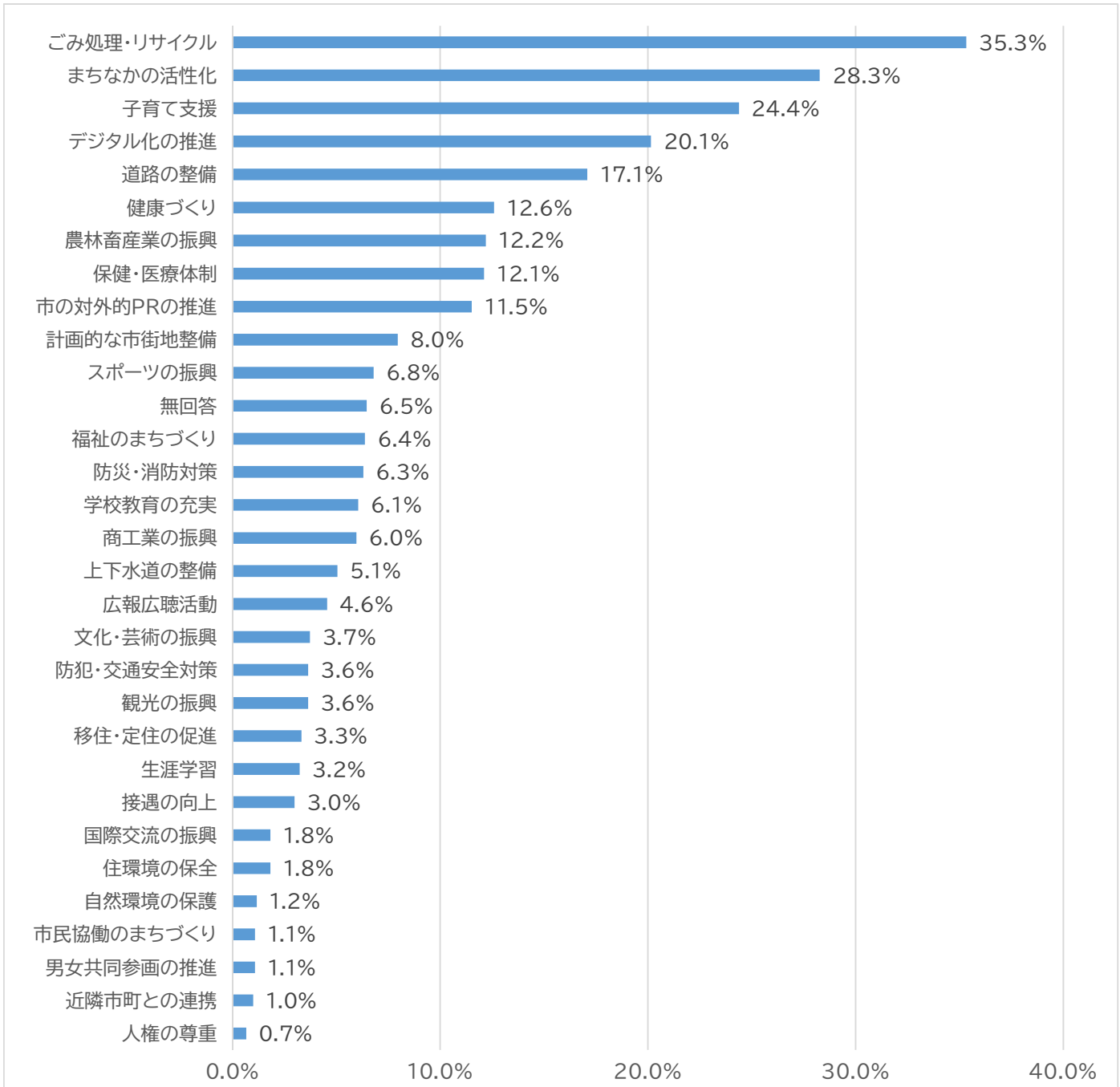
1-4 地区



2 市の取り組みについて

2-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

全体



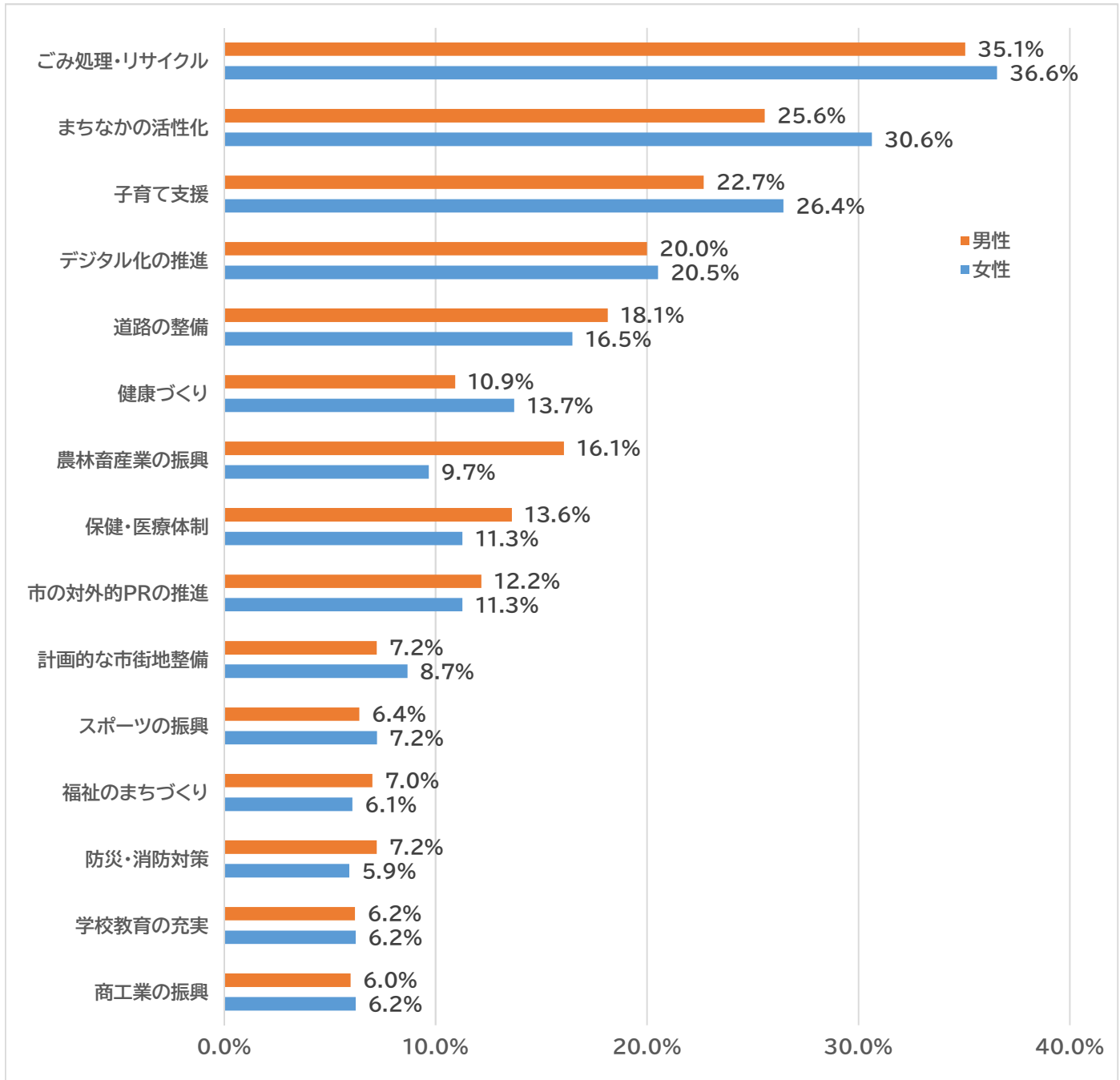
・「ごみ処理・リサイクル」の項目が35.3%と最も高く、次いで「まちなかの活性化」28.3%、「子育て支援」24.4%、「デジタル化の推進」20.1%となりました。

・前回(令和3年度)も「ごみ処理・リサイクル」が最も高い結果でありましたが、それ以外の項目を見ると「まちなか活性化」は昨年度4番目であったものが今回は2番目に上昇し、「デジタル化の推進」についても昨年度8番目であったものが、4番目と上昇しています。

2 市の取り組みについて

2-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

男女別 (総計上位15項目 *「無回答」除く)



・男女で回答に差のある項目が複数ある結果となりました。

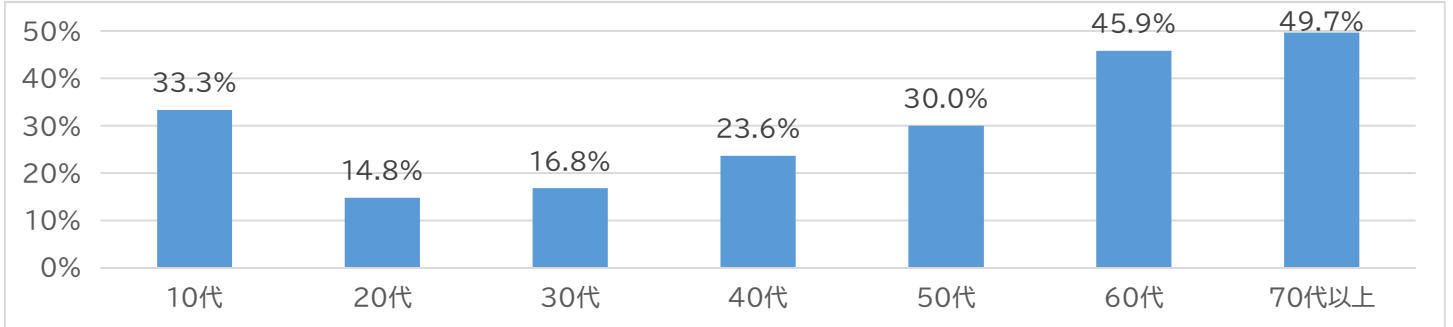
・差が大きかった項目のうち、男性が高いものが「農林畜産業の振興」で差が6.4ポイントとなっており、女性が高い項目は、「まちなかの活性化」で差が5.0ポイントでした。

2 市の取り組みについて

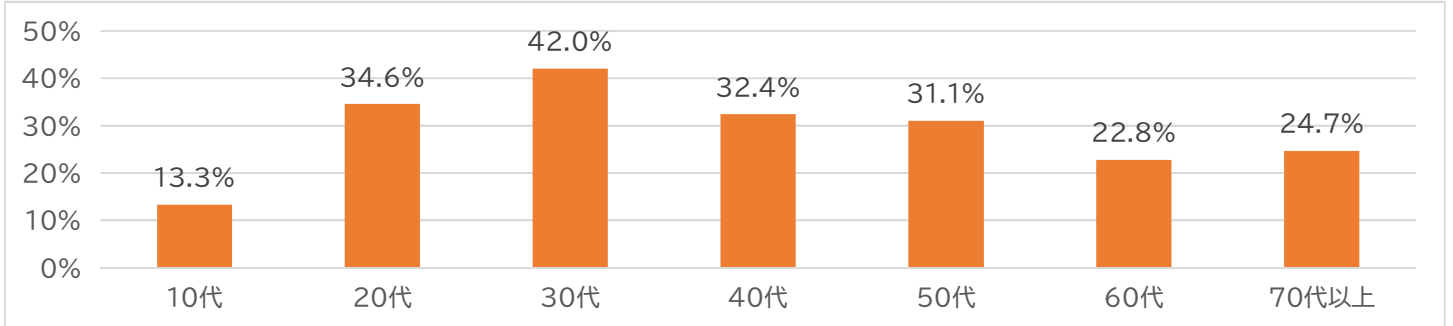
2-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

年代別

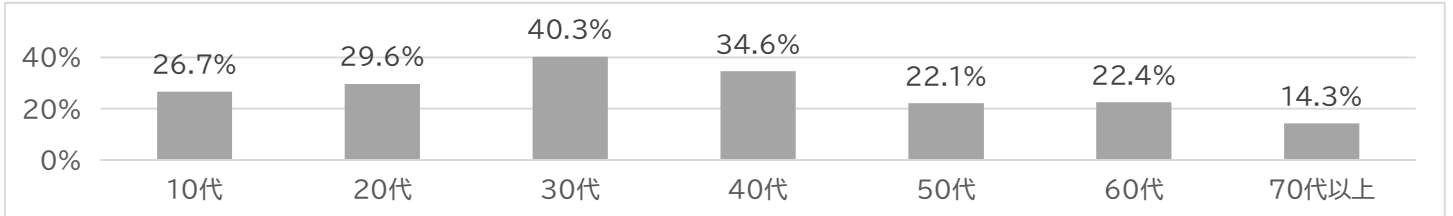
ごみ処理・リサイクル



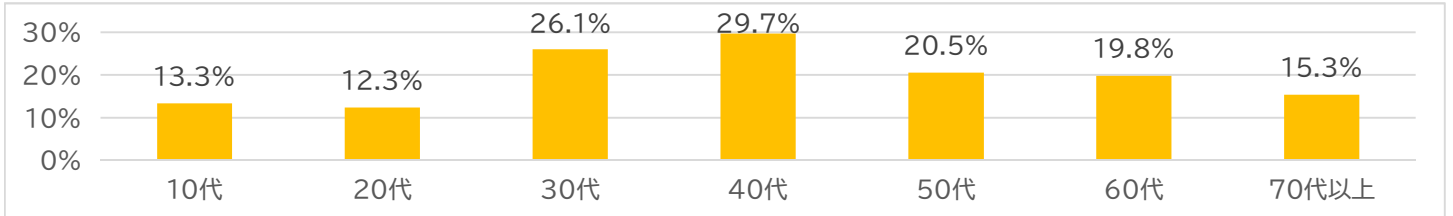
まちなかの活性化



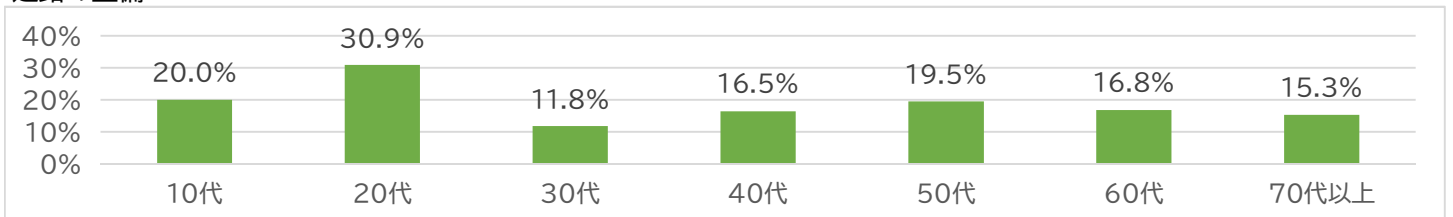
子育て支援



デジタル化の推進



道路の整備

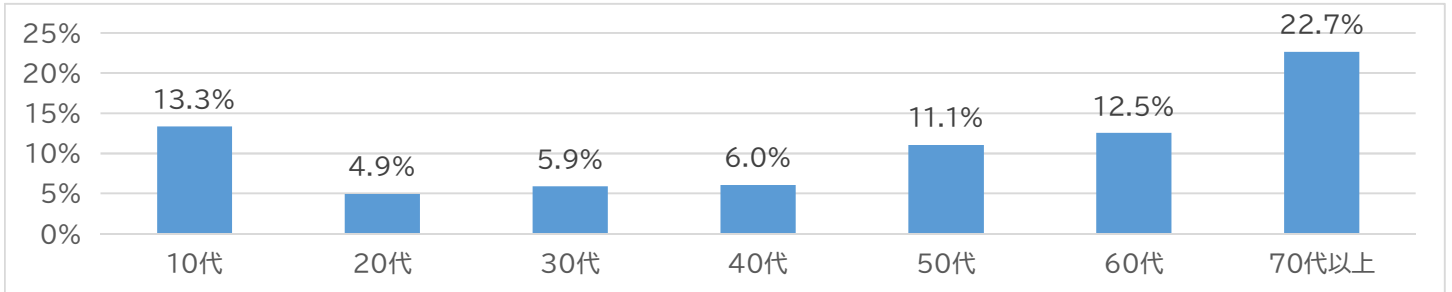


2 市の取り組みについて

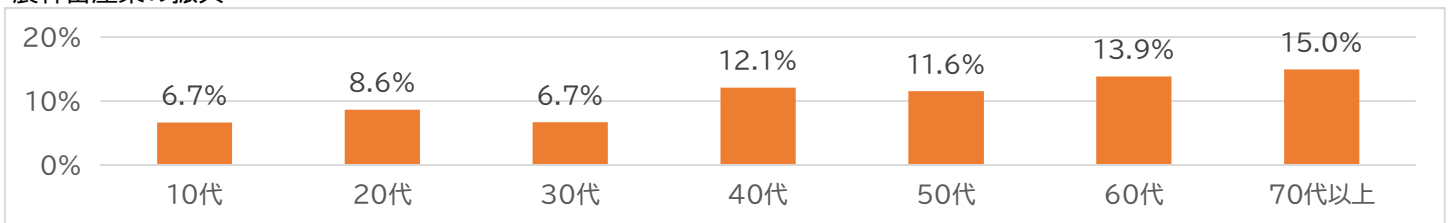
2-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

年代別

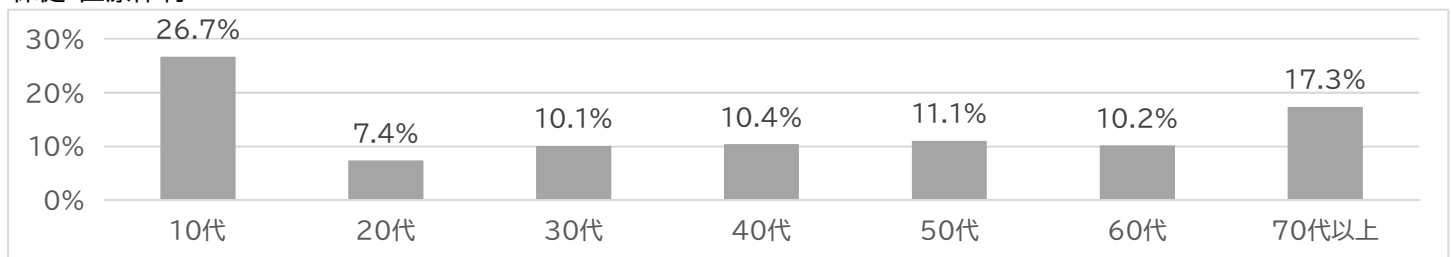
健康づくり



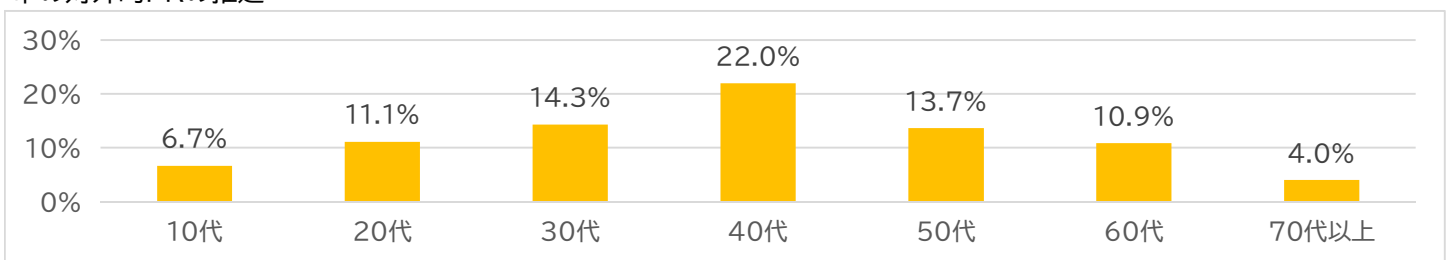
農林畜産業の振興



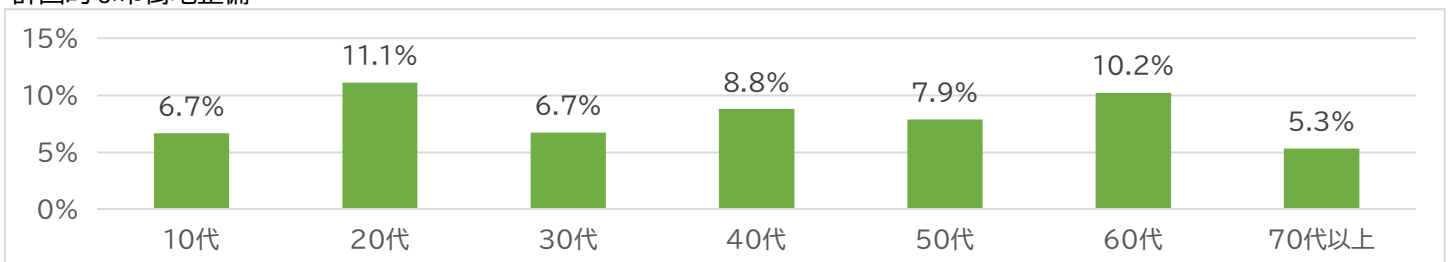
保健・医療体制



市の対外的PRの推進



計画的な市街地整備

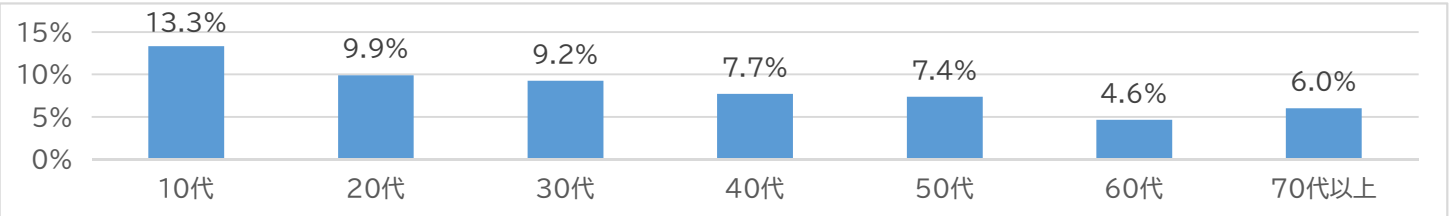


2 市の取り組みについて

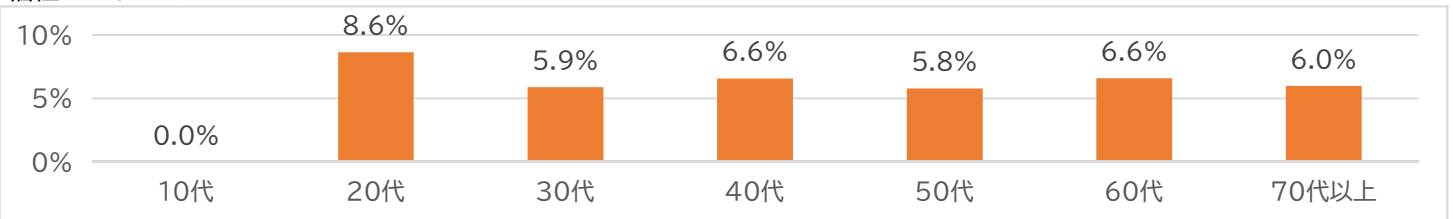
2-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んでください。

年代別

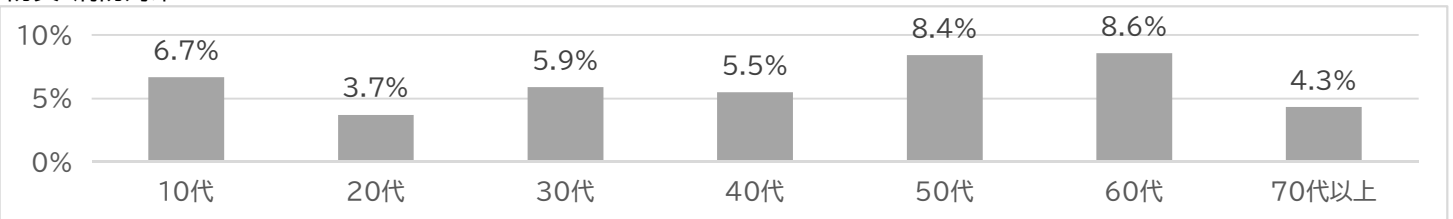
スポーツの振興



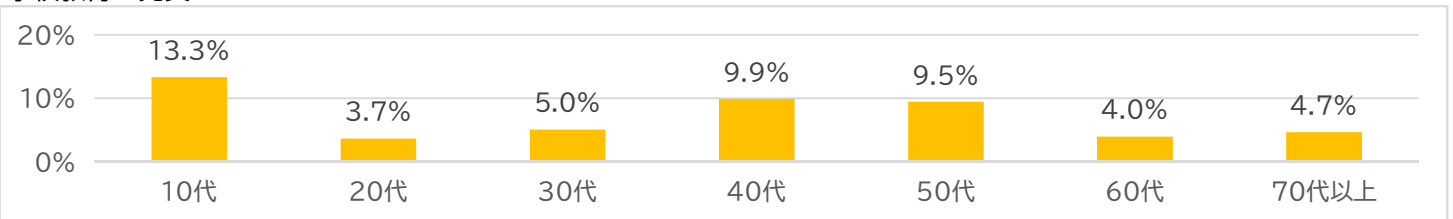
福祉のまちづくり



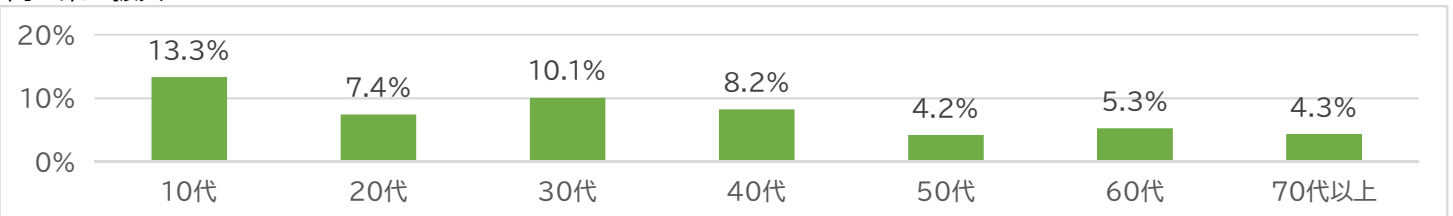
防災・消防対策



学校教育の充実



商工業の振興



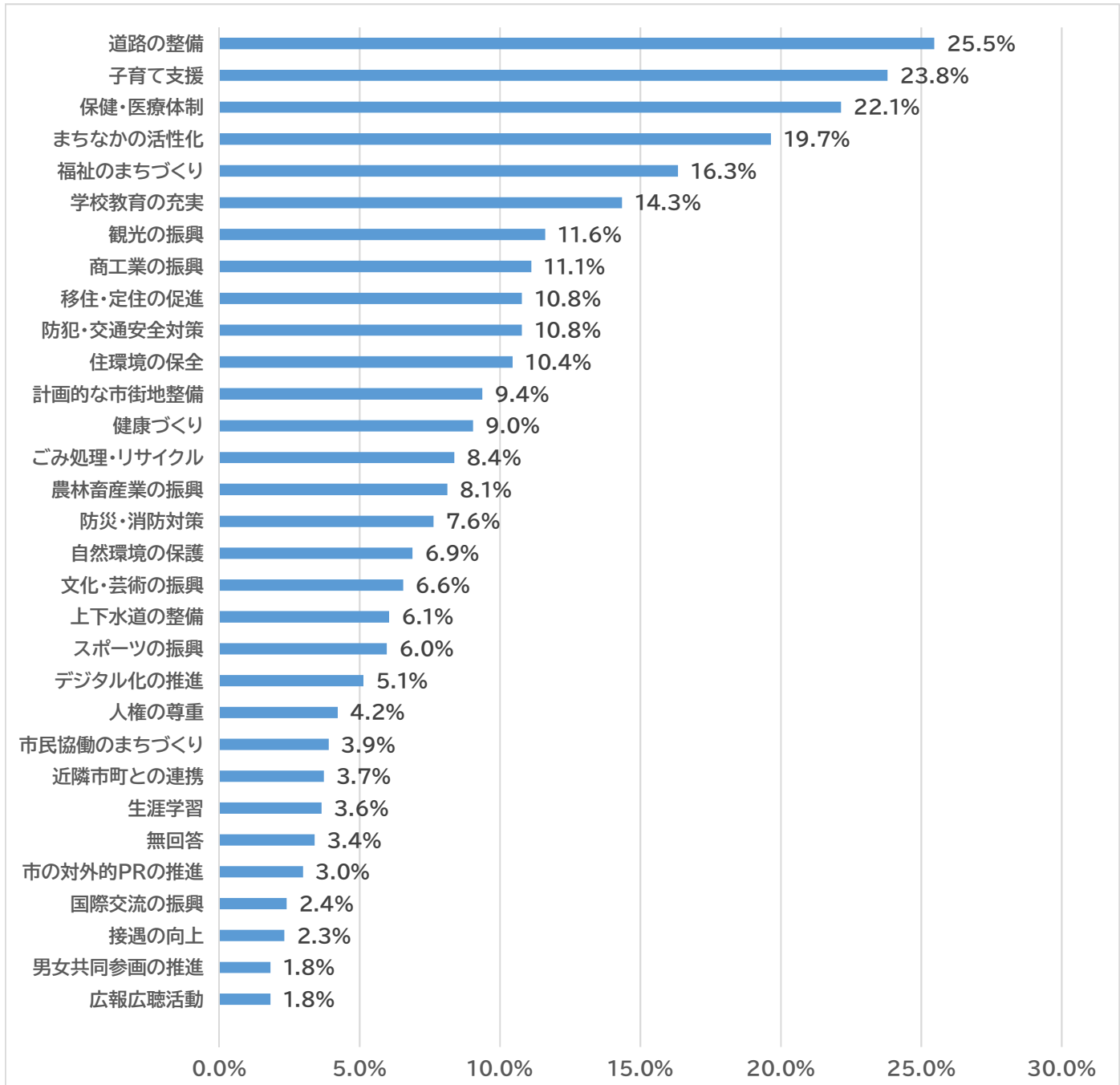
・年代が上がるにつれ高くなる傾向がみられたのは「ごみ処理・リサイクル」、「健康づくり」、「農林畜産業の振興」、「保健医療体制」の4項目でした。

・年代が上がるにつれ低くなる傾向がみられたのは「スポーツの振興」、「商工業の振興」の2項目でした。

2 市の取り組みについて

2-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

全体



・今後力を入れてほしいものとして最も高い結果となったのは、昨年度に引き続き「道路の整備」となり、25.5%でした。昨年度、2番目に高かった「まちなかの活性化」は今年度は4番目となっています。

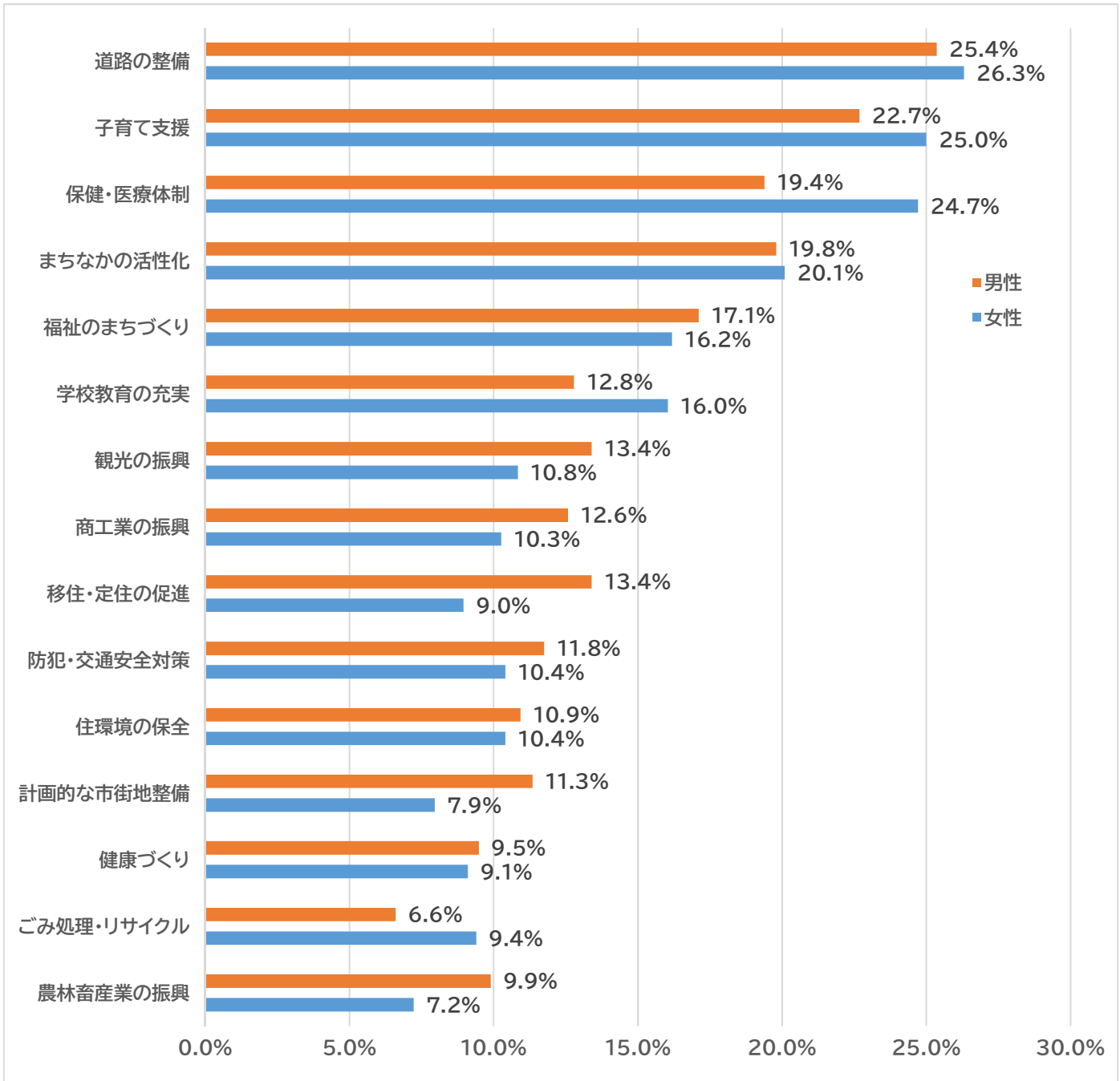
・「以前と比べて良くなっているもの」から「今後力を入れてほしいもの」を引いて結果を比較した際、最も差が大きかった項目は「ごみ処理・リサイクル」の+26.9ポイント、「デジタル化の推進」で+15.0ポイントでした。マイナスで差が大きかった項目は「保健医療体制」の-10.0ポイント、「福祉のまちづくり」の-10.0ポイントでした。

差が大きい項目については、「良くなっている」と強く感じられている項目であり、マイナスの差が大きい項目は、「力を入れてほしい」と強く感じられている項目となります。

2 市の取り組みについて

2-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

男女別 (総計上位15項目 *「無回答」除く)



・「以前と比べて良くなっているもの」と同様、男女で回答に差のある項目が複数ある結果となりました。

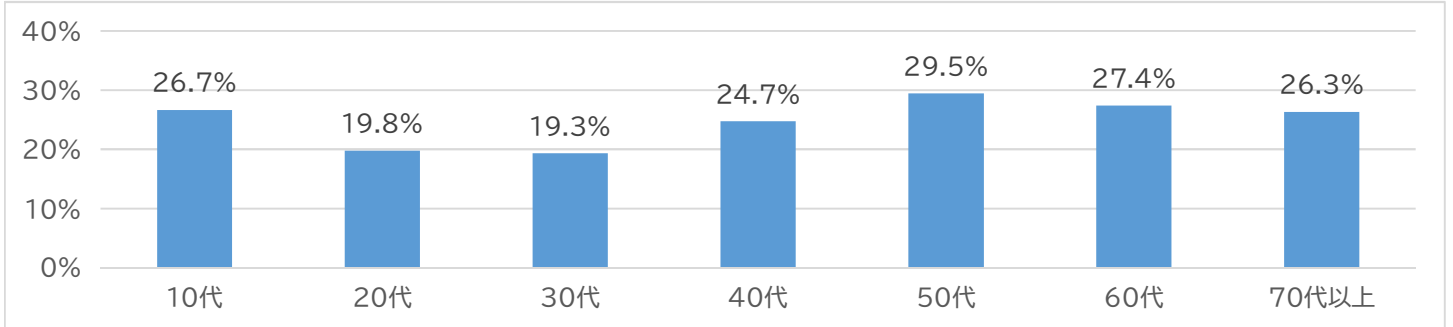
・差が大きかった項目のうち、男性が高いものは「移住・定住の促進」で差が4.4ポイント、女性が高い項目は「保健・医療体制」で差が5.3ポイントでした。

2 市の取り組みについて

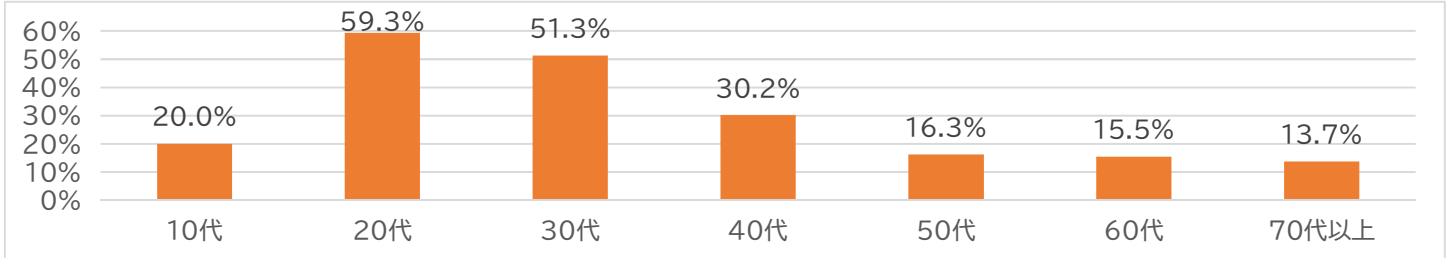
2-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

年代別

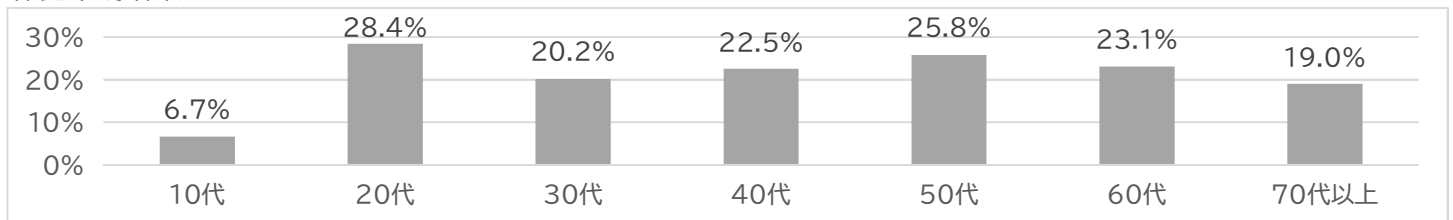
道路の整備



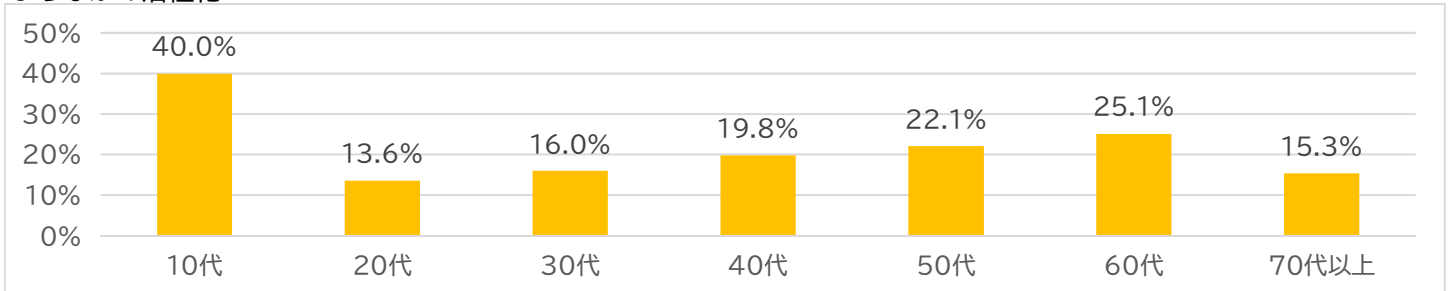
子育て支援



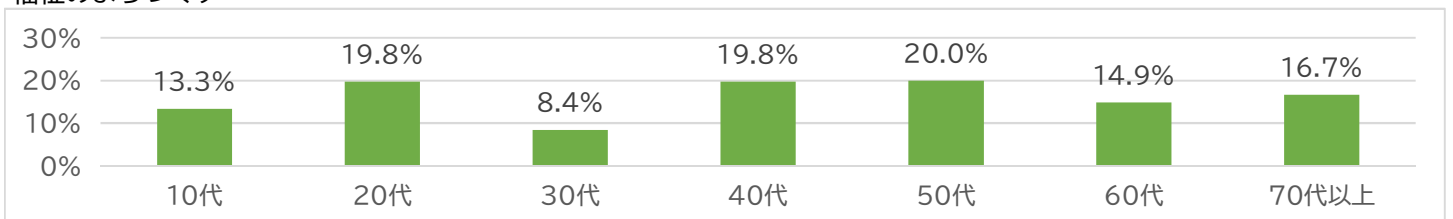
保健・医療体制



まちなかの活性化



福祉のまちづくり

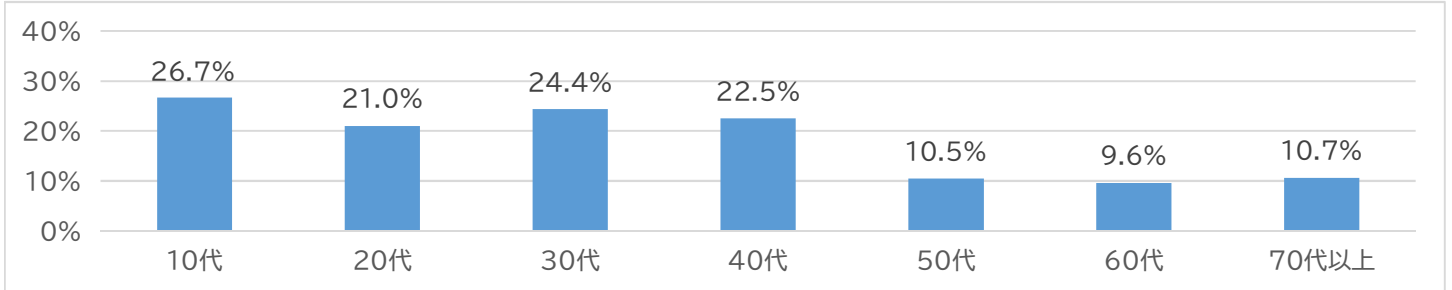


2 市の取り組みについて

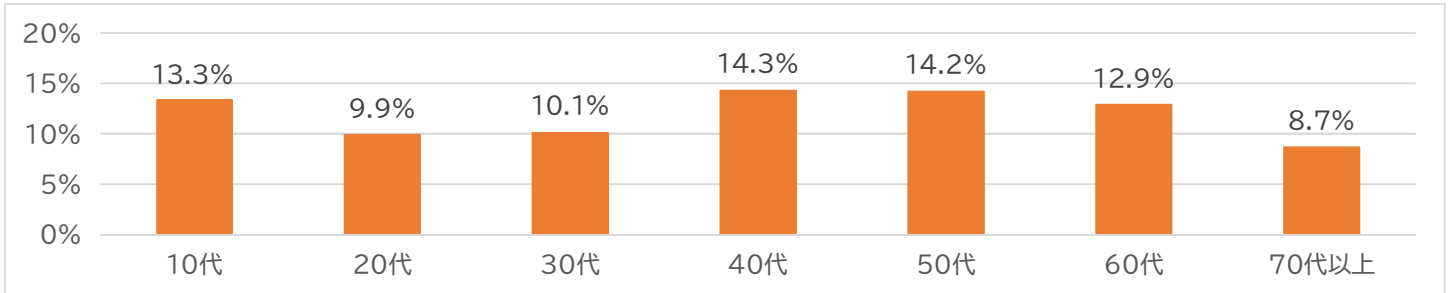
2-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

年代別

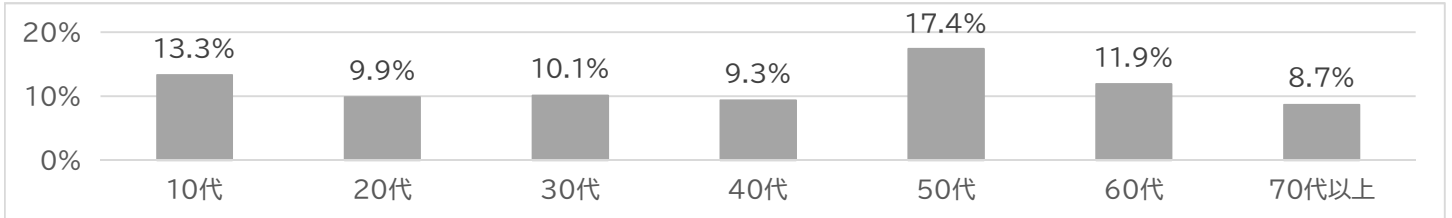
学校教育の充実



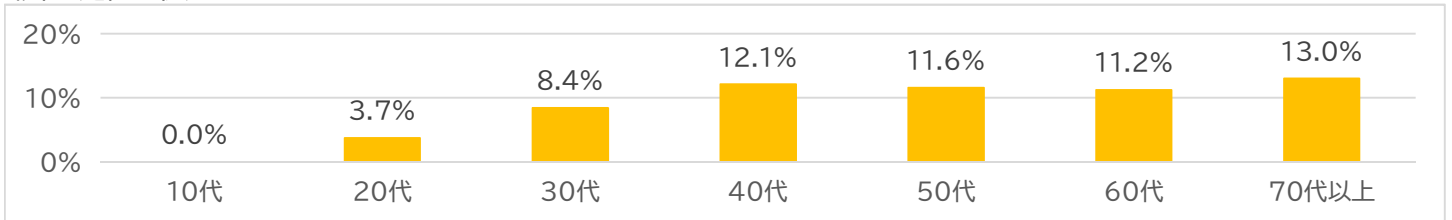
観光の振興



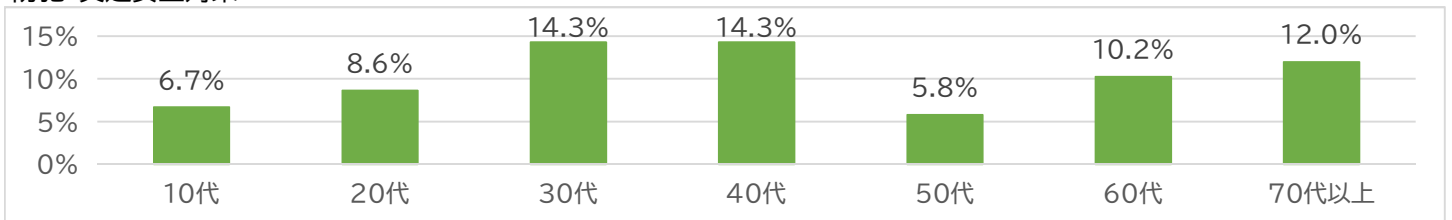
商工業の振興



移住・定住の促進



防犯・交通安全対策

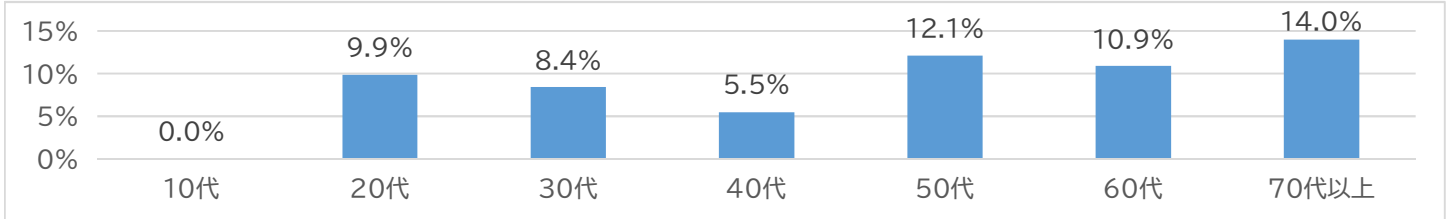


2 市の取り組みについて

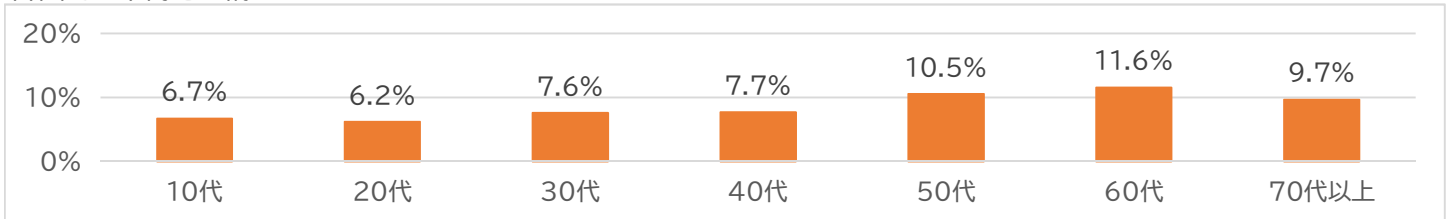
2-2 市が行っている施策や事業の中から、「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んでください。

年代別

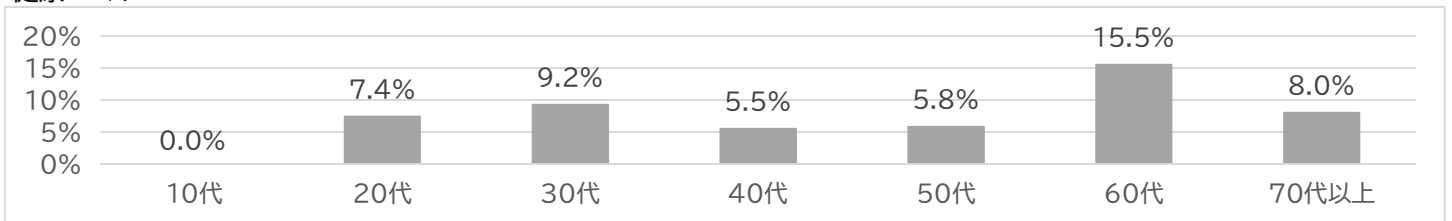
住環境の保全



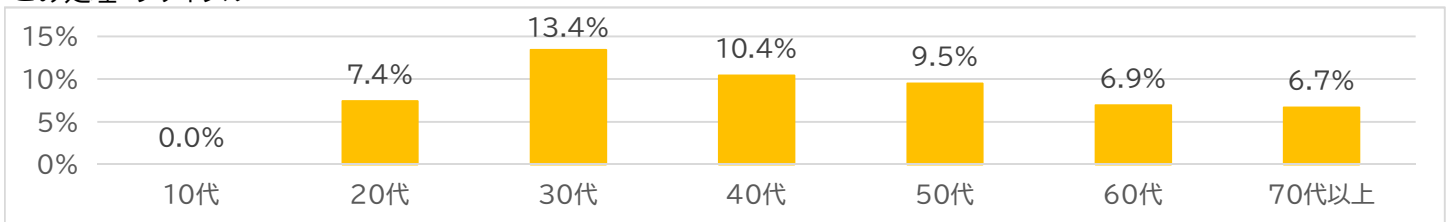
計画的な市街地整備



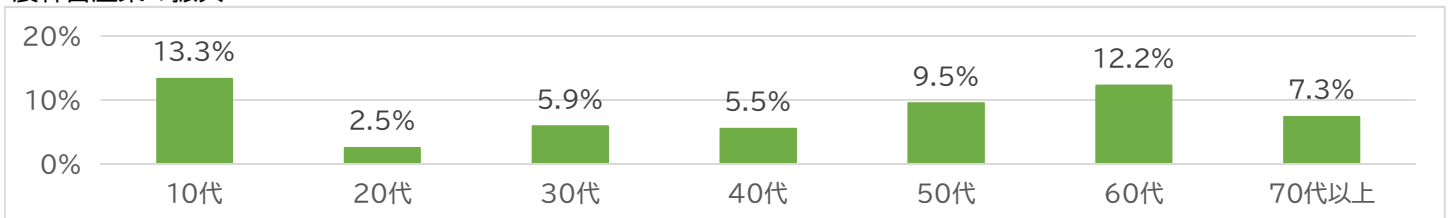
健康づくり



ごみ処理・リサイクル



農林畜産業の振興

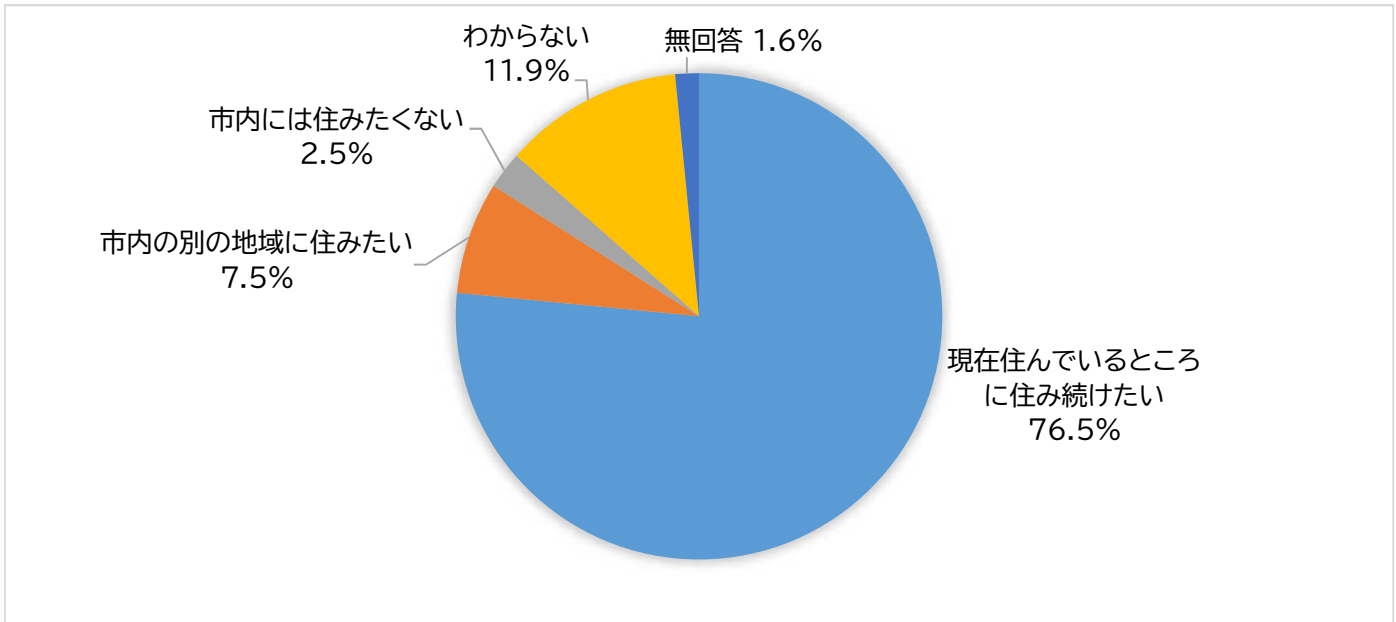


- ・年代が上がるにつれ高くなる傾向がみられたのは「移住・定住の促進」、「計画的な市街地整備」の2項目でした。
- ・年代が上がるにつれ低くなる傾向がみられたのは「子育て支援」、「学校教育の充実」の2項目でした。

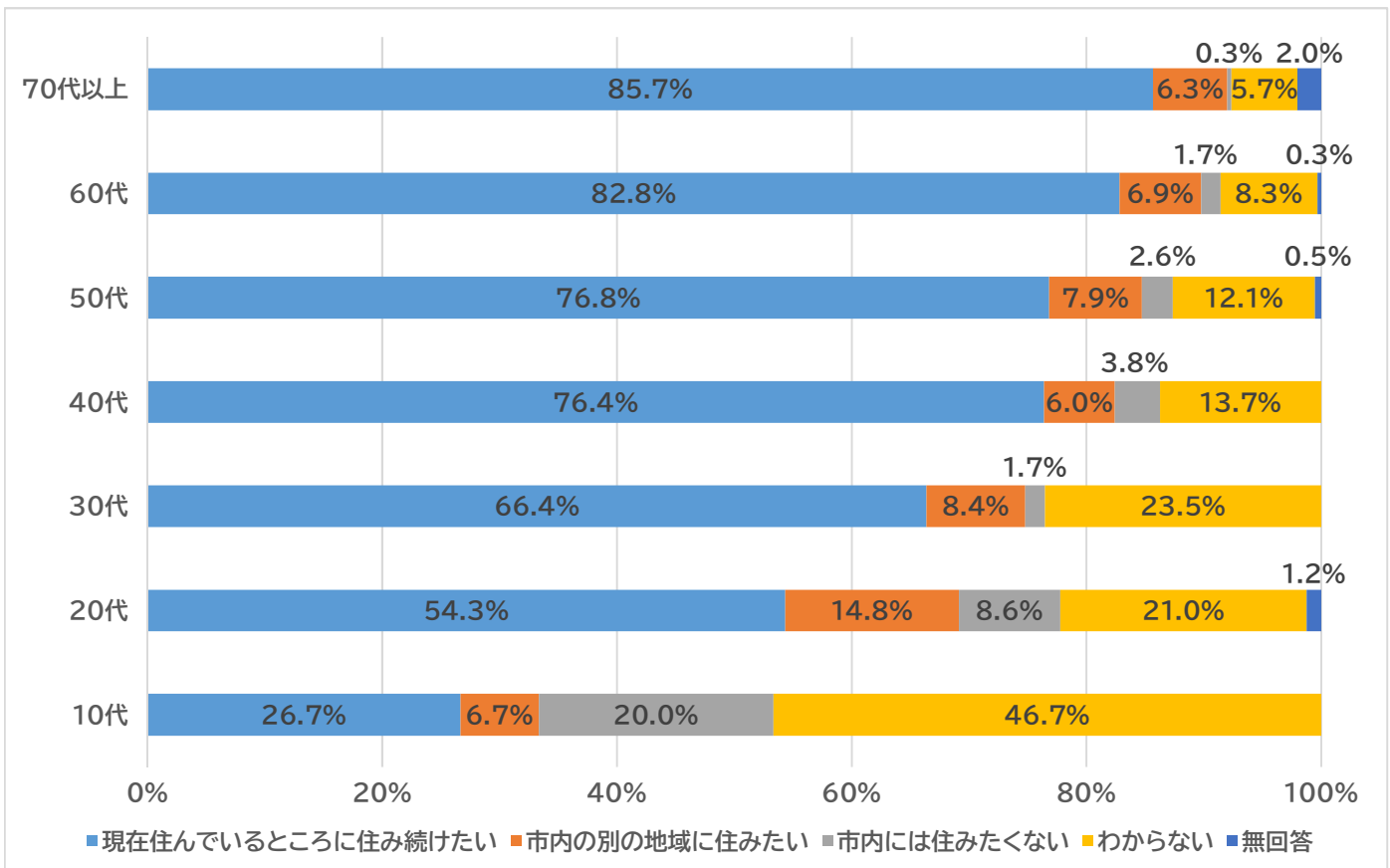
3 住みやすさについて

3-1 これからも都都市に住み続けたいですか。

全体



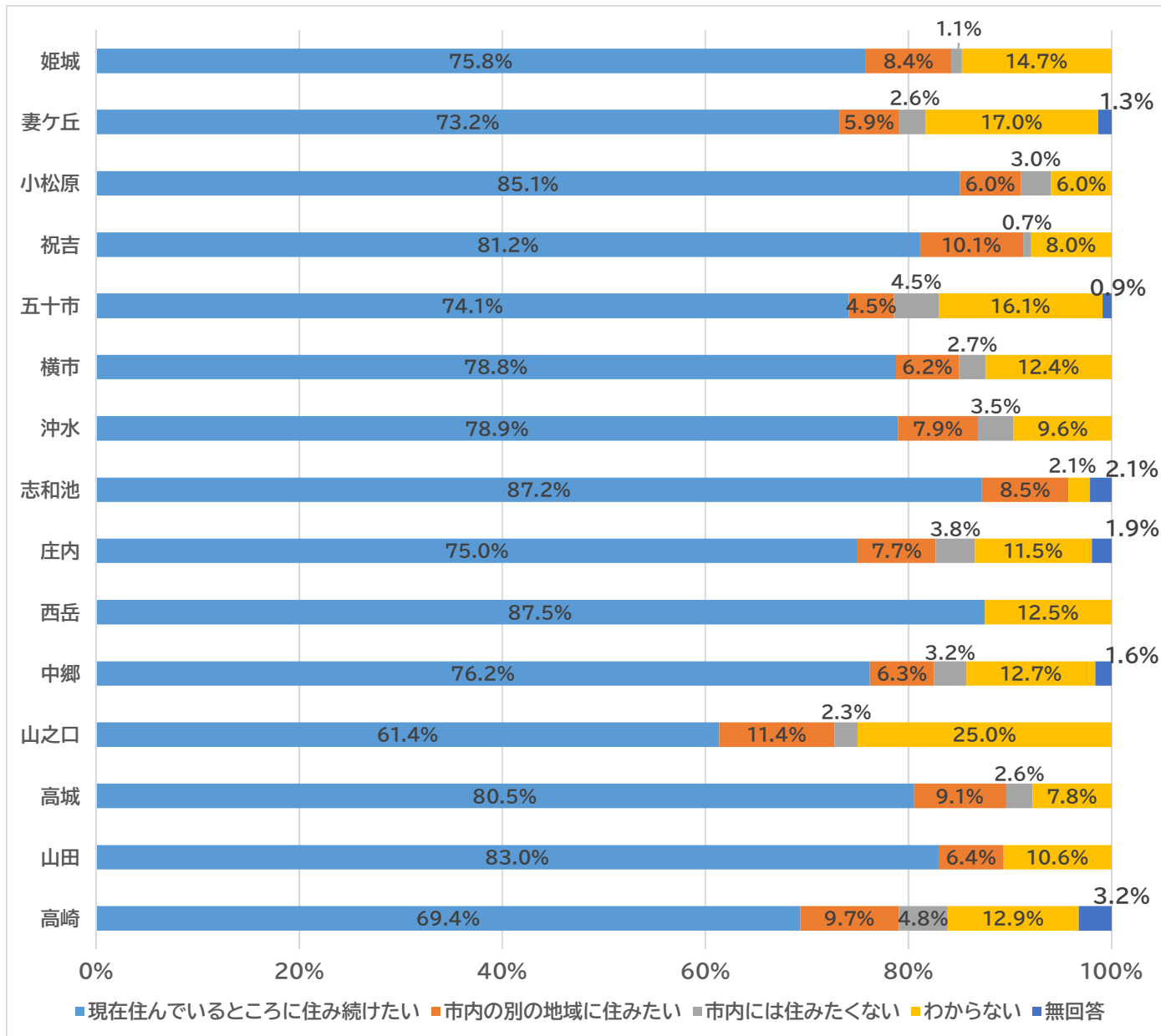
年代別



3 住みやすさについて

3-1 これからも都城市に住み続けたいですか。

地区別



・全体でみると、「現在住んでいるところに住み続けたい」と感じている人が76.5%でした。前回(令和3年度)の調査結果74.4%と比較すると、2.1ポイント増加しています。

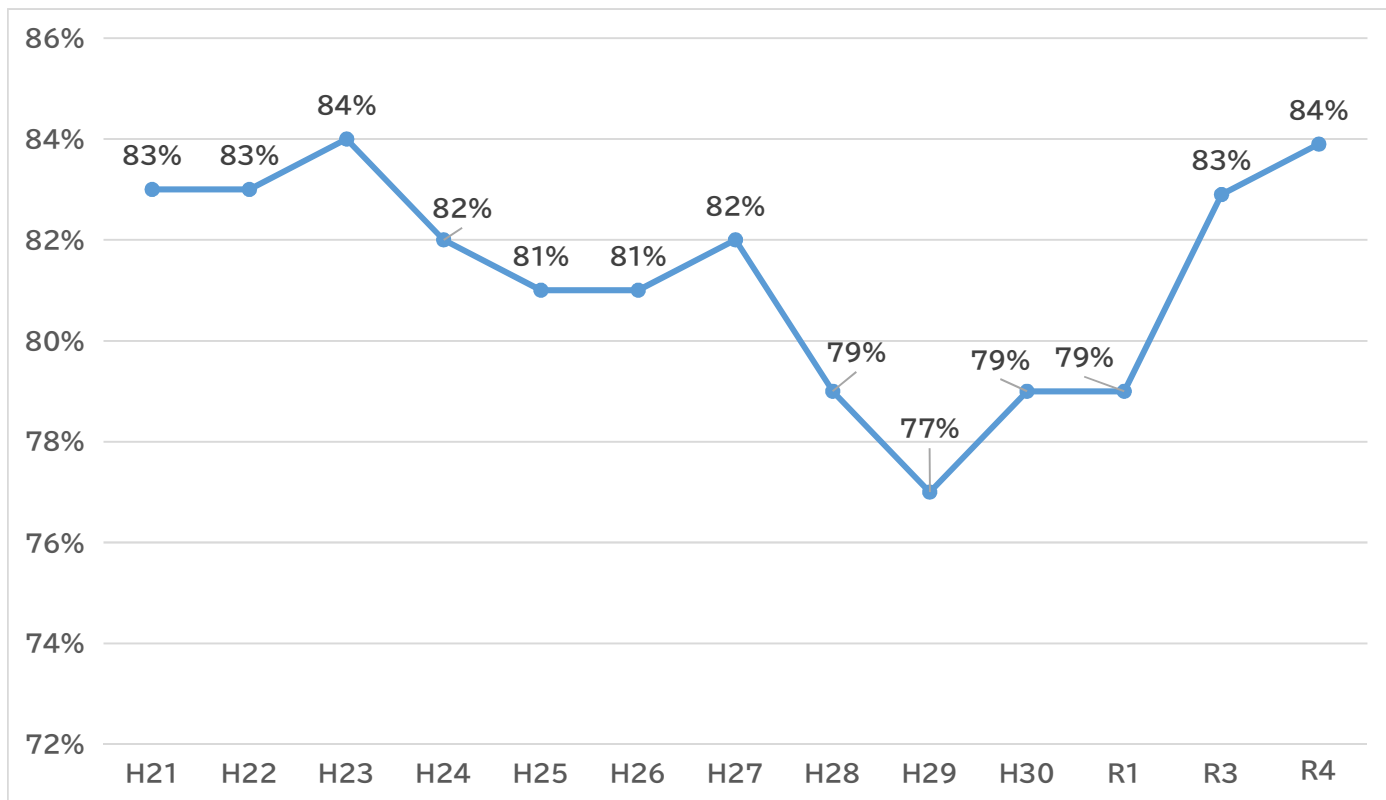
・年代別でみると、「現在住んでいるところに住み続けたい」の割合は70代以上の85.7%が最も高く、10代の26.7%が最も低い結果となっており、年代が上がるにつれて高くなる傾向があります。

・地区別で見ると、西岳地区の87.5%が最も高く、順に志和池地区の87.2%、小松原地区の85.1%となっています。

3 住みやすさについて

3-1 これからも都城市に住み続けたいですか。

推移

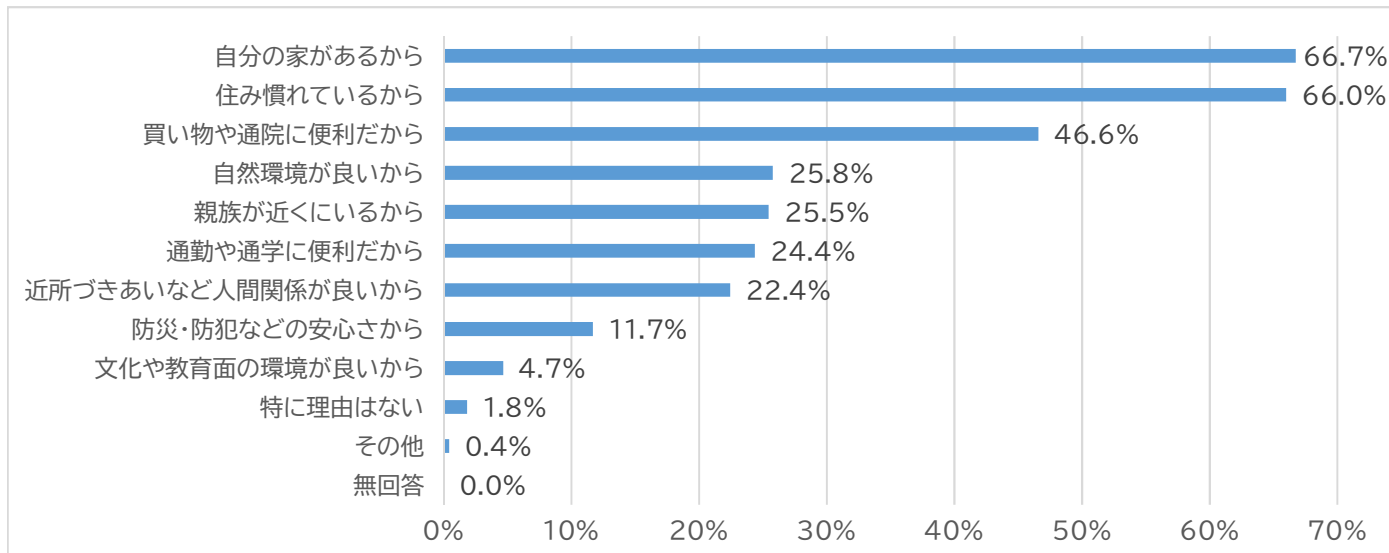


・「現在住んでいるところに住み続けたい」「市内の別の地域に住みたい」を合計した、都城市に「住み続けたい」の数値は、84%となりました。令和3年度と比較すると、「現在住んでいるところに住み続けたい」は2ポイントの増加、「市内の別の地域に住みたい」は1ポイントの減となっています。

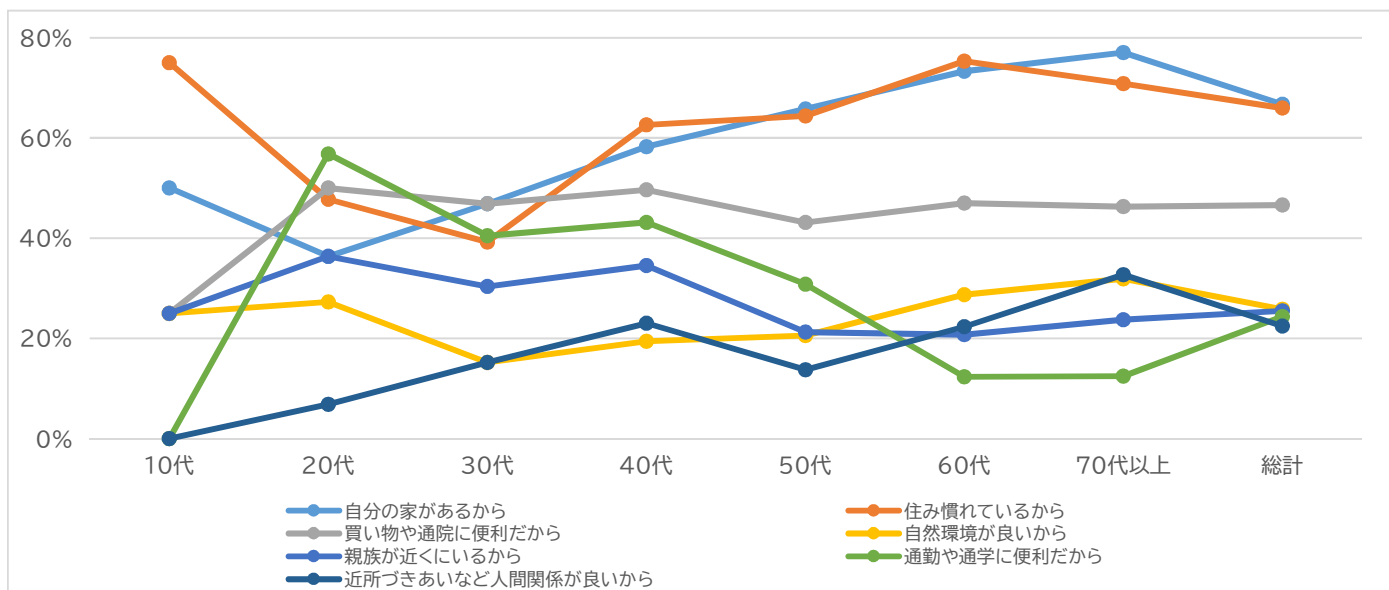
3 住みやすさについて

3-2 質問3-1で「1.現在住んでいるところに住み続けたい」と回答した方にお尋ねします。住み続けたいと答えた理由を教えてください。(複数回答)

全体



年代別 (総計上位7項目)



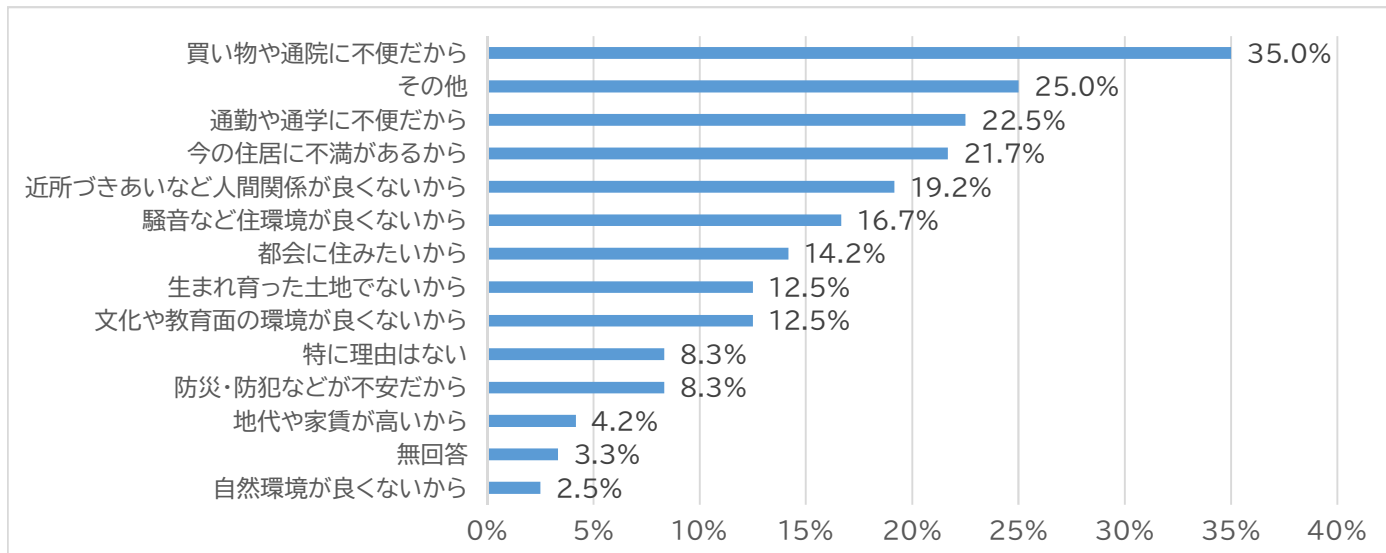
・「自分の家がある」「住み慣れている」の2項目が高い結果となりましたが、この2項目は年代が上がるにつれて高くなっている項目でもあるため、全体の回答者数の年代分布も影響していると考えられます。

・その他の項目でみると20代以上の約半数の人が「買い物や通院に便利」と感じており、子育て世代を中心に「通勤や通学に便利」の項目も高い結果となりました。

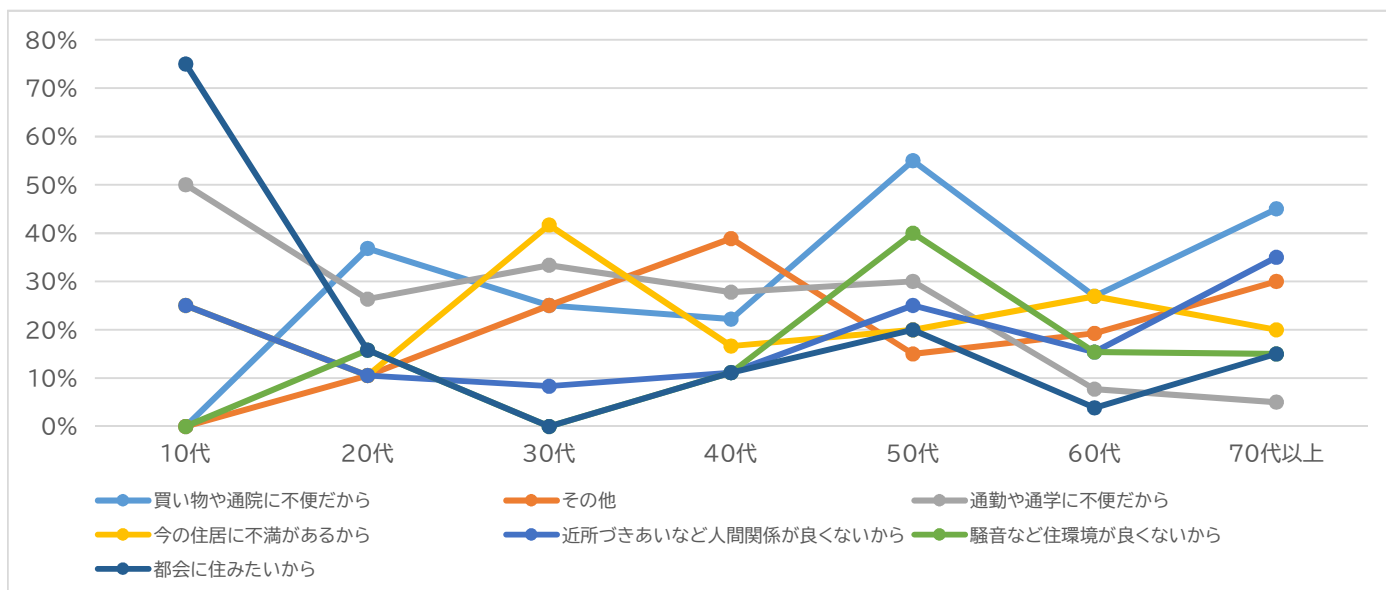
3 住みやすさについて

3-3 質問3-1で「2.市内の別の地域に住みたい」「3.市内には住みたくない」と回答した方にお尋ねします。別の地域に住みたい、住みたくないと答えた理由を教えてください。(複数回答)

全体



年代別 (総計上位7項目)

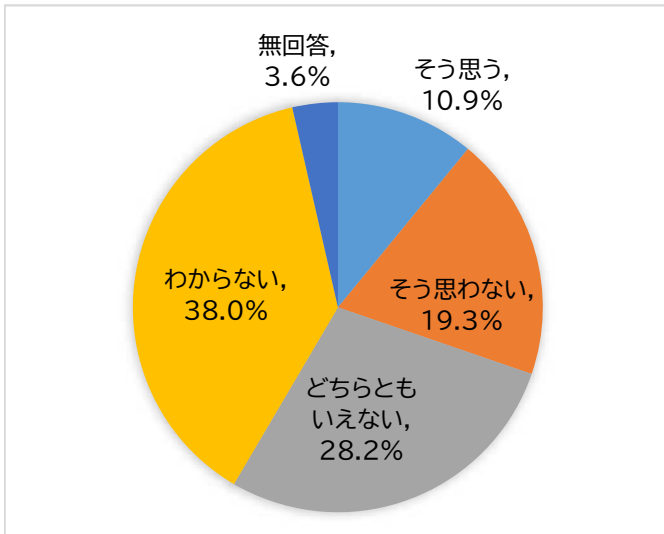


・「市内の別の地域に住みたい」「市内には住みたくない」理由としては、「買い物や通院が不便だから」の35%が最も高い結果となり、次いで「通勤や通学に不便だから」の22.5%となっています。

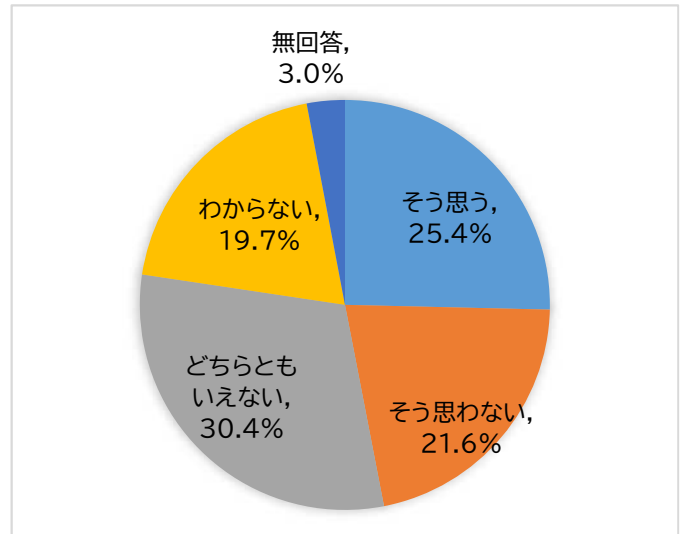
・年代別で見ると、50代・70代以上の年代で「買い物や通院が不便」と感じている人が多く、若い世代では「通勤や通学に不便」と感じている人が多い結果となりました。また、10代は、「都会に住みたいから」と答えた人が75%と高い結果となっています。

4 地場製品の販売促進について

4-1 農林畜産業者の所得向上を目指す取り組みとして、6次産業化が地域に浸透していると思いますか。

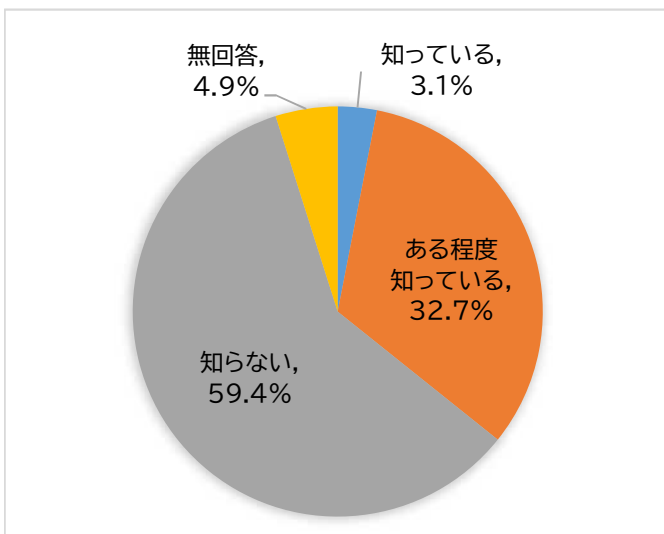


4-2 道の駅都城などを活用した地場製品の販売促進と販路拡大への取り組みが進んでいると思いますか。

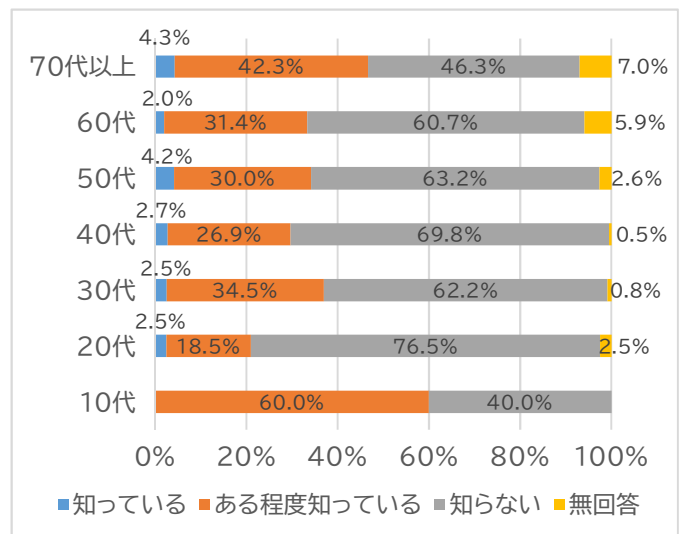


4-3 ふるさと納税でいただいた寄附金がどのように使われているかを知っていますか。

全体



年代別



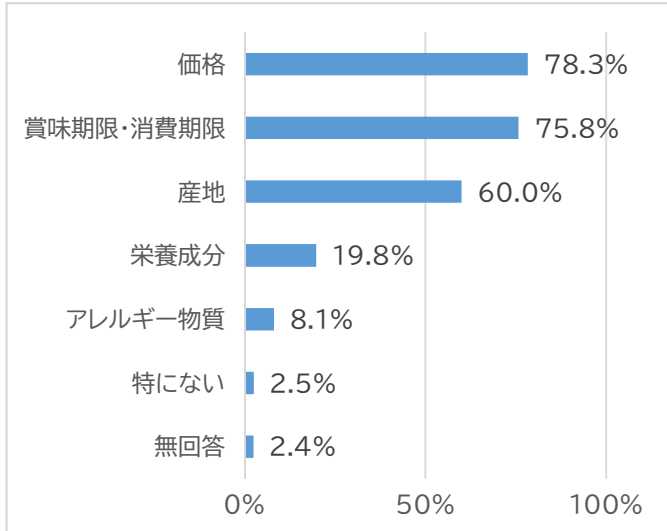
・「6次産業化が地域に浸透していると思うか」について、「そう思う」と答えた人が10.9%、「そう思わない」と答えた人が19.3%となり、「そう思わない」が8.4ポイント多い結果となりました。

・「地場製品の販売促進と販路拡大への取り組みが進んでいると思うか」については、「そう思う」と答えた人が25.4%、「そう思わない」と答えた人が21.6%となり、「そう思う」が3.8ポイント多い結果となりました。

・「ふるさと納税でいただいた寄附金の使い道」については、「知っている」「ある程度知っている」の合計が35.8%、「知らない」が59.4%となり、年代が上がるにつれ知っている人の割合が高くなる結果となりました。前回(令和3年度)は、「知っている」「ある程度知っている」と答えた人の合計は33.1%でしたので、2.7ポイント高い結果となりました。

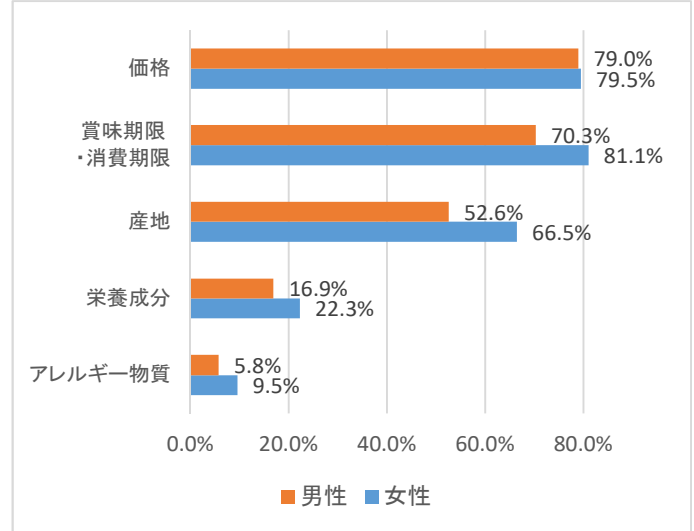
5 地産地消について

5-1 日頃、食品を選ぶ際に気をつけていることは何ですか。(複数回答)

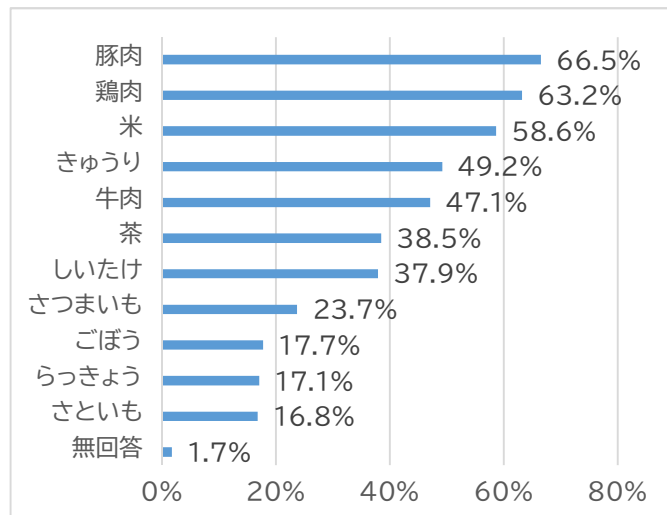


男女別 (総計上位5項目)

5-1 日頃、食品を選ぶ際に気をつけていることは何ですか。(複数回答)

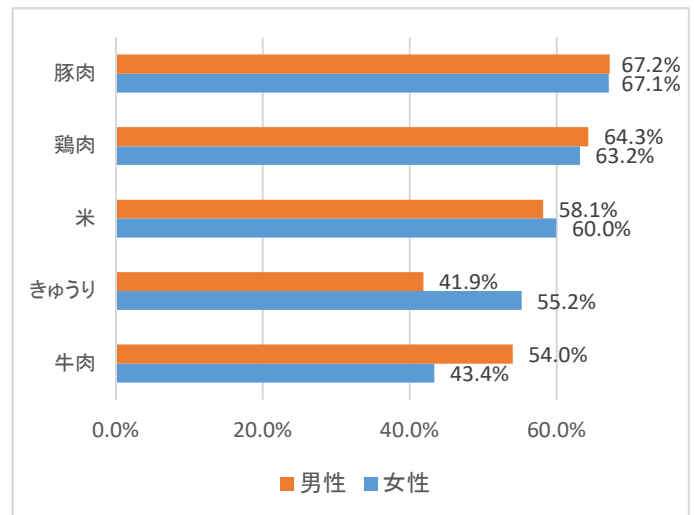


5-2 都城産の農林畜産物で、よく口にするものは何ですか。(複数回答)



男女別 (総計上位5項目)

5-2 都城産の農林畜産物で、よく口にするものは何ですか。(複数回答)



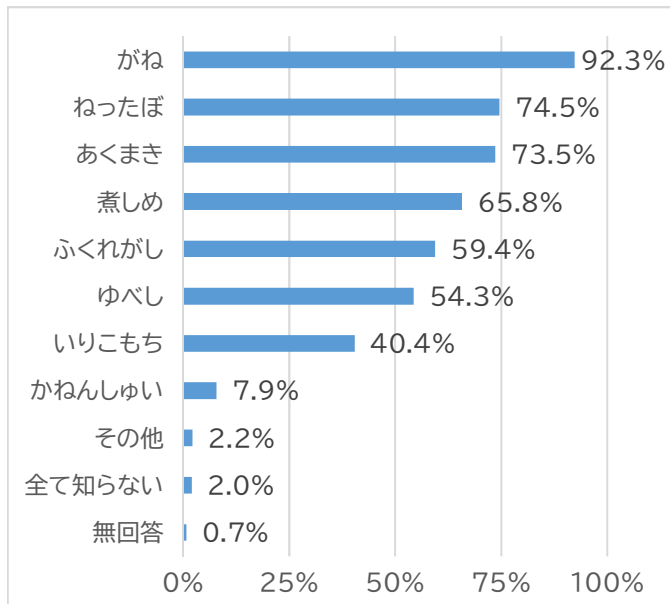
・「食品を選ぶ際に気をつけていること」については、「価格」78.3%と「賞味期限・消費期限」75.8%が高い結果となりました。男女別で見ると、「価格」については差がないものの、「産地」は差が13.9ポイント、「賞味期限・消費期限」は差が10.8ポイントと、この2項目は10ポイント以上の差が生じています。年代差はほとんど見られていません。

・「都城産の農林畜産物でよく口にするもの」は、「豚肉」66.5%、「鶏肉」63.2%、「米」58.6%の3項目が50%以上となり、高い結果となりました。男女別で見ると、上位3項目は差がないものの、「きゅうり」は13.3ポイント女性が高く、「牛肉」は10.6ポイント男性が高い結果となりました。この項目についても、年代別はほとんど差が見られていません。

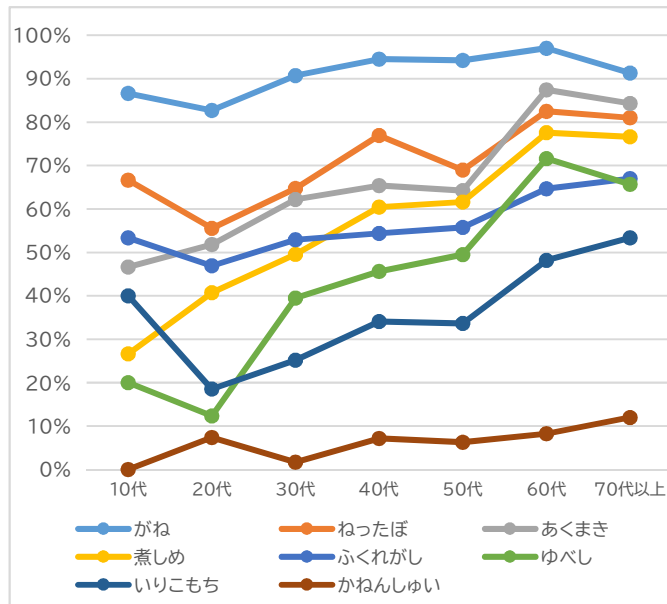
6 郷土料理について

6-1 都城の郷土料理だと知っている料理は何ですか。(複数回答)

全体

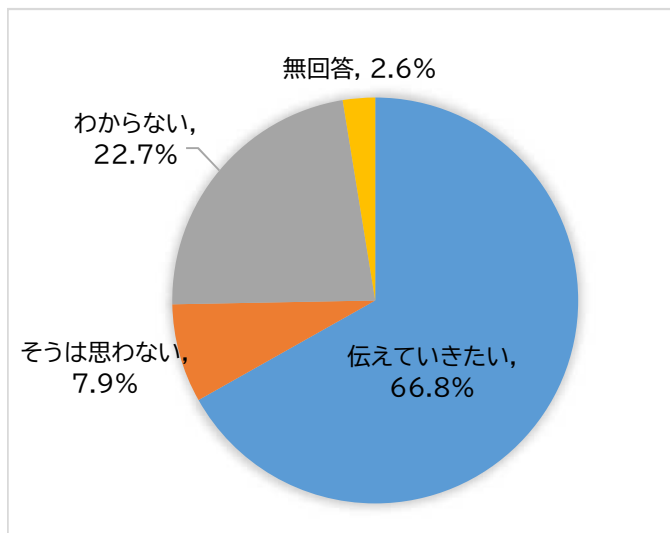


年代別 (総計上位8項目)

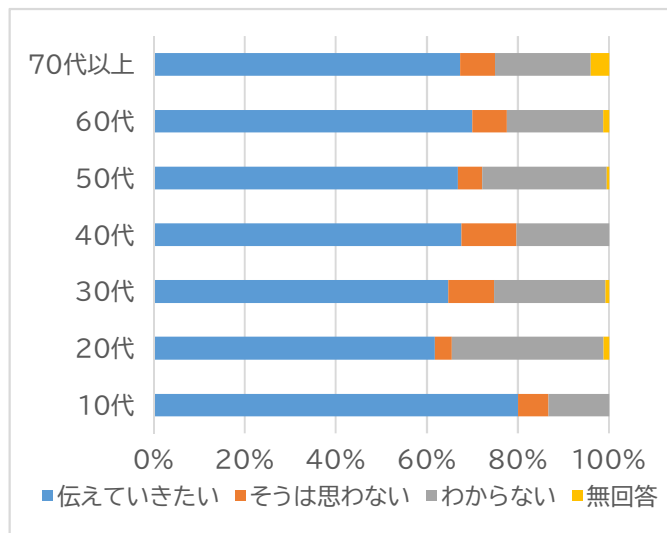


6-2 郷土料理を代々伝えていきたいと思いませんか。

全体



年代別



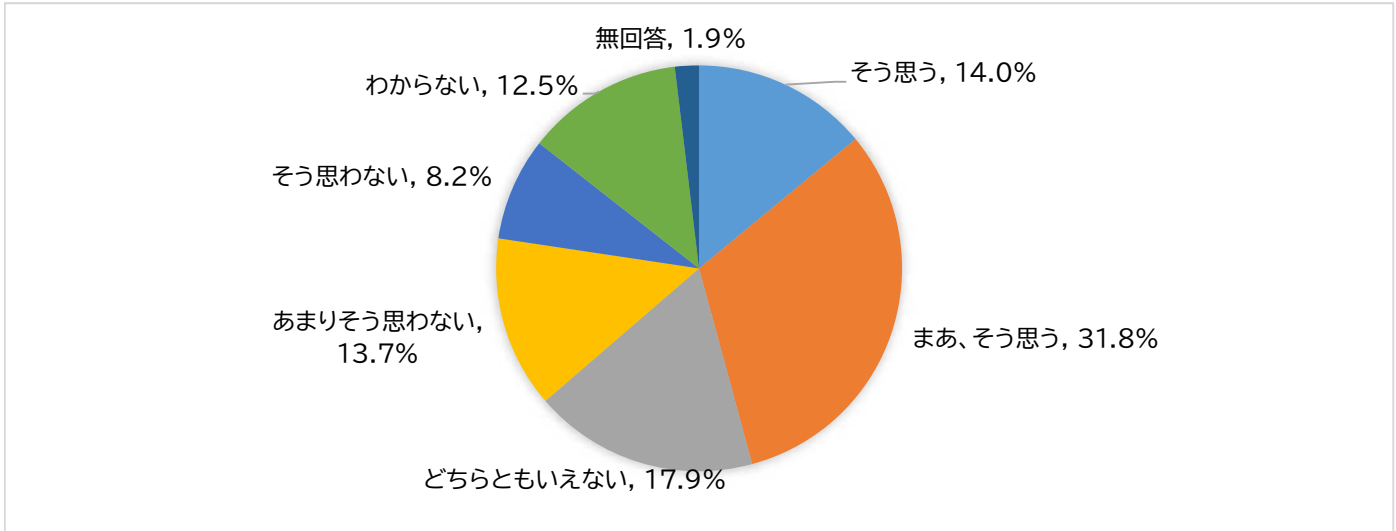
・「郷土料理だと知っている料理」については、「がね」が唯一の90%超えとなり、年代別に見ても、全年代において最も認知度の高い結果となりました。その他の料理については、各年代で多少の差はあるものの、おおむね似た傾向となりました。

・「郷土料理を代々伝えていきたいか」については、「伝えていきたい」と答えた人が66.8%となりました。年代別で見ると、昨年度は10代で「伝えていきたい」と回答したのは20%でしたが、今回は80%と非常に高くなっています。

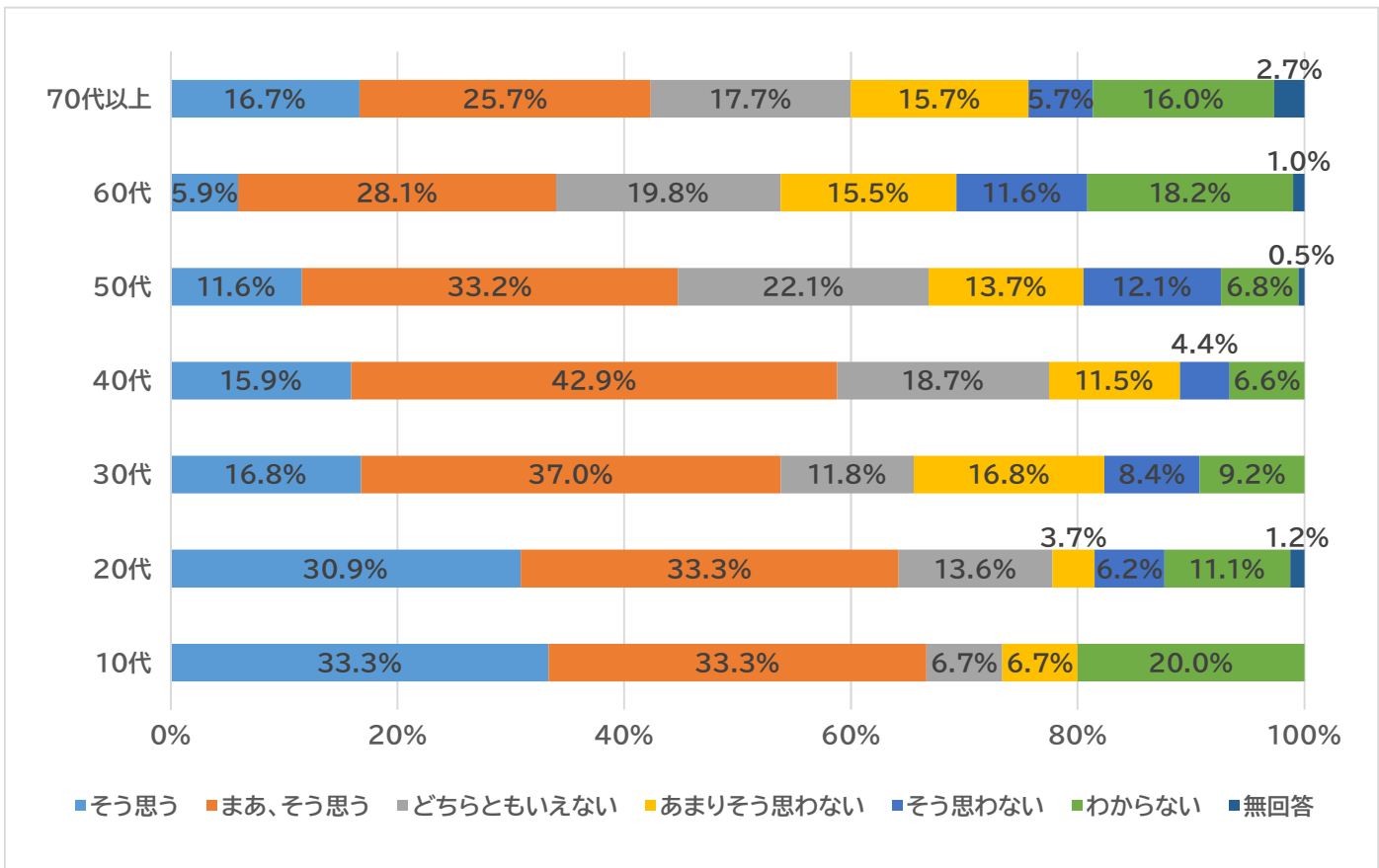
7 中心市街地中核施設「Mallmall」について

7-1 中心市街地中核施設「Mallmall」が整備されて、中心市街地が活性化してきていると思いますか。

全体



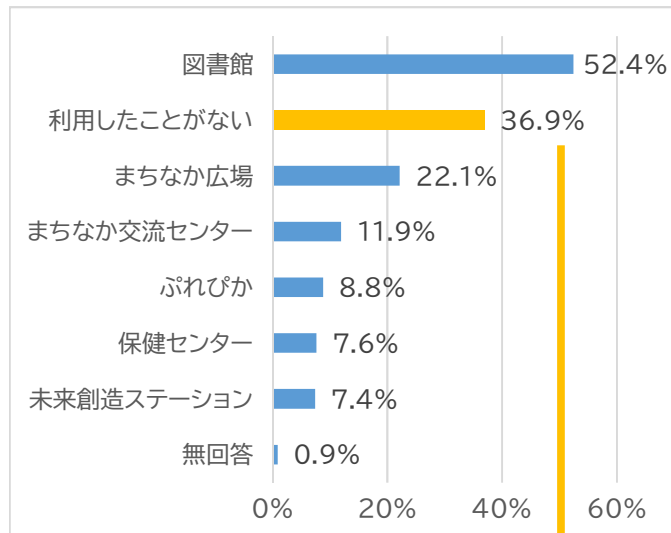
年代別



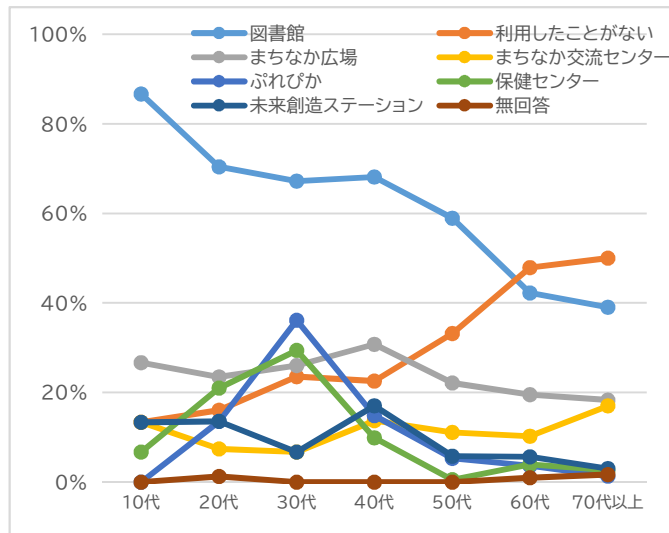
7 中心市街地中核施設「Mallmall」について

7-2 中心市街地中核施設「Mallmall」のどの施設を利用したことがありますか。(複数回答)

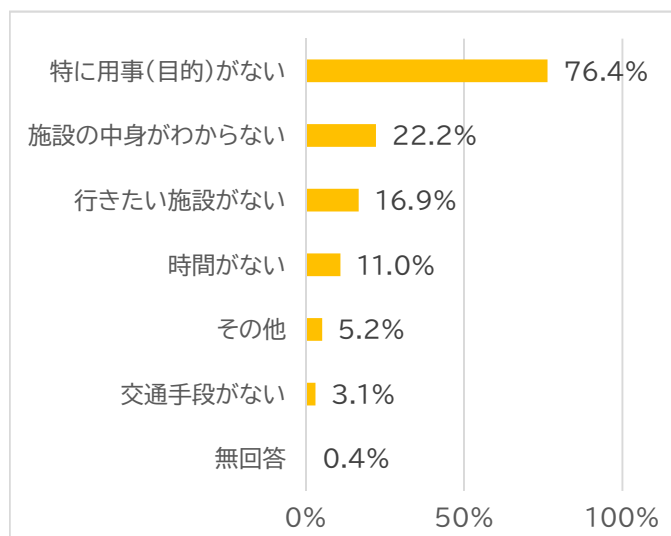
全体



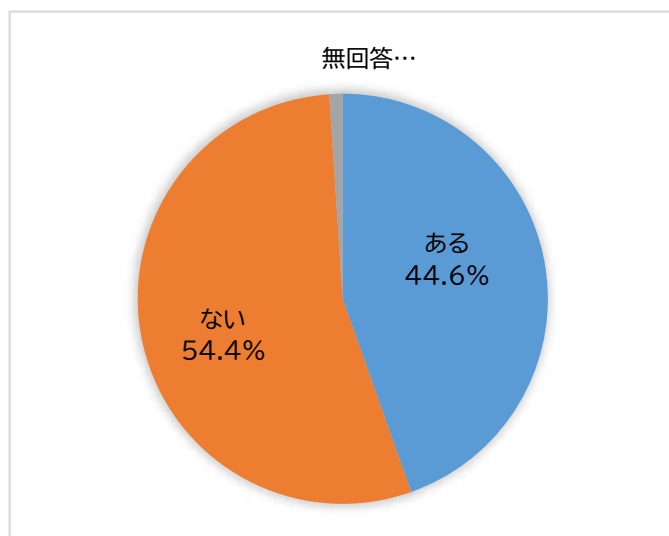
年代別



7-3 質問7-2で「7.利用したことがない」を選んだ方へお尋ねします。利用したことがない理由は何ですか。(複数回答)



7-4 中心市街地中核施設「Mallmall」を利用したことがある方へお尋ねします。施設利用の前後で周辺商店街等を利用したことがありますか。



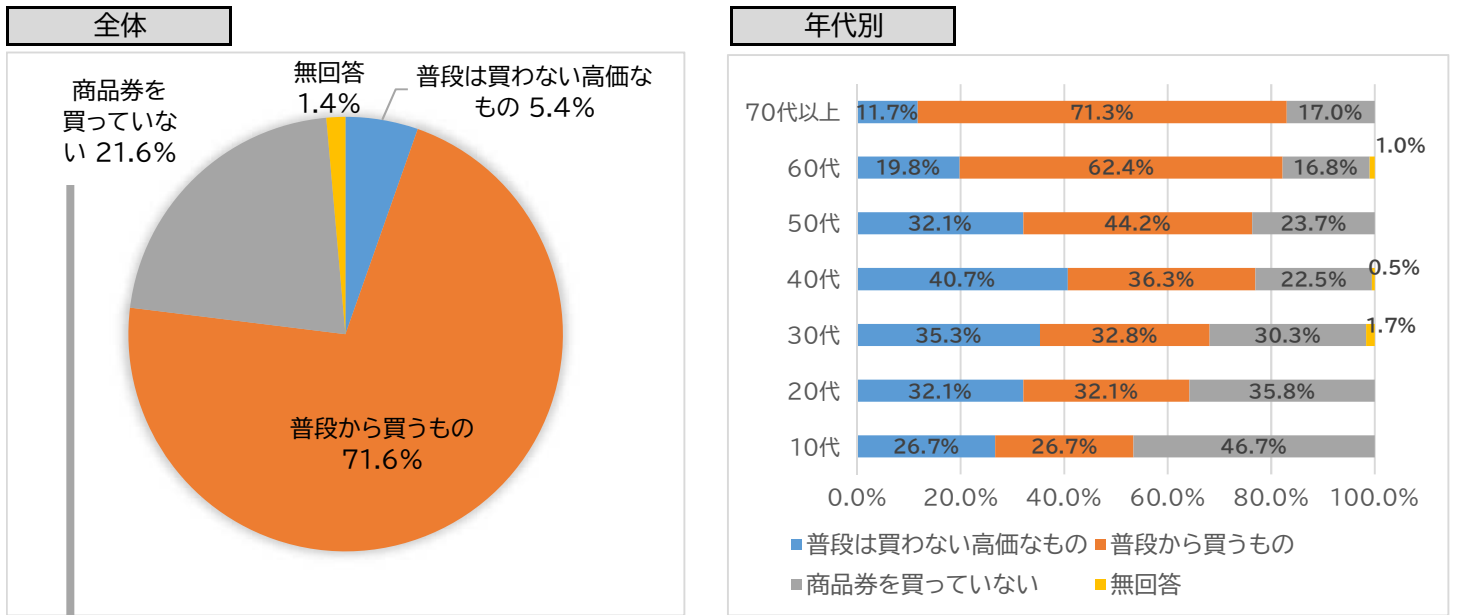
・「中心市街地中核施設「Mallmall(まるまる)」が整備されて活性化していると思うか」について、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計は45.8%となり、昨年度の38.1%と比較すると7.7ポイントの増加となっています。年代別にみると、年代が下がるにつれ高くなる傾向がみられました。

・「どの施設を利用したことがあるか」については、「図書館」が最も多く52.4%、次いで「まちなか広場」が22.1%でした。「利用したことがない」と答えた人は36.9%で、昨年度の41.0%と比較すると、4.1ポイント減となっています。「利用したことがない」理由については「特に用事(目的)がない」が最も高く、76.4%でした。

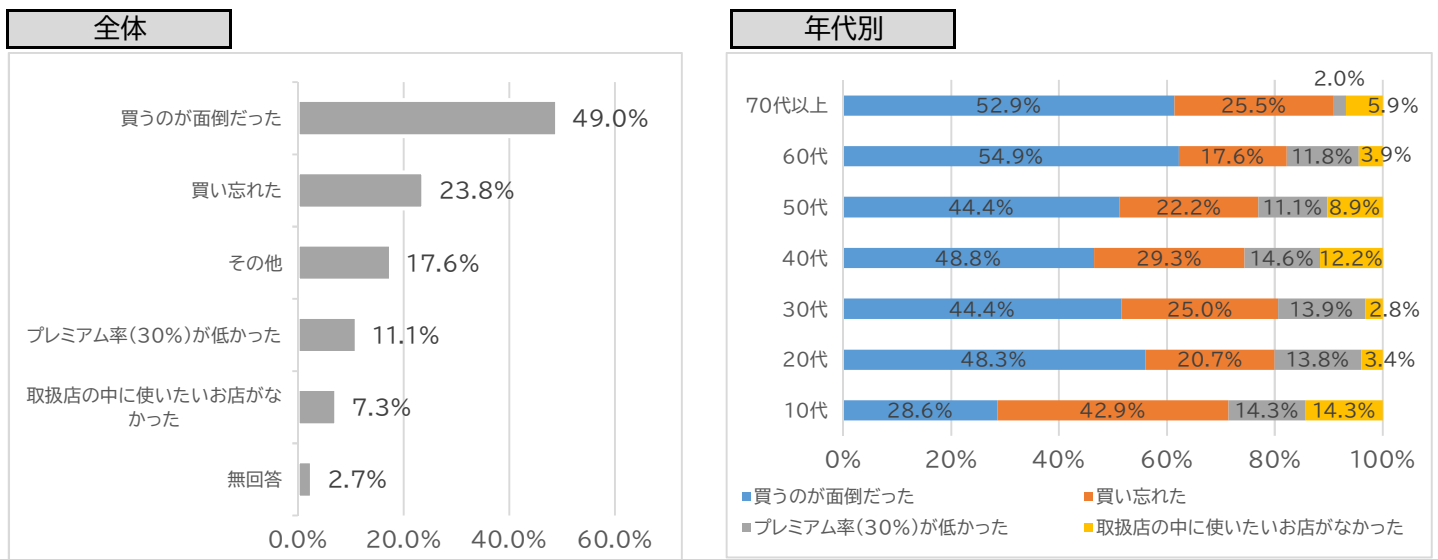
・利用したことがある人のうち、「施設を利用する前後の周辺商店街等の利用」については、「ない」と答えた方の割合が「ある」と回答した方を若干上回った結果となっています。

8 都城市プレミアム付スマイル商品券について

8-1 令和3年に販売した都城市プレミアム付スマイル商品券(第2弾)で何を買いましたか。



8-2 質問8-1で「3.商品券を買っていない」を選んだ方へお尋ねします。商品券を買わなかった理由は何ですか。(複数回答)

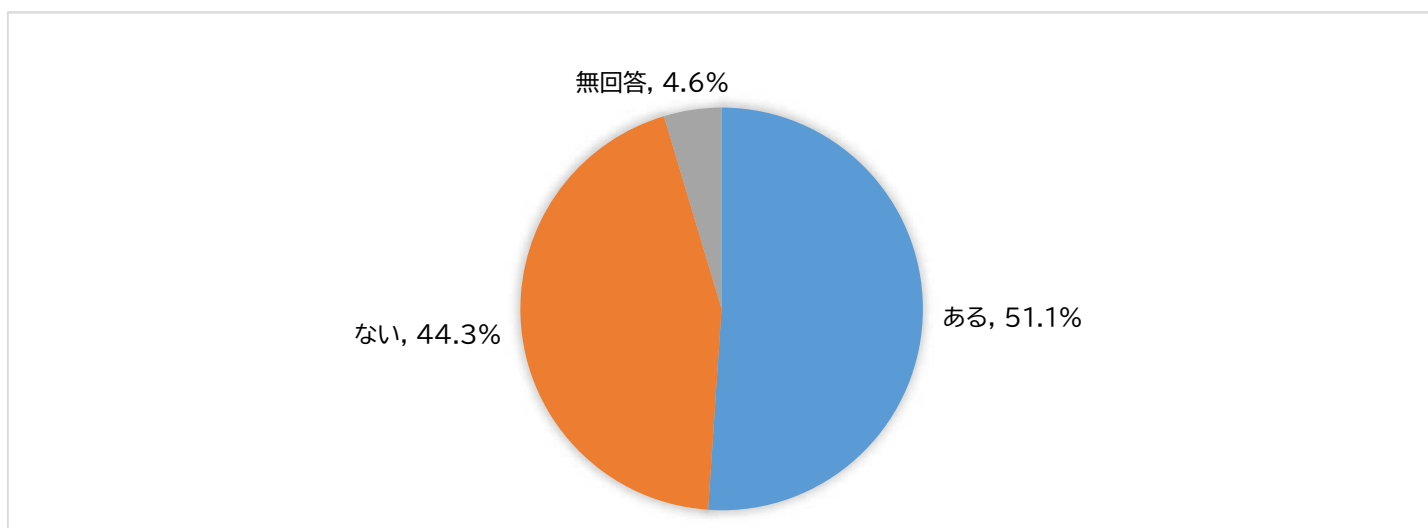


・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた地域経済の回復と市民の家計支援を図る目的で実施された「都城市プレミアム付スマイル商品券で何を買ったか」について、「普段から買うもの」と答えた方が71.6%と最も高い結果となりました。また、「普段から買うもの」「普段は買わない高価なもの」を合わせた商品券を「買った」割合を年代別で見ると、60代・70代では80%以上の方が購入しており、その他の年代も50%以上の方が購入したとの結果になりました。

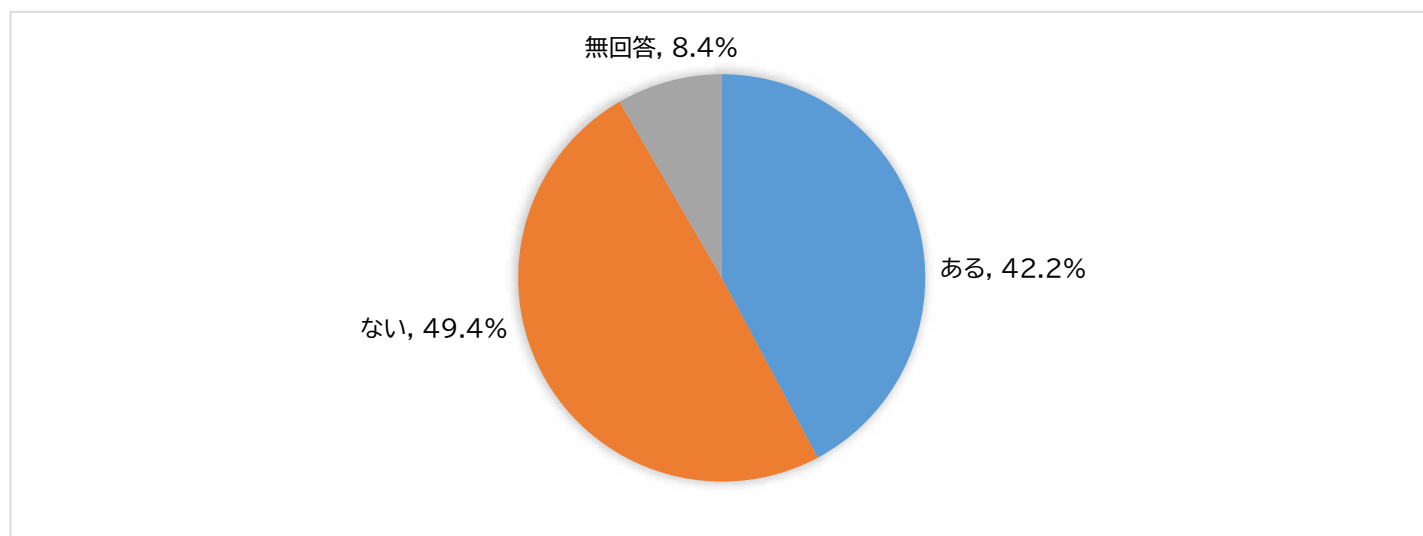
・商品券を買わなかった理由としては、「買うのが面倒だった」が49.0%と最も高い結果となっており、どの年代においてもほぼ同様の結果となっています。

9 道路について

9-1 日頃利用している道路で、渋滞していると感じる交差点や道路がありますか。



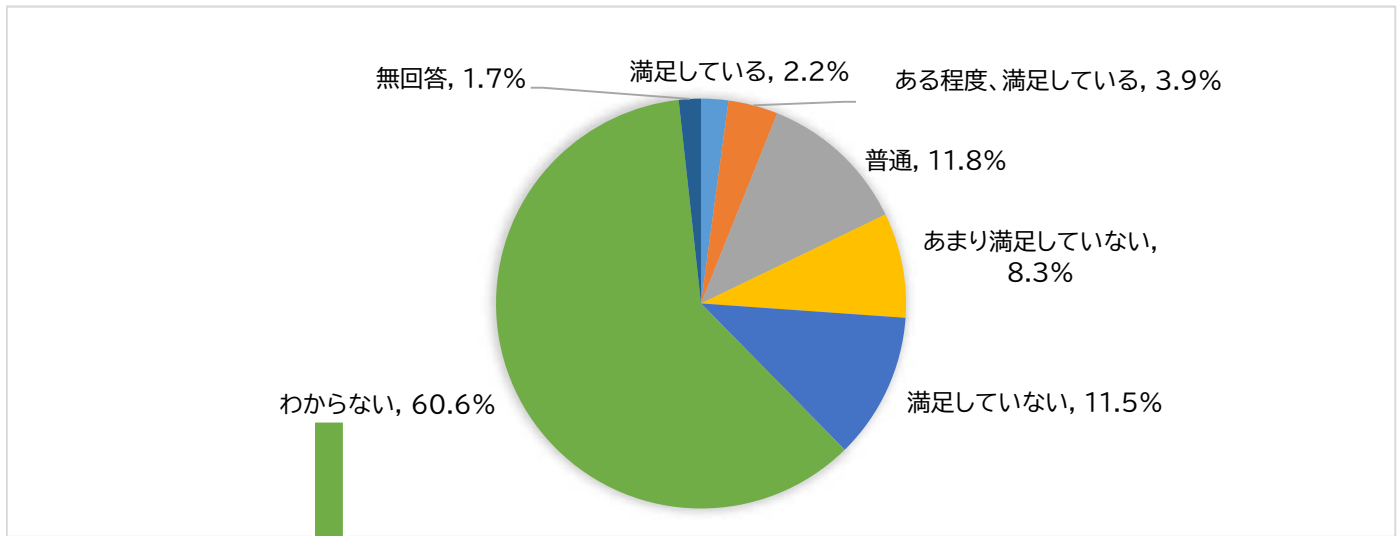
9-2 日頃利用している道路で、狭くて危ない、または広くなると便利になると感じる道路がありますか。



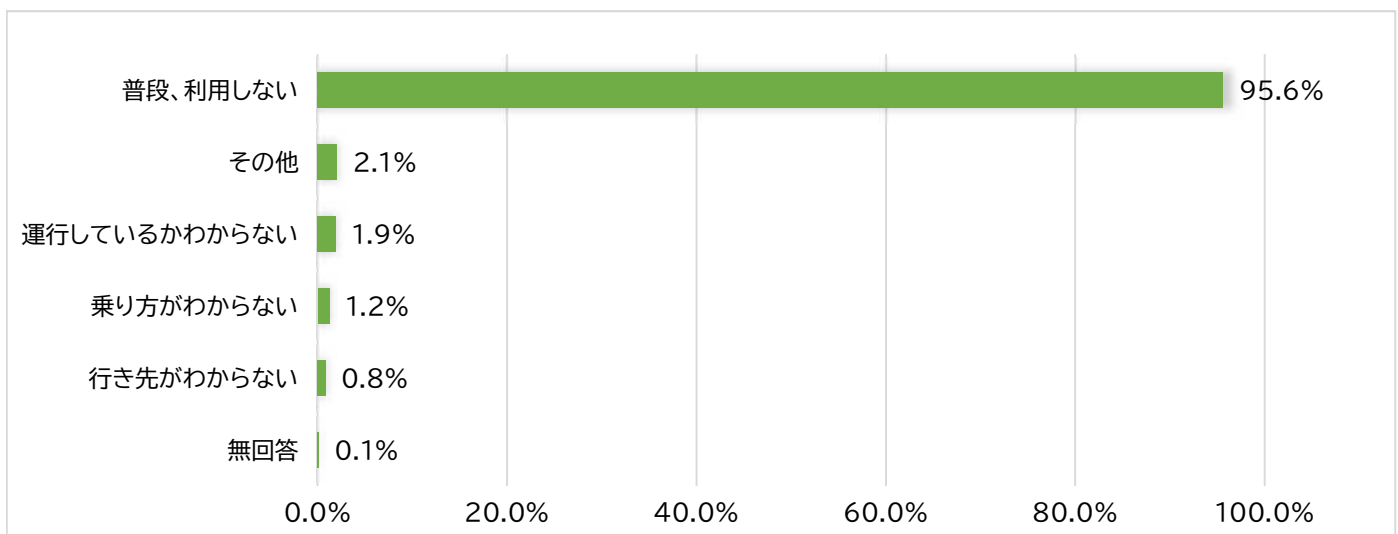
- ・「日頃利用している道路で渋滞していると感じる交差点や道路」については、51.1%の人が「ある」と答えました。
- ・「日頃利用している道路で、狭くて危ない、または広くなると便利になると感じる道路」については、42.2%の人が「ある」と答えました。

10 公共交通について

10-1 路線バスやコミュニティバスなど、お住まいの地域に運行している公共交通機関に満足していますか。



10-2 質問10-1で「わからない」を選んだ方にお尋ねします。わからないとした理由は何ですか。



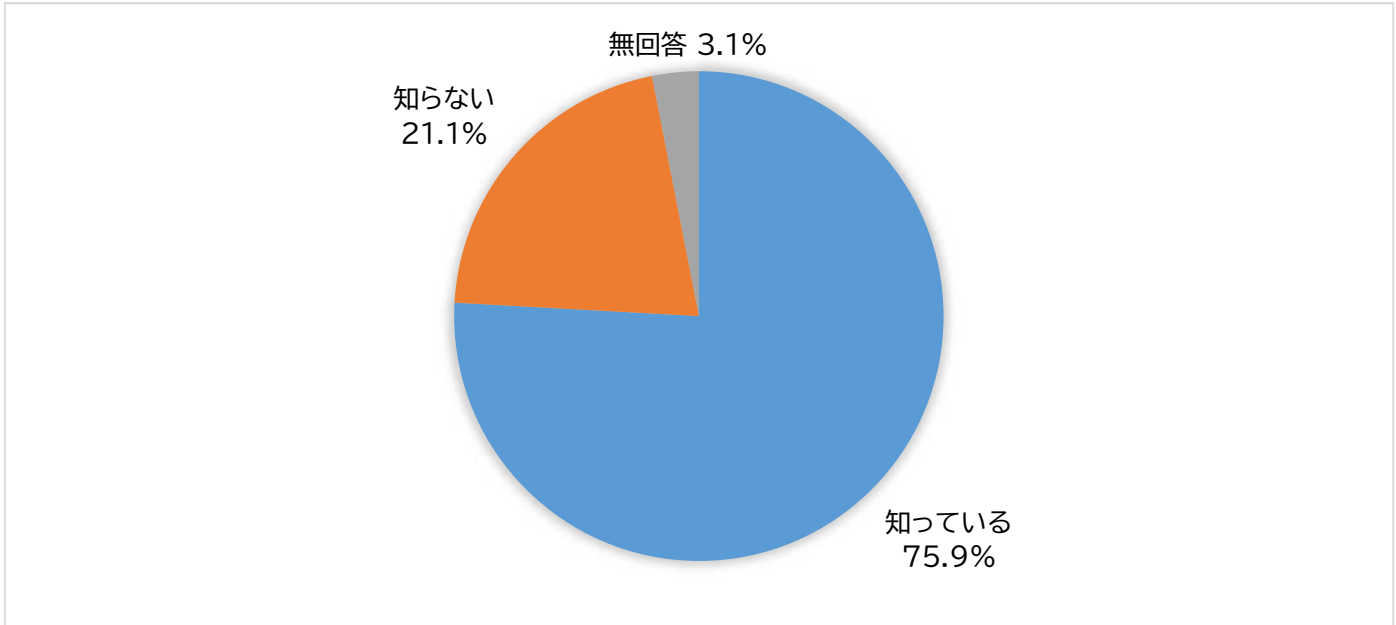
・「公共交通の満足度」については、「満足している」「ある程度満足している」の合計が6.1%、「満足していない」「あまり満足していない」の合計が19.8%となり、満足していない人の割合が満足している人の割合を上回る結果となりました。

・公共交通機関の満足度について「わからない」と答えた人の95.6%は、「普段利用しないためわからない」と回答しています。

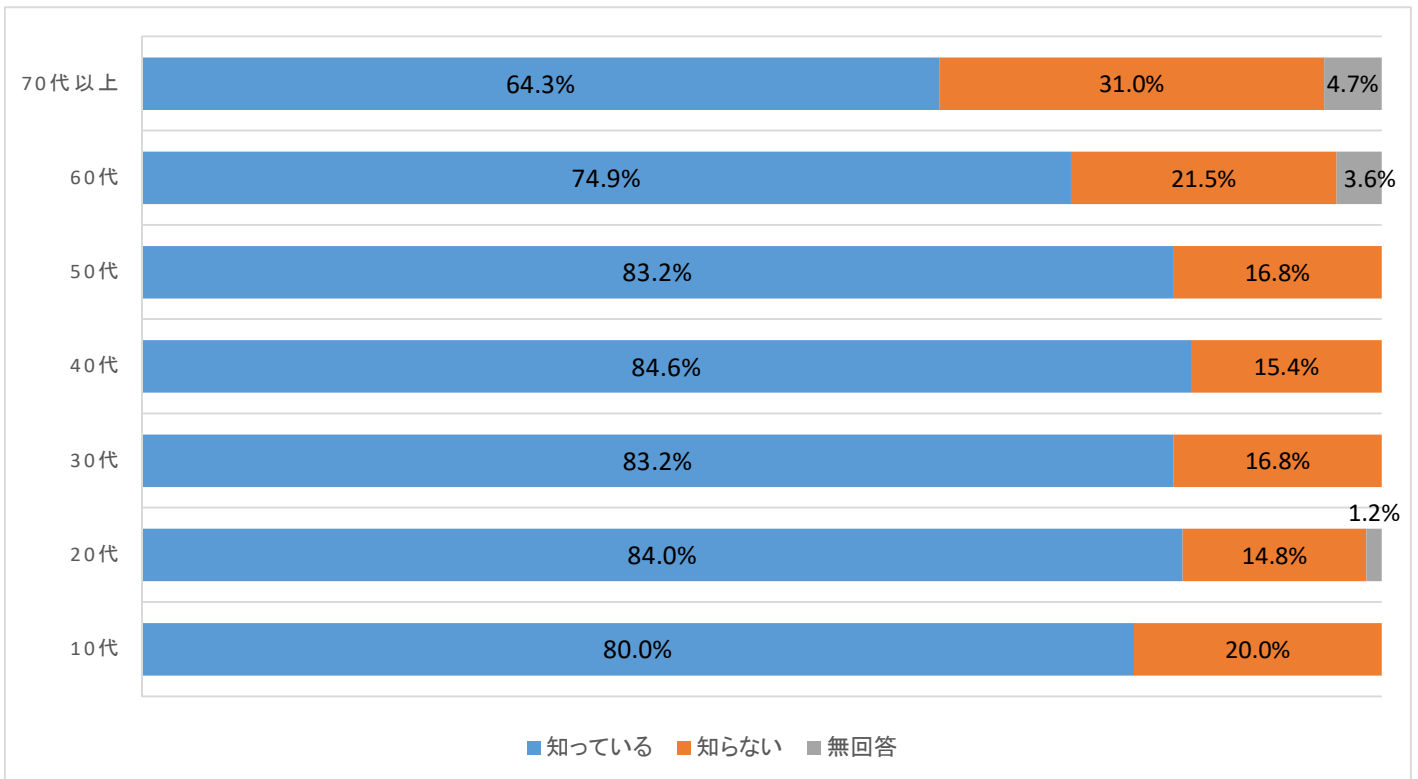
11 健康づくりについて

11-1 BMI(体格指数)が25以上あると肥満であることを知っていますか。

全体



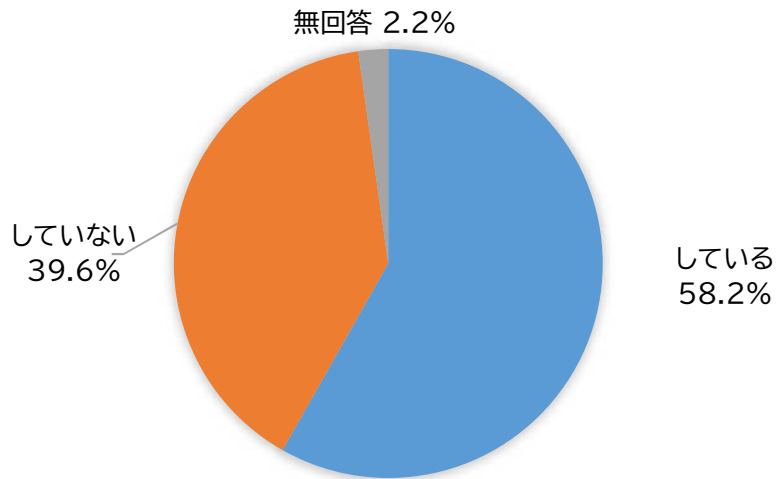
年代別



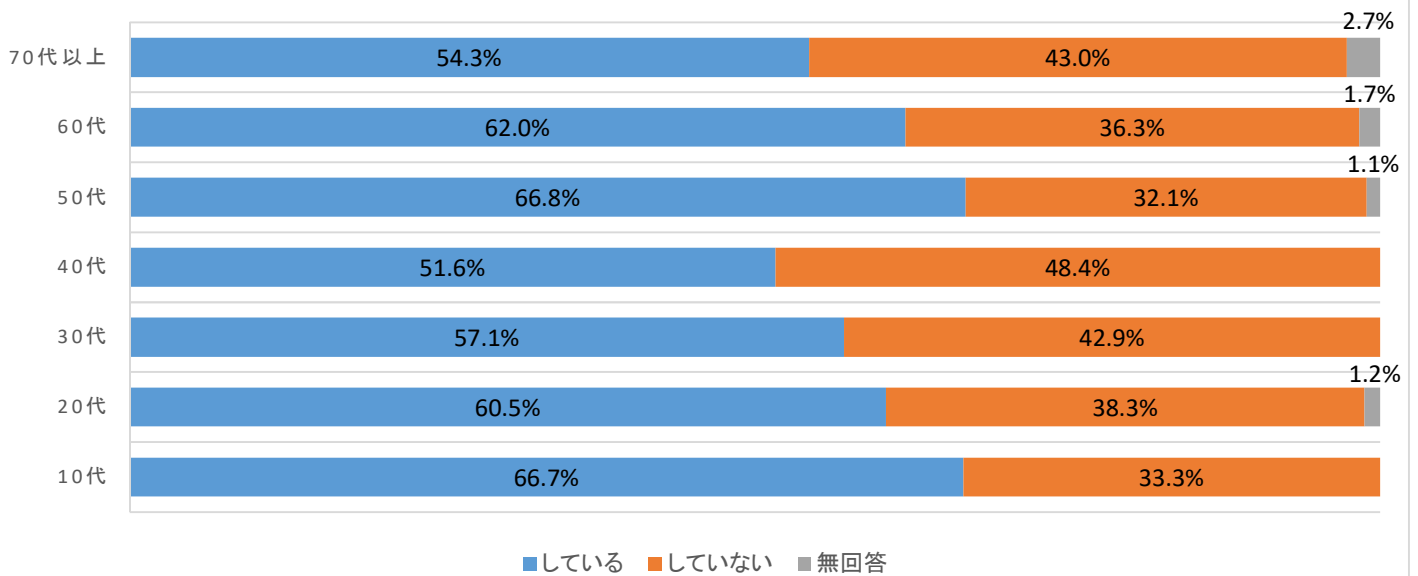
11 健康づくりについて

11-2 体重のコントロール(適正標準体重の維持や減量)をしていますか。

全体



年代別



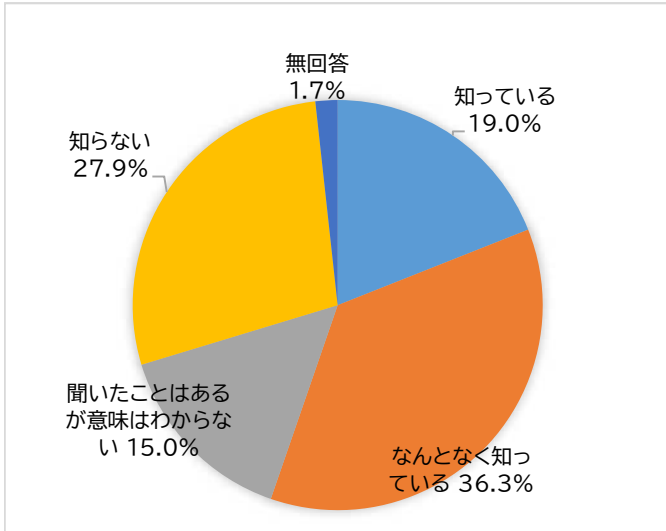
・「BMIが25以上あると肥満であることを知っている」と答えた人は75.9%であり、全ての年代においても高い割合で知っているとの結果になりました。

・「体重のコントロール(適正標準体重の維持や減量)をしているか」については、58.2%の人が「している」と回答しています。年代別で見ると、全ての年代で50%以上は「している」と回答しています。

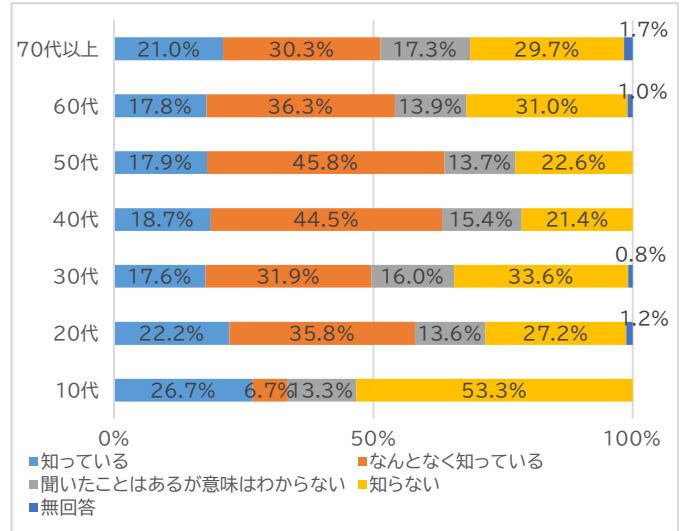
12 社会保障について

12-1 超高齢社会を迎えることによる「2025年問題」、「2040年問題」を知っていますか。

全体

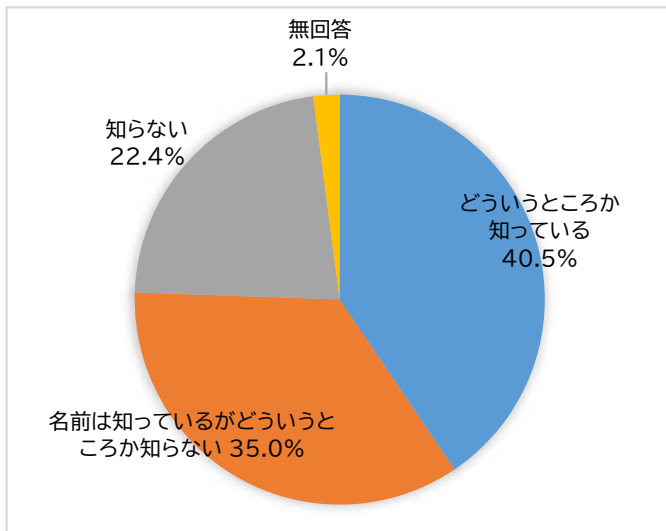


年代別

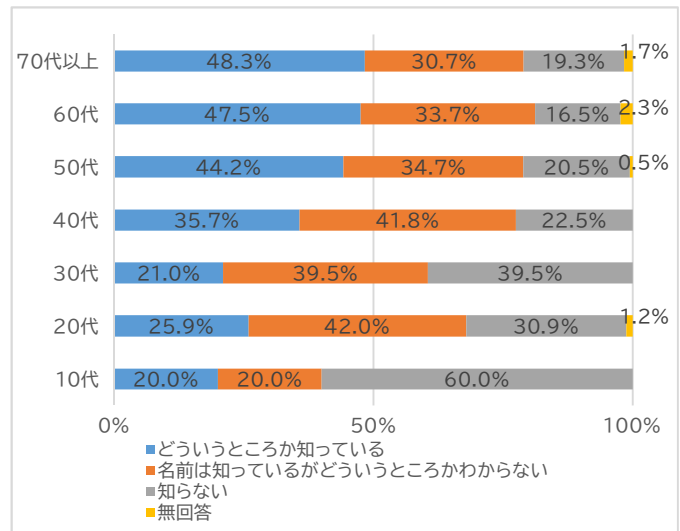


12-2 地域包括支援センターを知っていますか。

全体



年代別



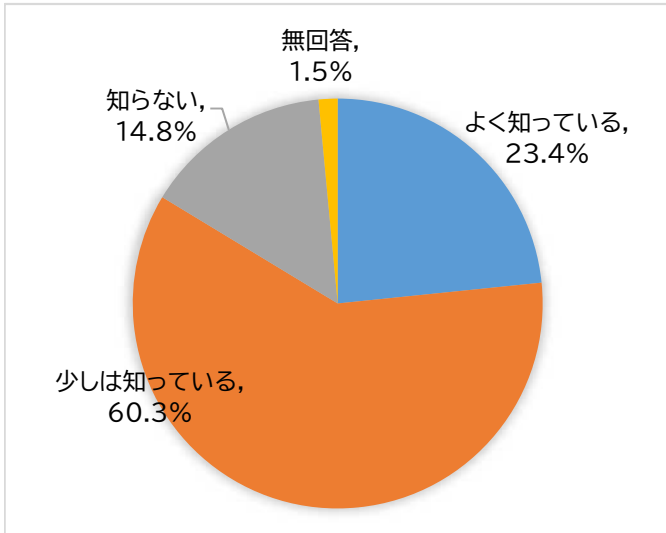
・超高齢社会を迎えることによる「2025年問題」、「2040年問題」を知っているかについては、「知っている」「なんとなく知っている」と答えた人の合計が55.3%となっています。年代別で見ると、20代以上の50%は「知っている」「なんとなく知っている」と答えていますが、10代では、50%以上が「知らない」と答えています。

・地域包括支援センターを知っているかについては、40.5%が「知っている」と答えています。年代別では、年代が上がるにつれて「知っている」の割合が高くなっています。

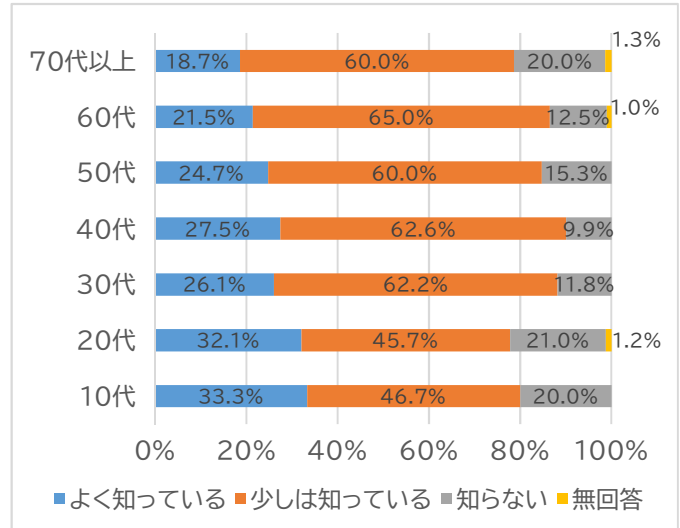
13 心の健康について

13-1 自殺で亡くなった人は、うつ病の人が多くと言われています。憂うつ、気分が重い、好きな事もやりたくないなどの「うつ病のサイン」を知っていますか。

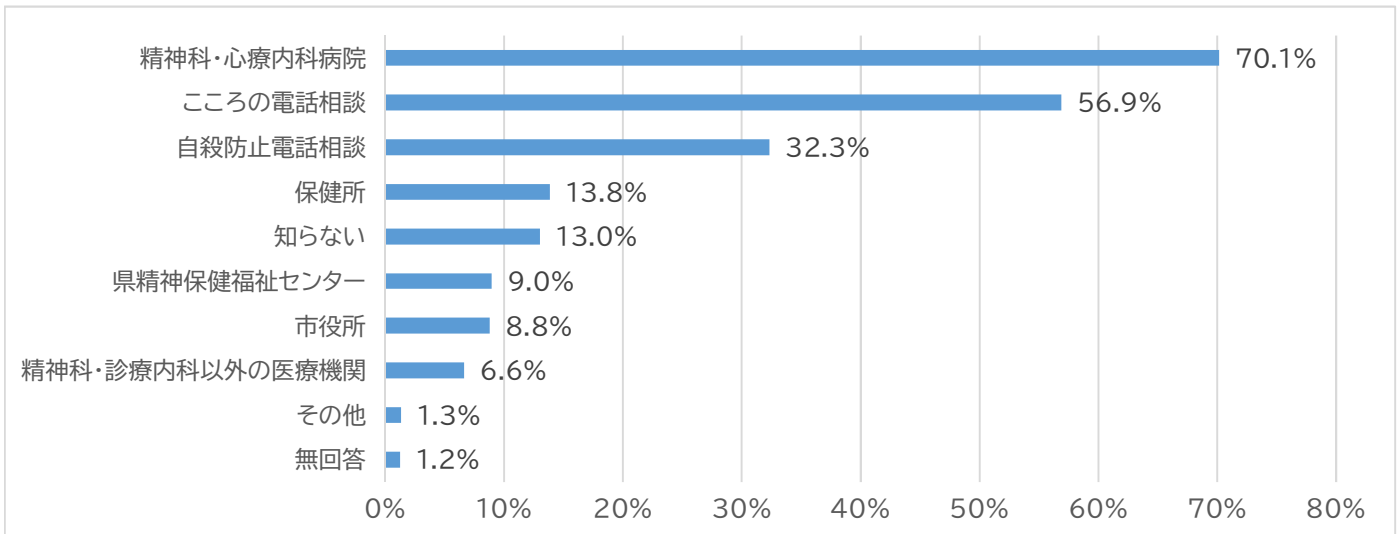
全体



年代別



13-2 こころの悩みの相談先として知っている窓口はどこですか。(複数回答)



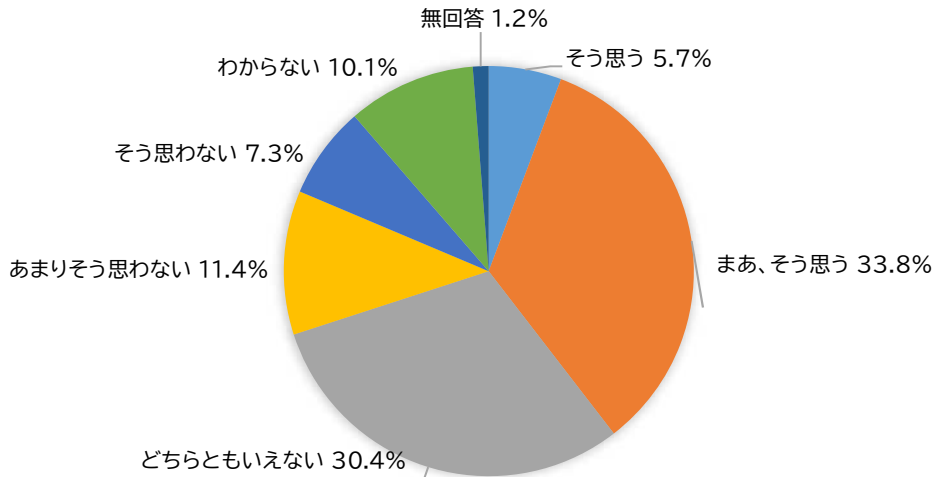
・「うつ病のサインを知っているか」について、「よく知っている」「少しは知っている」と答えた人の合計は83.7%となり、前回(令和3年度)の79.3%から4.4ポイント増加しました。年代別にみると、40代が最も高く90.1%、次いで30代の88.3%となりました。

・「こころの悩みの相談先として知っている窓口」については、「精神科・心療内科病院」が最も高く70.1%、次いで「こころの相談電話」の56.9%となりました。

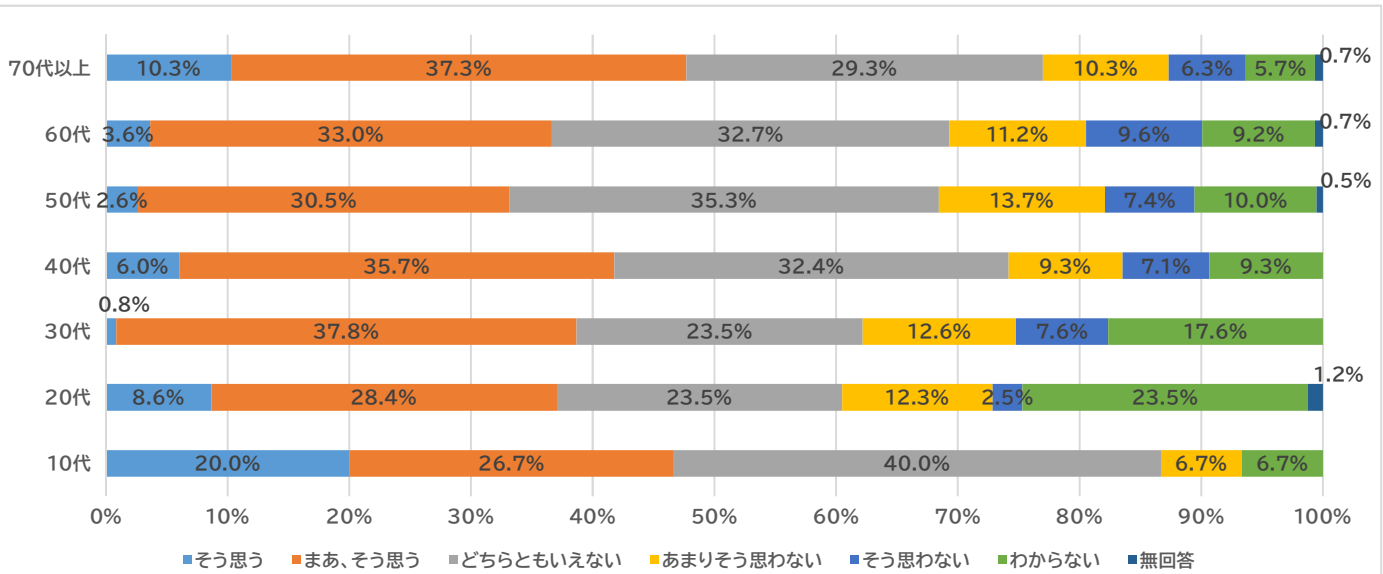
14 福祉の充実について

14-1 高齢者が生きがいを持ち安心して暮らせるまちだと思いますか。

全体



年代別



・「高齢者が生きがいを持ち安心して暮らせるまちだと思うか」について、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計は39.5%となり、前回(令和3年度)の35.7%と比較して、3.8ポイント増加しました。

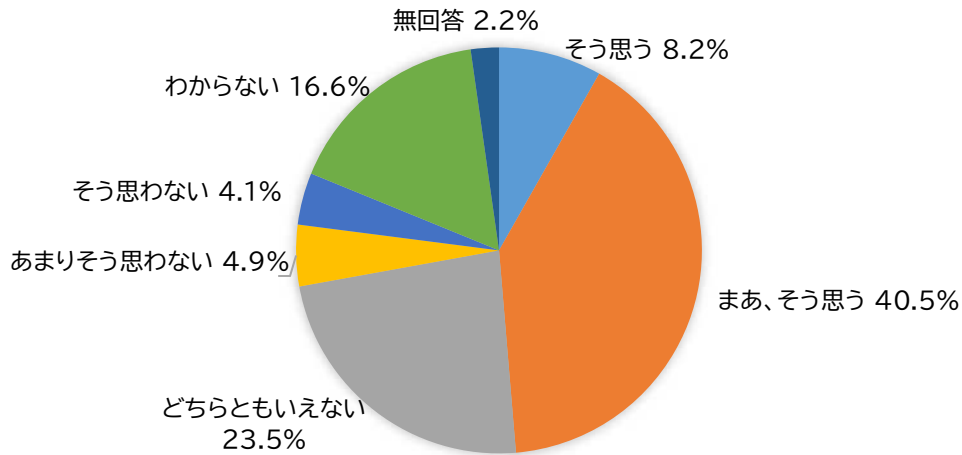
・「そう思わない」「あまりそう思わない」と答えた人の合計は18.7%となり、前回(令和3年度)の20%と比較して、1.3ポイント減少しています。

・年代別にみると、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計が最も高かったのは70代以上の47.6%でした。

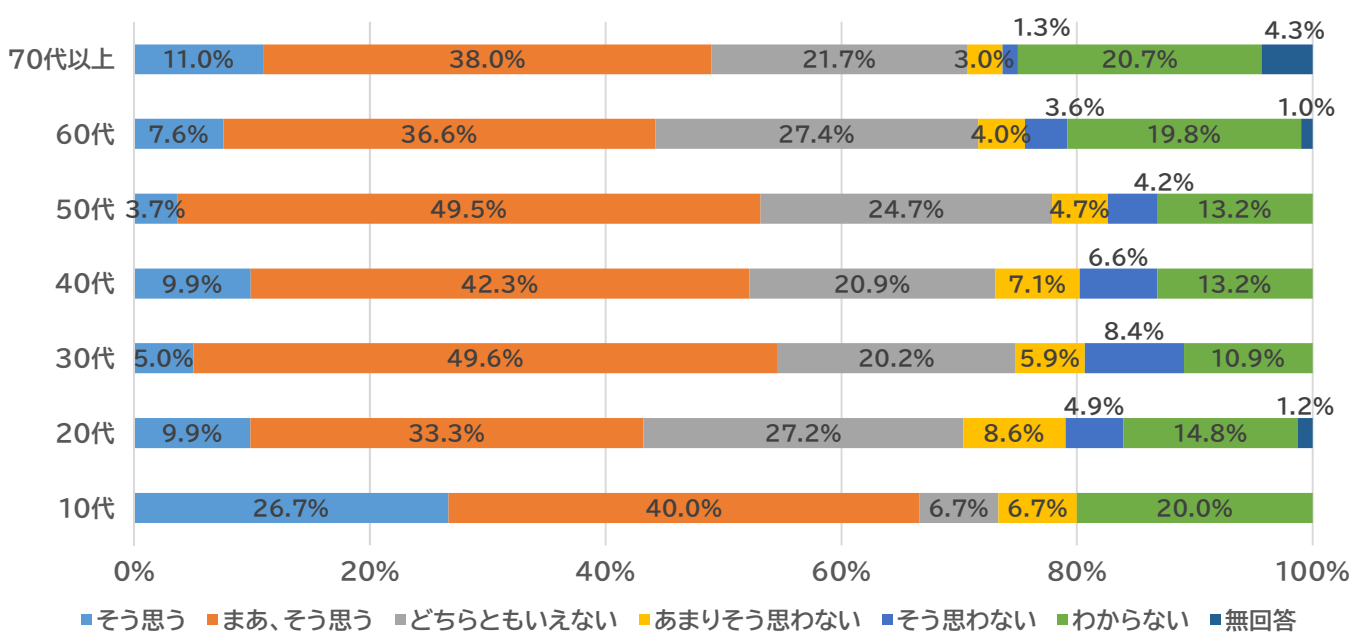
15 子育てについて

15-1 子育てしやすい、又は子育てにやさしいまちだと思いますか。

全体



年代別



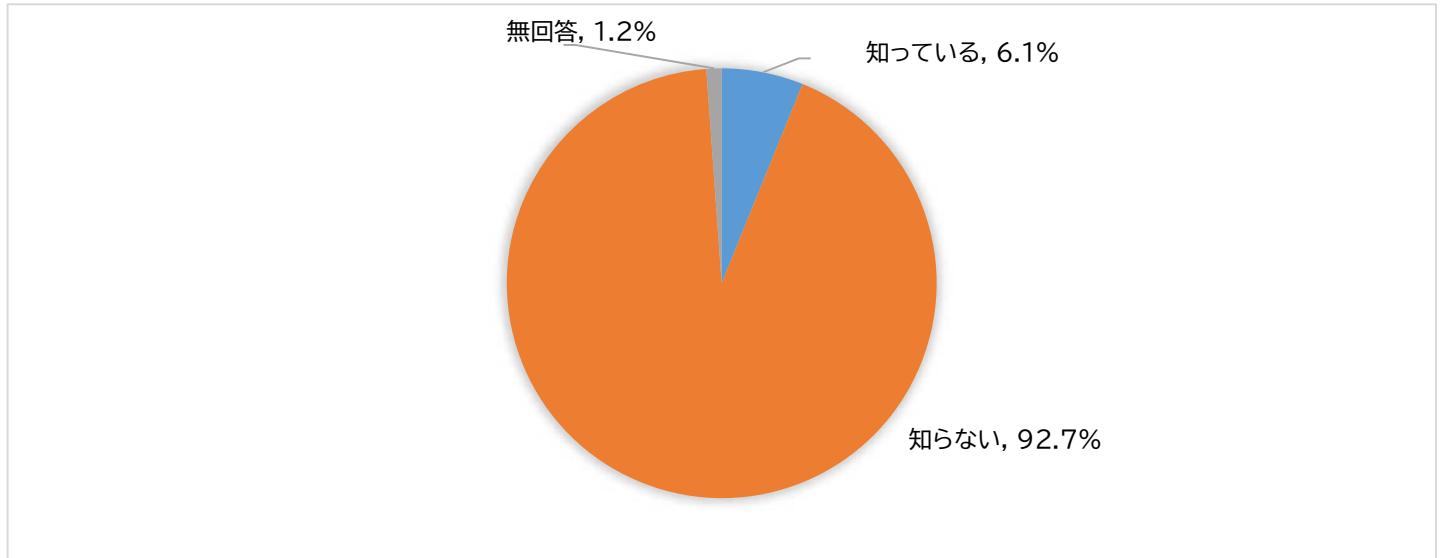
・「子育てしやすい、又は子育てにやさしいまちだと思うか」について、「そう思う」「まあ、そう思う」と答えた人の合計が48.7%となり、前回(令和3年度)の54.8%と比較すると6.1ポイント減少しました。また、「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計は9.0%で、前回(令和3年度)の7.6%と比較して1.4ポイント増加しました。

・年代別に見て「そう思う」「まあ、そう思う」の合計が最も高い結果となったのは10代の66.7%、次いで30代の54.6%でした。

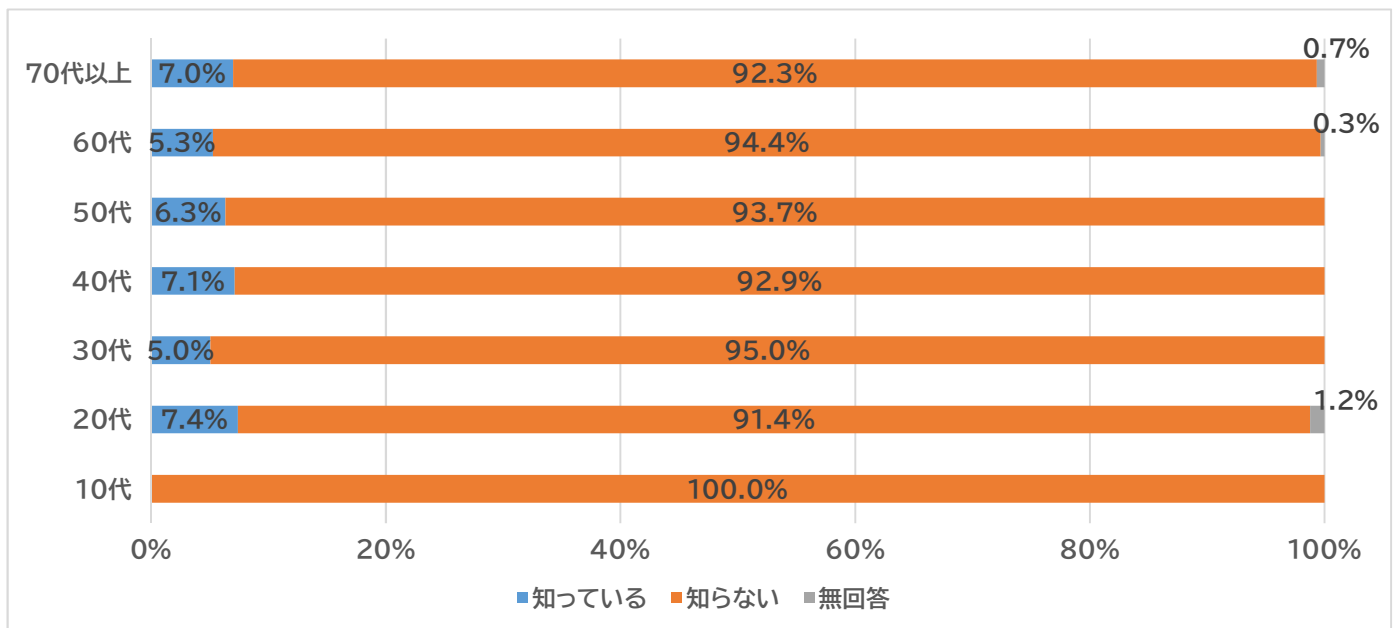
16 都城教育の日について

16-1 市では、一人ひとりが学びについて考え、教育への理解と関心を高める原点の日として、毎年2月18日を「都城教育の日」に制定していることを知っていますか。

全体



年代別



・「都城教育の日を知っているか」 「知っている」6.1%、「知らない」92.7%と、「知らない」と答えた人が多い結果となりました。

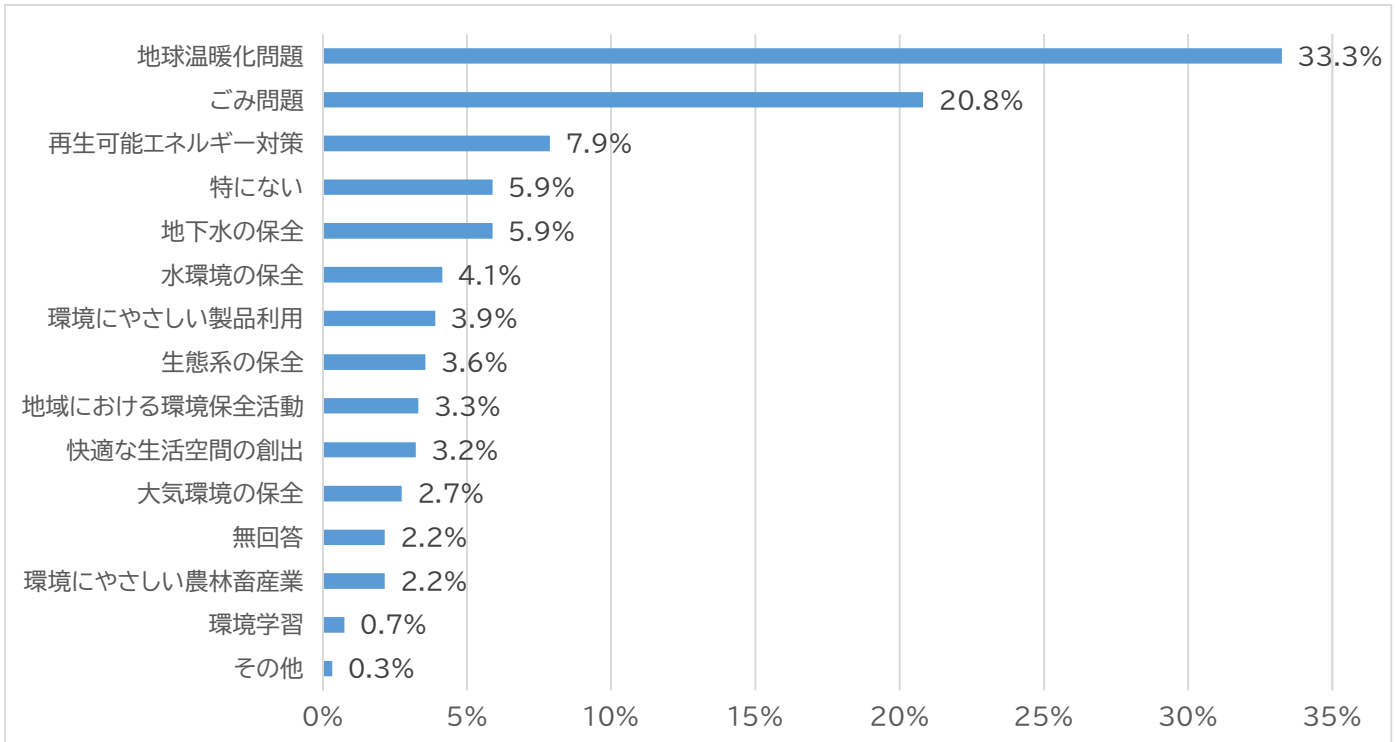
・前回(令和3年度)「知っている」と答えた人は7.3%でしたので、1.2ポイント減少した結果となりました。

・年代別にみると、「知っている」と答えた人の最も高い結果となったのは20代の7.4%でした。次いで40代の7.1%、70代以上の7.0%でした。

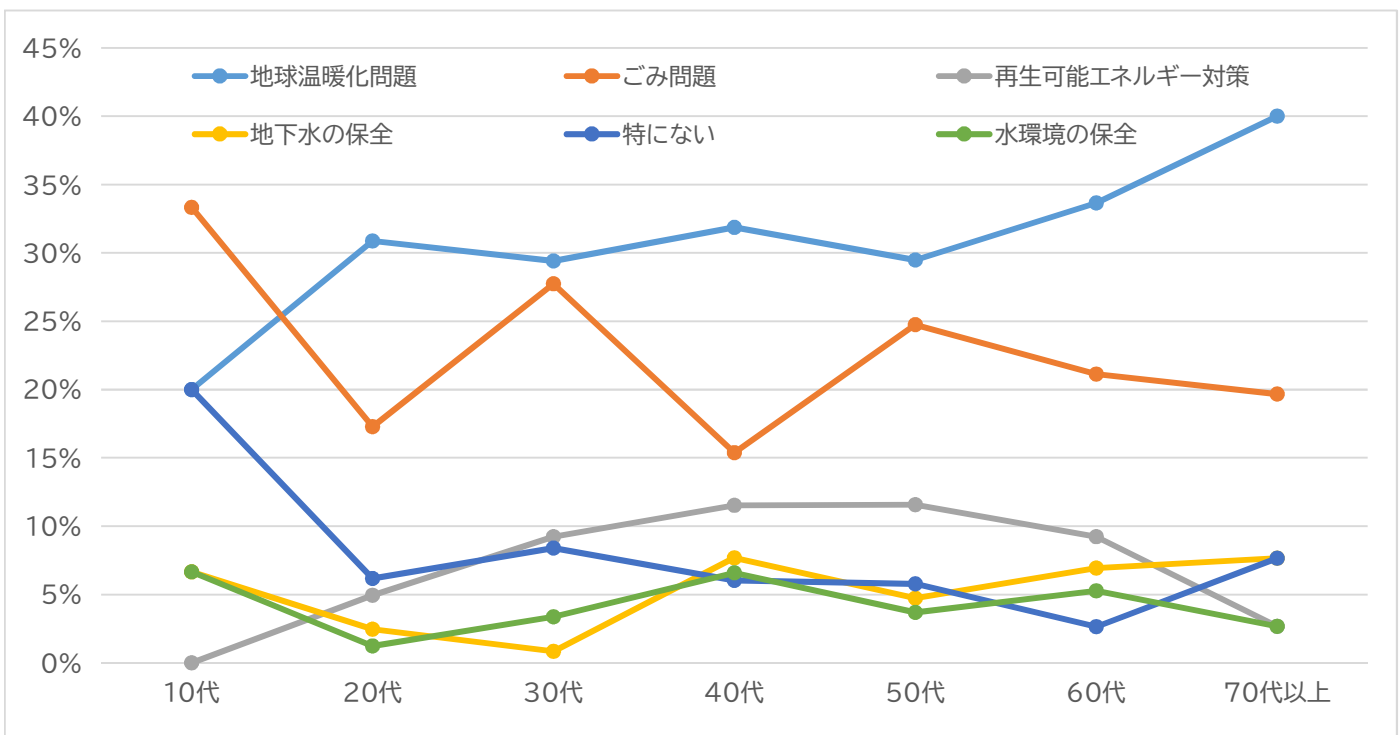
17 環境問題について

17-1 最も関心のある環境問題を、1つだけ選んでください。

全体



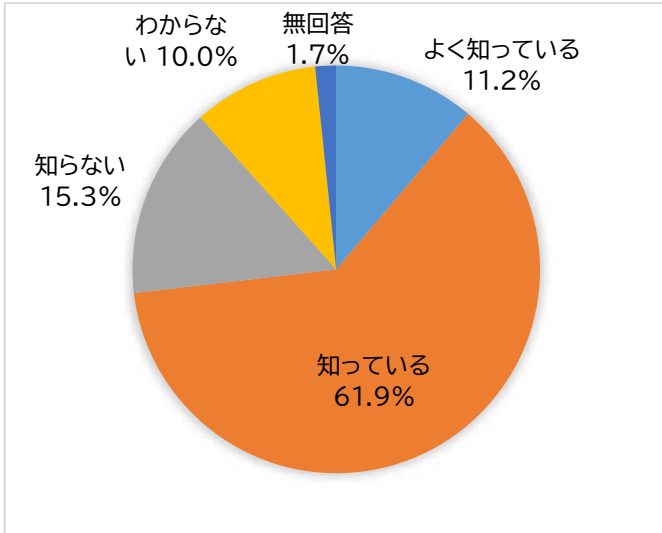
年代別 (上位6項目)



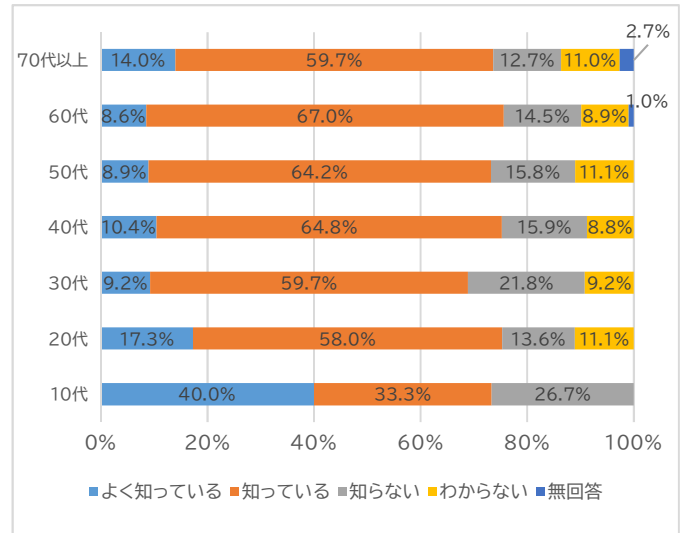
17 環境問題について

17-2 「野生生物や希少な動植物の減少や絶滅」が環境問題となっていることを知っていますか。

全体

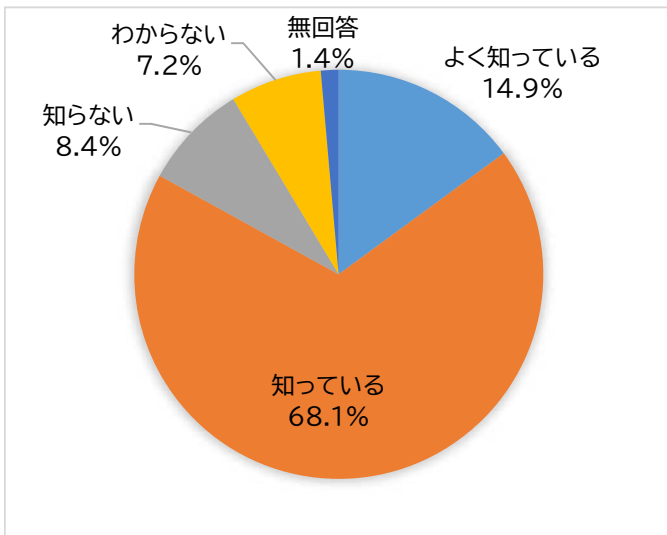


年代別

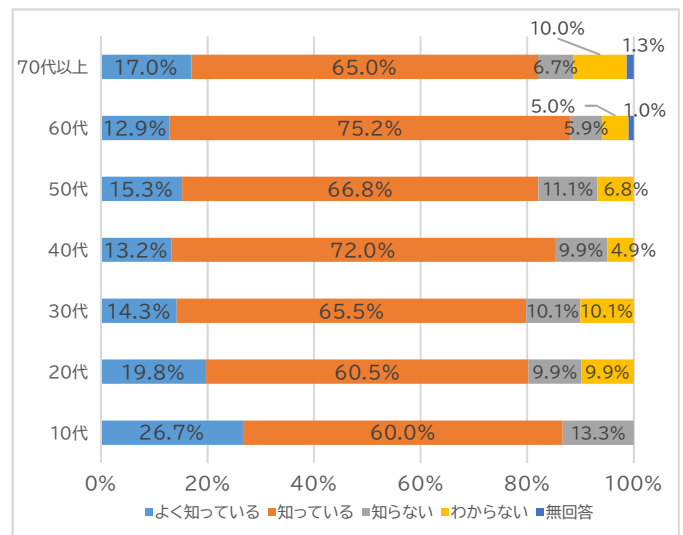


17-3 「外来生物による生態系への影響」が環境問題となっていることを知っていますか。

全体



年代別



・前回(令和3年度)の調査結果と同じく、「地球温暖化問題」が最も高い結果となり33.3%となっています。また、20.8%の「ごみ問題」と合わせて半数を占め、前回に続いて2つの問題への関心の高さが分かる結果となりました。年代別に見ても傾向はおおむね似たものとなりました。

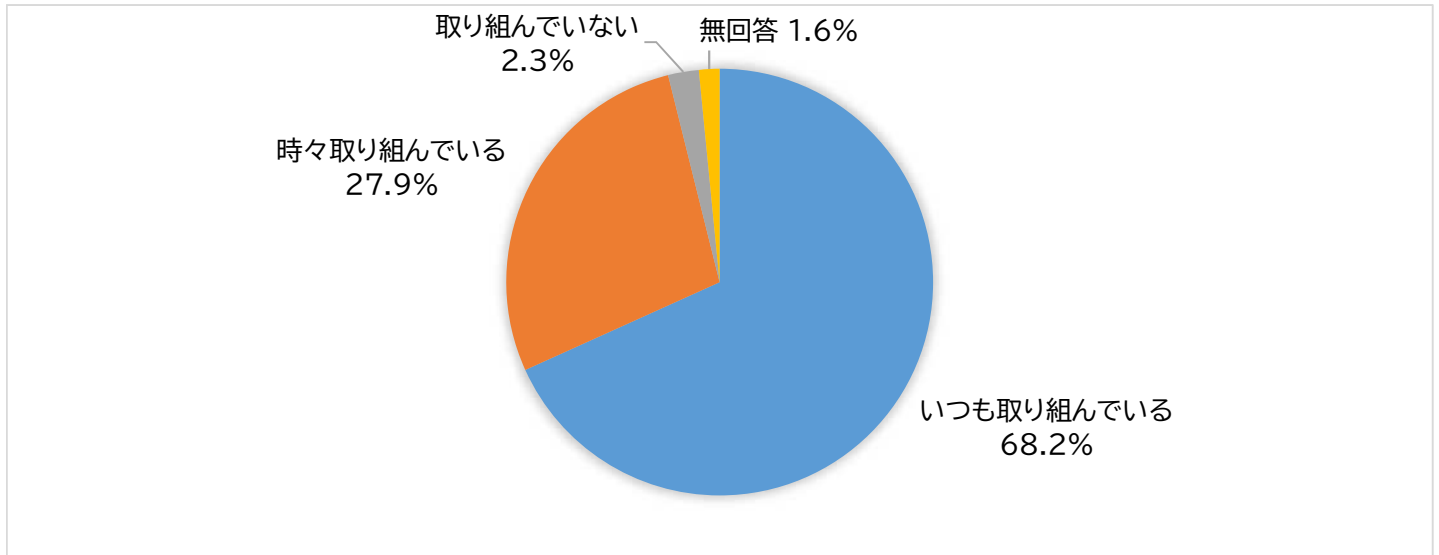
・「野生生物や希少な動植物の減少や絶滅」が環境問題となっていることを知っているかについては、「よく知っている」「知っている」と答えた人の合計が73.1%となりました。年代別に見ても、全ての年代で60%を超える割合となっています。

・「外来生物による生態系への影響」が環境問題となっていることを知っているかについては、「よく知っている」「知っている」と答えた人の合計が83%となりました。年代別に見ても、全ての年代で80%を超える割合となっています。

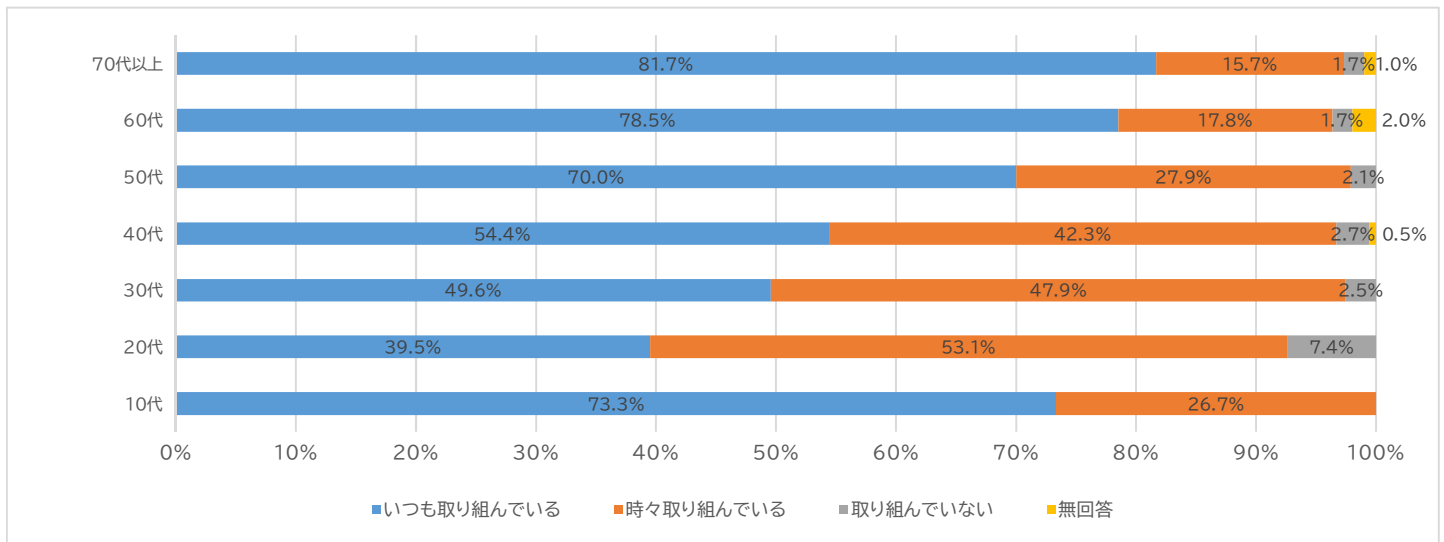
18 エコ活動について

18-1 家庭においてマイバック運動や白色トレイ、ペットボトルのリサイクルなど、ごみの減量化や資源化に取り組んでいますか。

全体



年代別

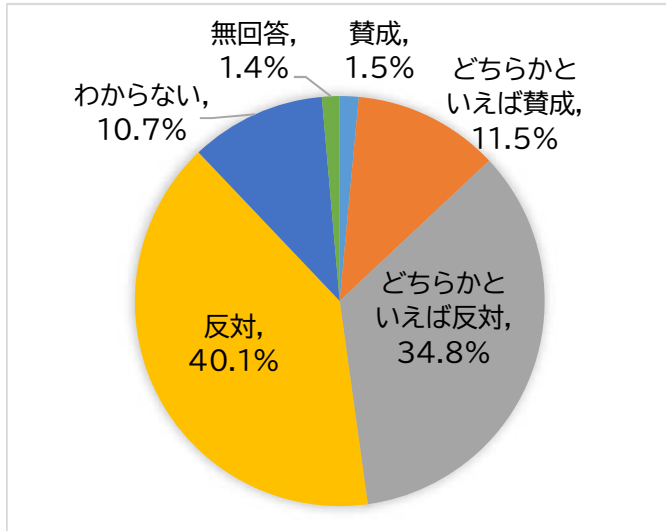


・「ごみの減量化や資源化に取り組んでいるか」について、「いつも取り組んでいる」「時々取り組んでいる」と答えた人の合計は96.1%でした。前回(令和3年度)の94.7%と比較すると1.4ポイント増加しました。年代別で見ると、年代が上がるにつれ「いつも取り組んでいる」と答えた人の割合が高くなる傾向が見られました。

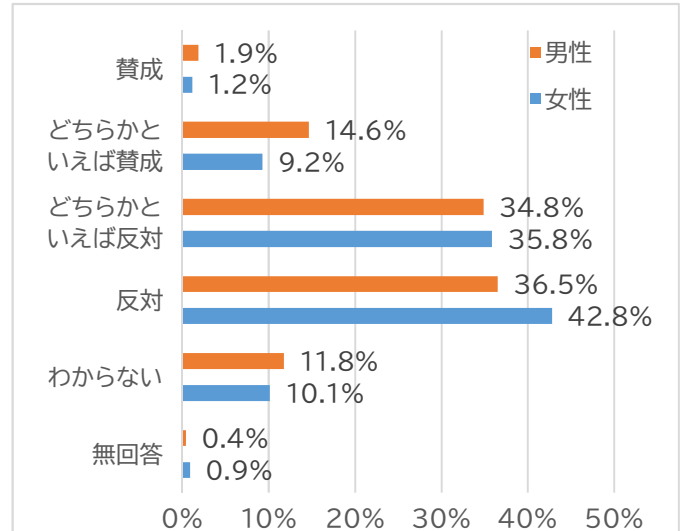
19 男女共同参画について

19-1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」というような性別によって役割を固定する考え方についてどう思いますか。

全体

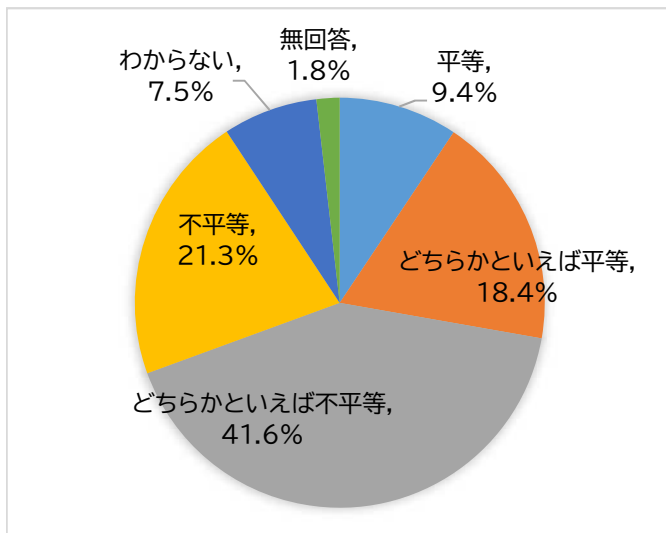


男女別

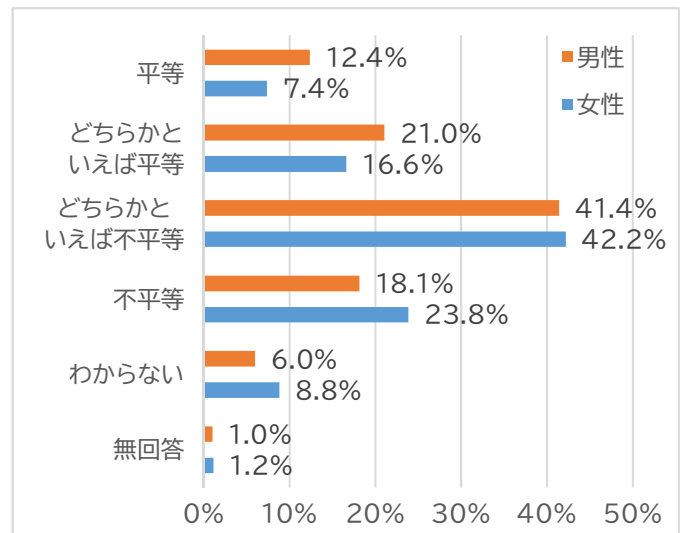


19-2 「社会(政治や職場など)において、男女の地位は平等」だと思いませんか。

全体



男女別



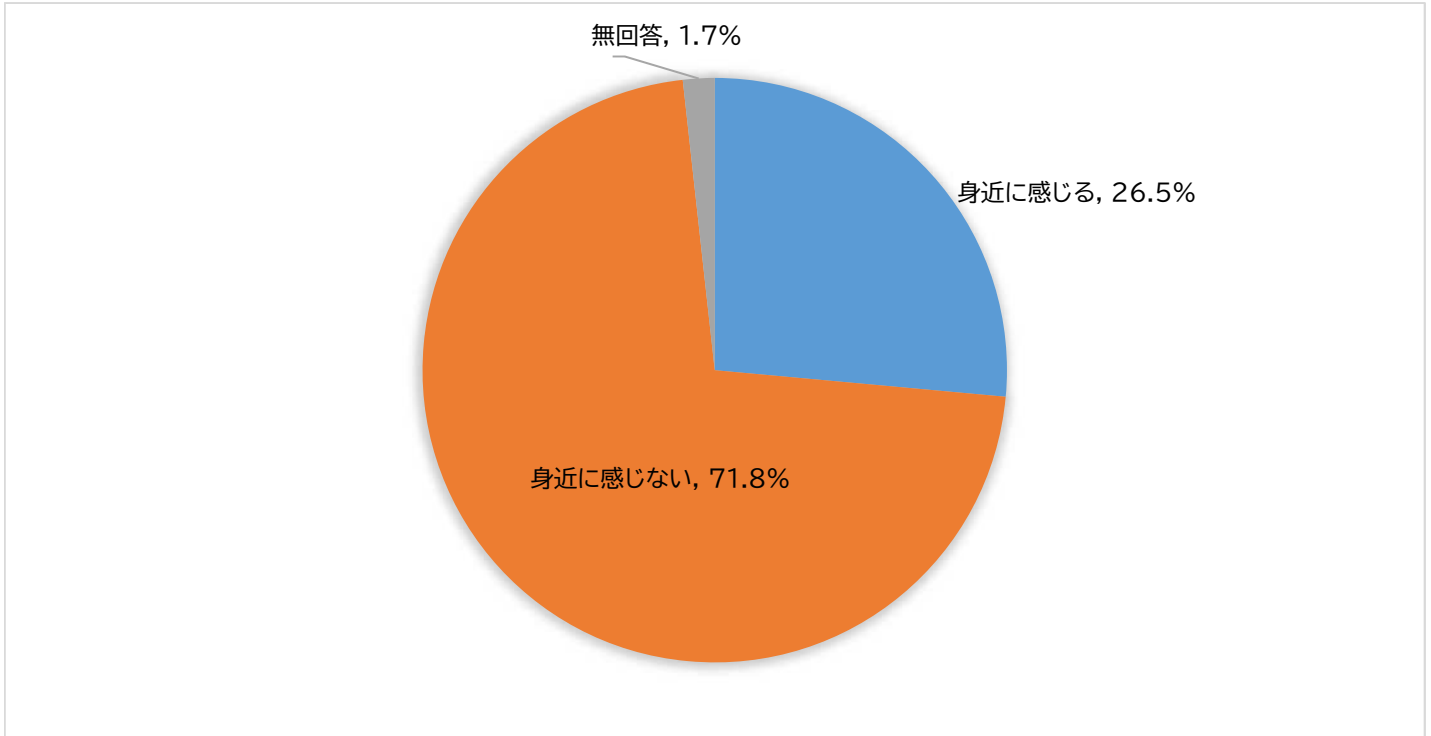
・性別によって役割を固定する考え方について、「反対」「どちらかという」と答えた人が74.9%となりました。男女別で見ると、男性は71.3%、女性は78.6%という結果となり、前回(令和3年度)の男性61.2%、女性69.9%と比較すると、男性は10.1ポイント、女性は8.7ポイントの増加となりました。

・「男女の地位は平等だと思いませんか」についても、「不平等」「どちらかという」と答えた人が62.9%となりました。男女別で見ると、男性は59.5%、女性は66.0%という結果となり、前回(令和3年度)の男性53.7%、女性66.1%と比較すると、男性は5.8ポイントの増加、女性は0.1ポイントの減少となっています。

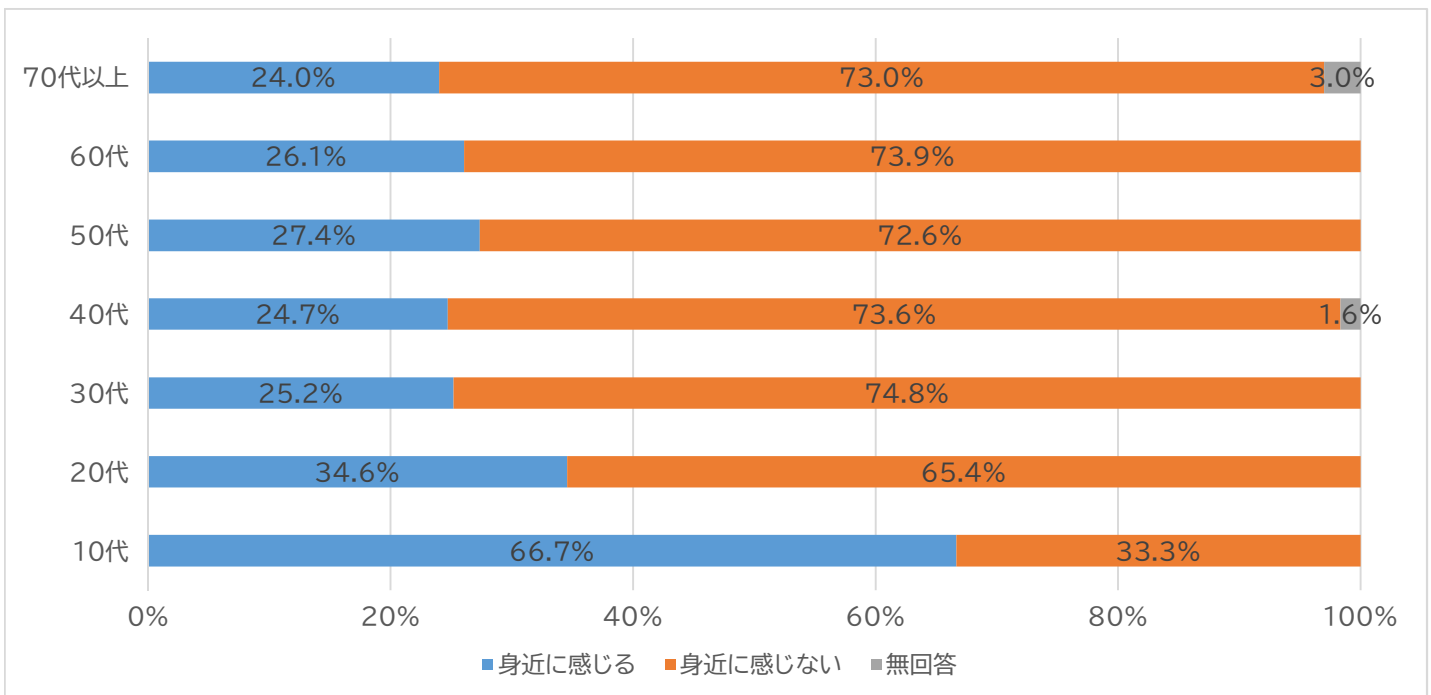
20 国際交流について

20-1 外国の方を身近に感じますか。

全体



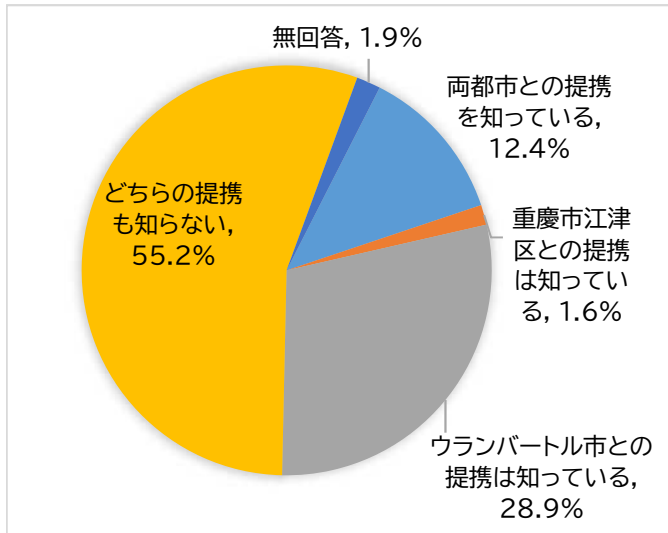
年代別



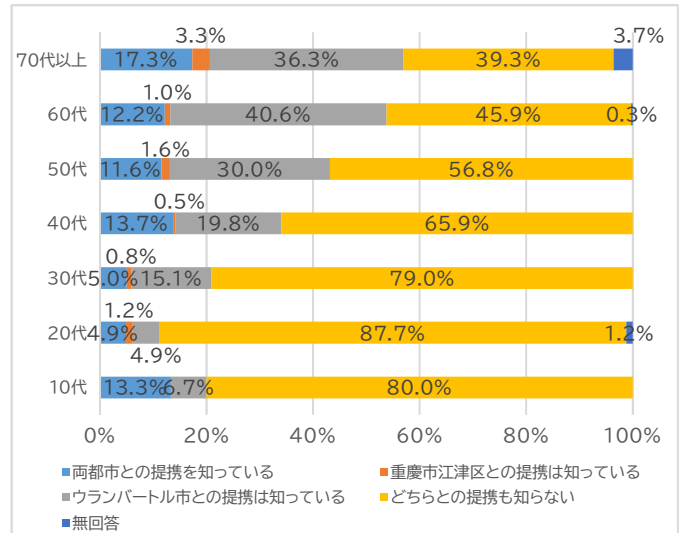
20 国際交流について

20-2 都城市が、中国重慶市江津区及びモンゴル国ウランバートル市と友好交流都市の提携を行っていることを知っていますか。

全体

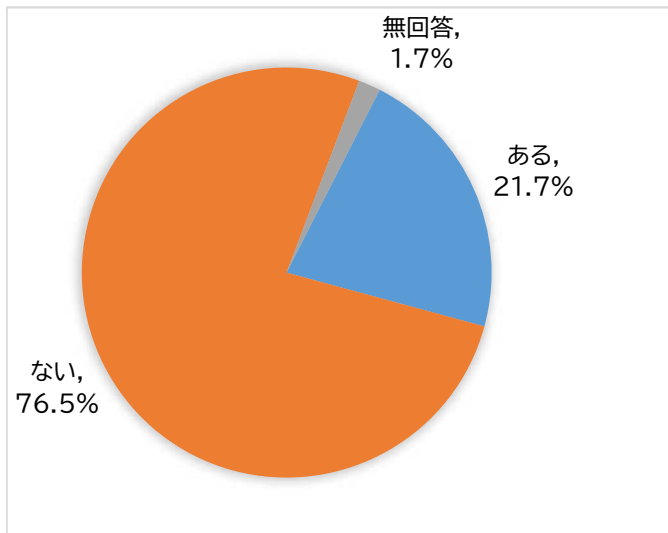


年代別

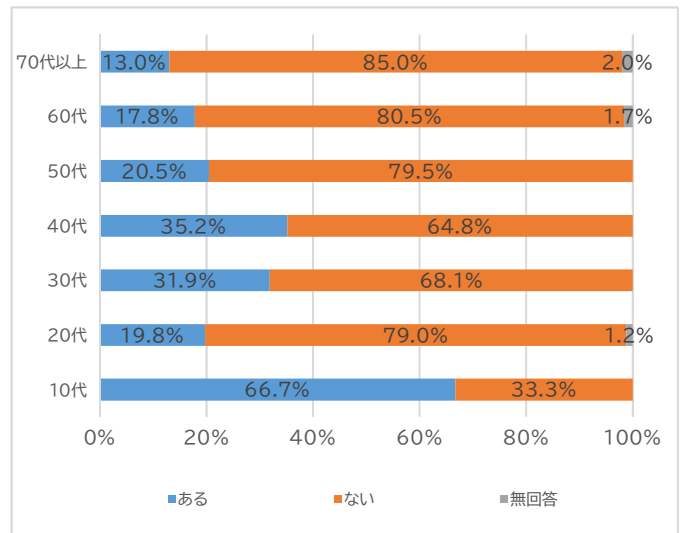


20-3 都城市に住んでいる外国の方と交流したことがありますか。

全体



年代別



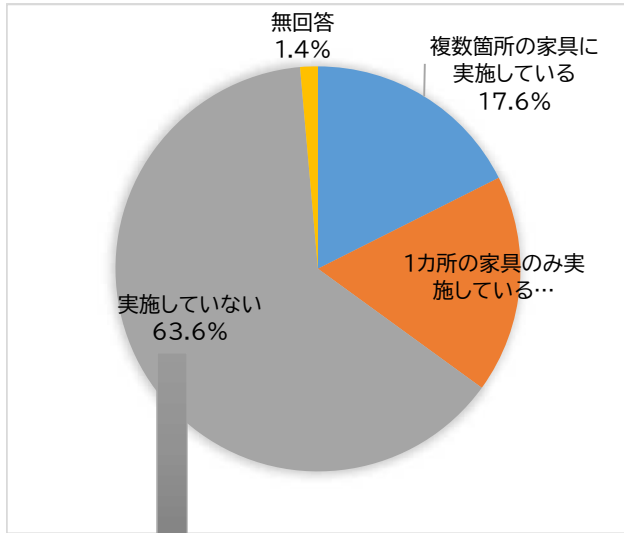
・「外国の方を身近に感じるか」について、「身近に感じる」と答えた人が26.5%に対して「身近に感じない」と答えた人が71.8%となりました。年代別に見ると、「身近に感じる」と答えた人は、10代が66.7%と高い結果となり、次いで20代の34.6%となっています。

・「都城市が、中国重慶市江津区及びモンゴル国ウランバートル市と友好交流都市の提携を行っていることを知っているか」については、「どちらとの提携も知らない」と答えた人が最も多く55.2%でした。次いで「ウランバートル市との提携は知っている」と答えた人が28.9%でした。年代別にみると、年代が上がるにつれ提携を知っている人が増える傾向が見られました。

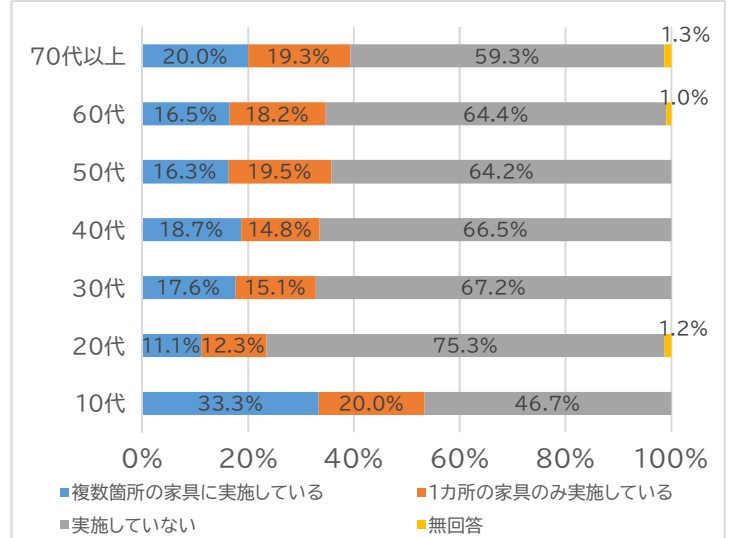
21 地震の備えについて

21-1 家具の転倒防止対策を実施していますか。

全体

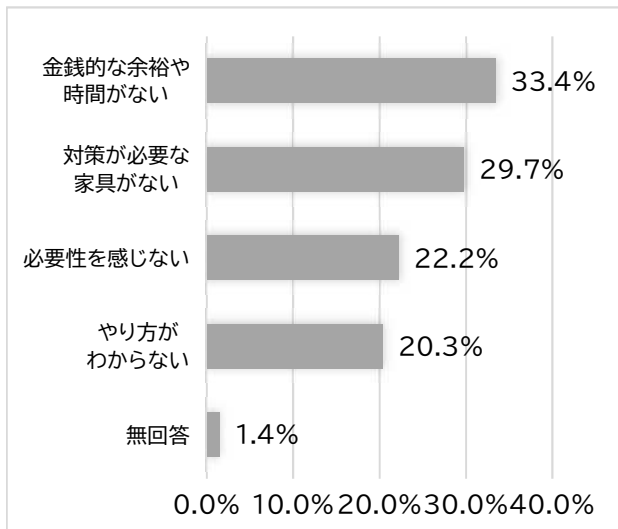


年代別

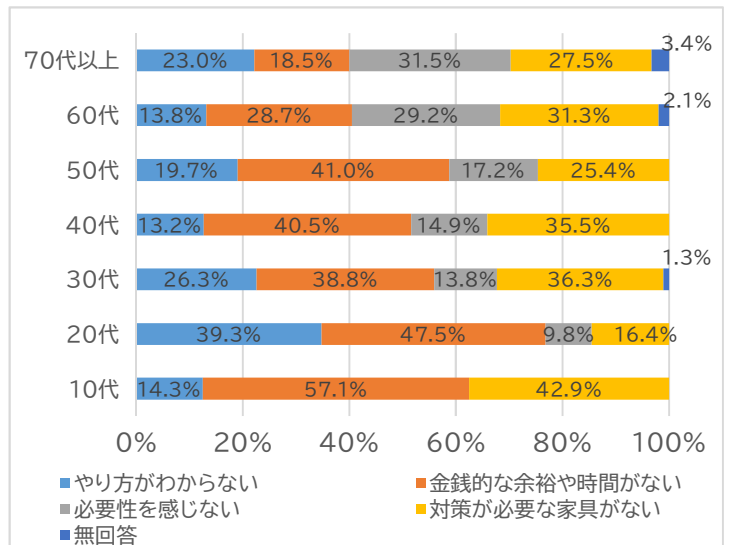


21-2 質問21-1で「3.実施していない」と回答した方にお尋ねします。 家具の転倒防止対策を実施していない理由を教えてください。(複数回答)

全体



年代別



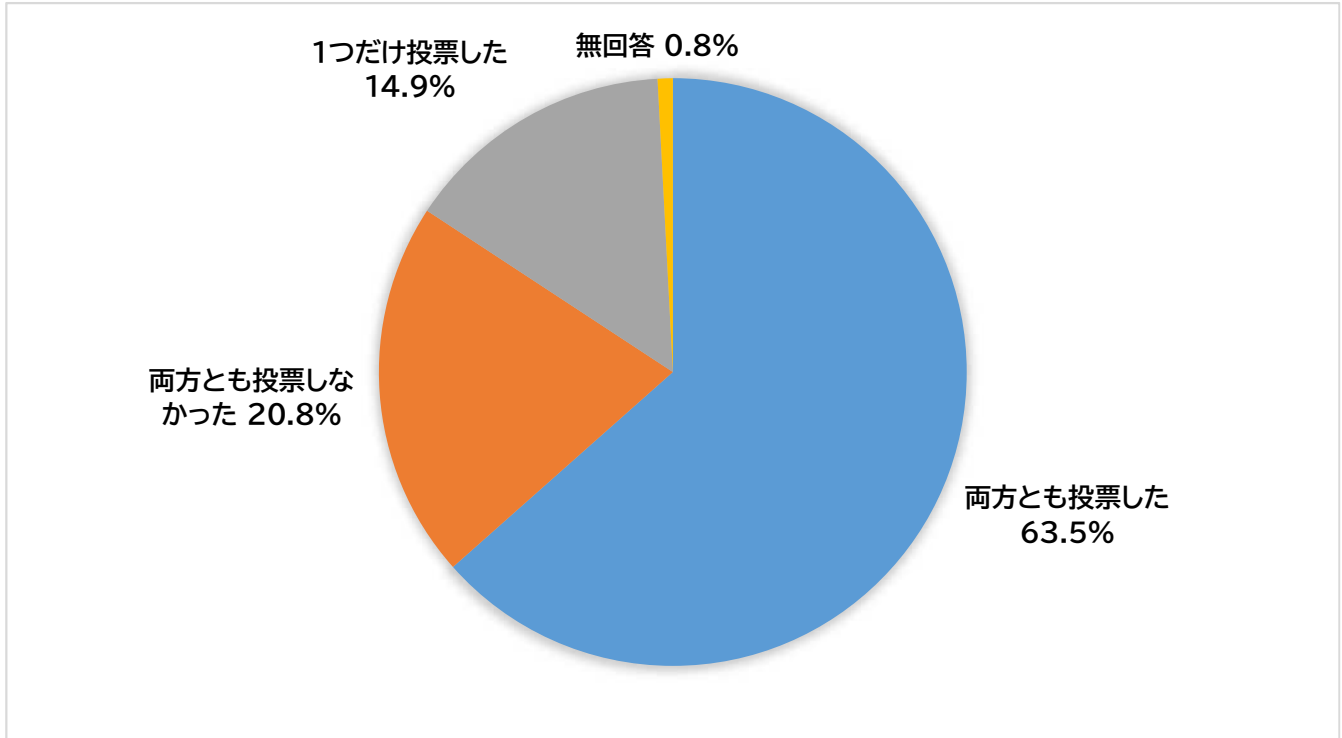
・「家具の転倒防止対策を実施しているか」について、「実施していない」の63.6%が最も高い結果となりました。各年代で多少の差はあるものの、おおむね似た傾向の割合となりました。

・家具の転倒防止対策を「実施していない」理由として、「やり方がわからない」「金銭的な余裕や時間がない」「必要性を感じない」と答えた方の合計が75.9%となっており、対策が必要な家具があっても転倒防止対策が実施していない割合が高い結果となっています。

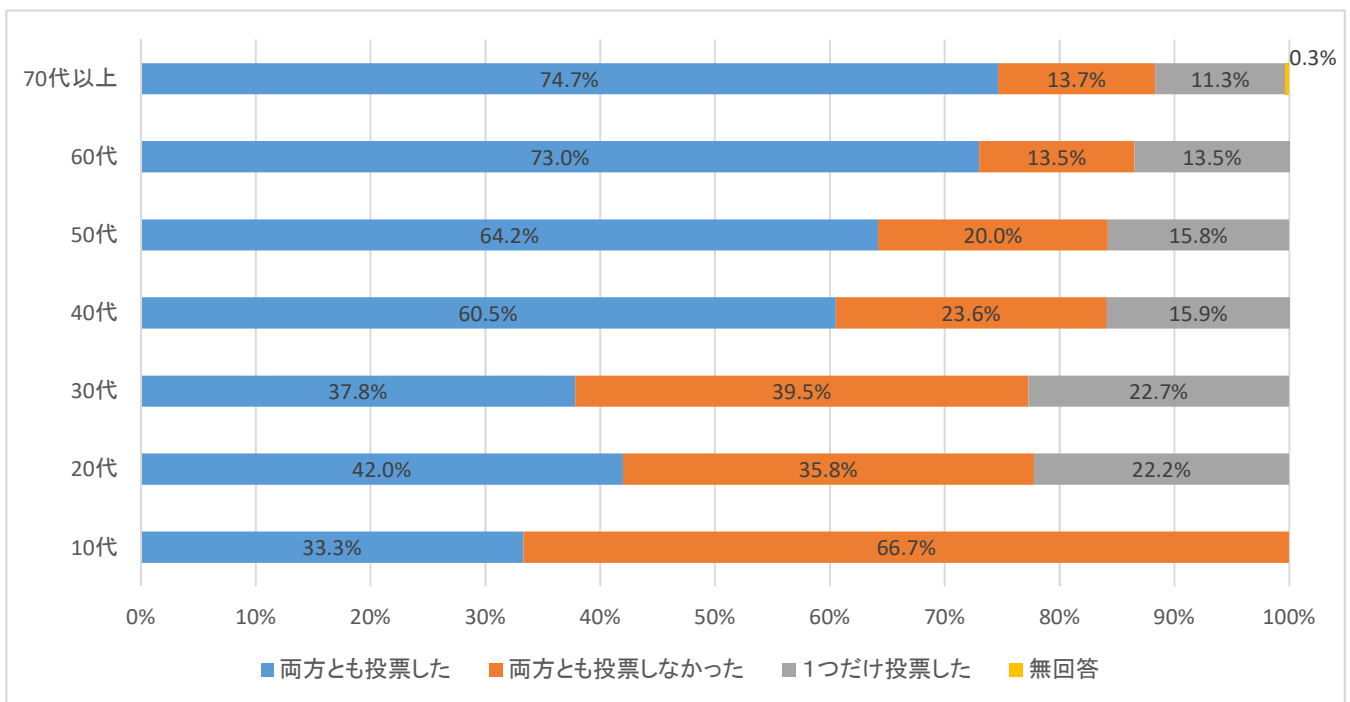
22 選挙について

22-1 あなたは昨年10月の衆議院議員総選挙と今年1月の都城市議会議員選挙で投票しましたか。

全体



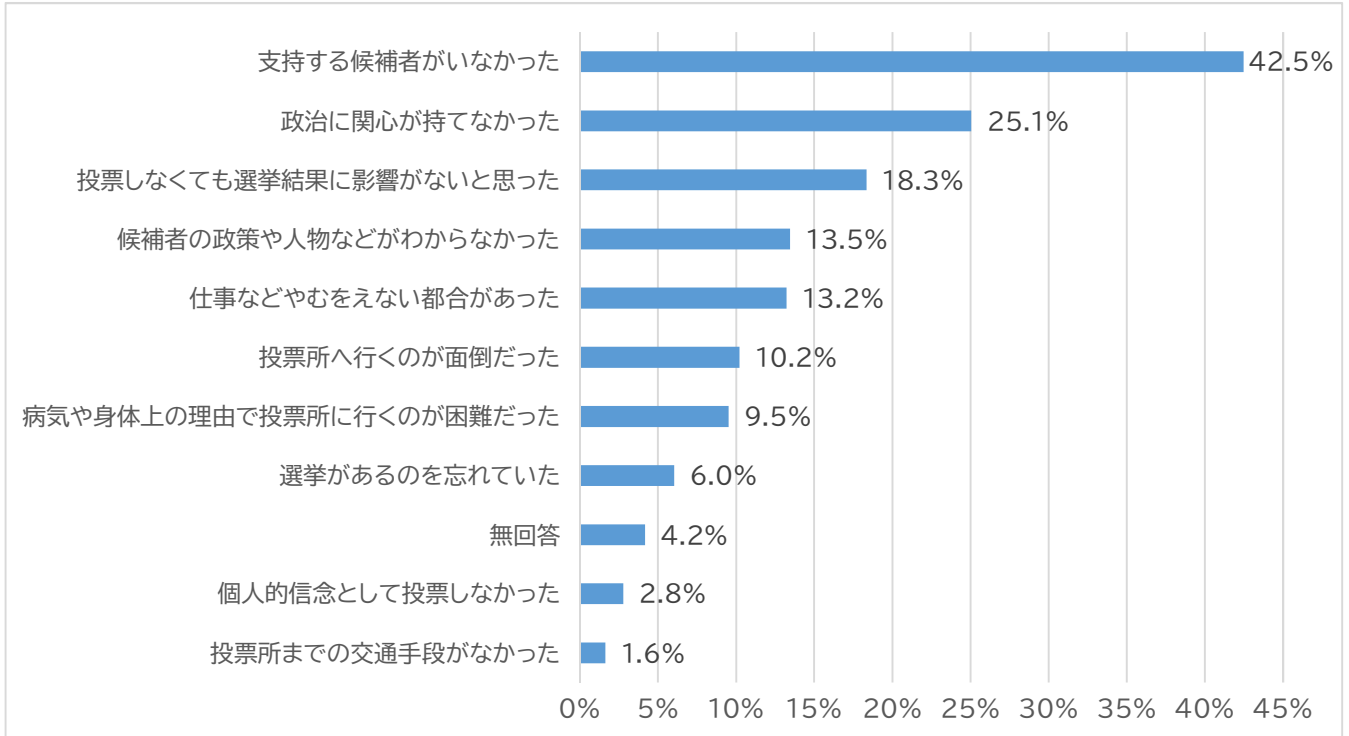
年代別



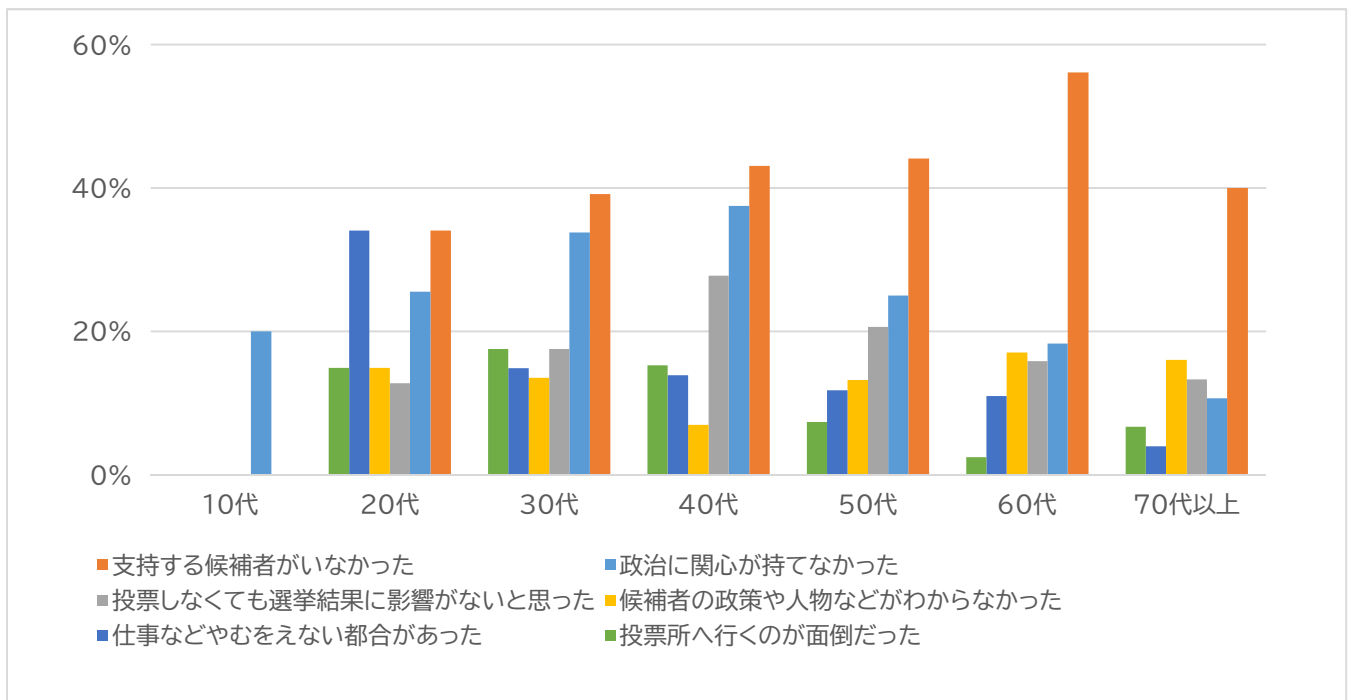
22 選挙について

22-2 ※質問22-1で「2.両方とも投票しなかった」「3.1つだけ投票した」と回答した方にお尋ねします。
投票しなかった、または1つだけ投票した理由は何ですか。(複数回答)

全体



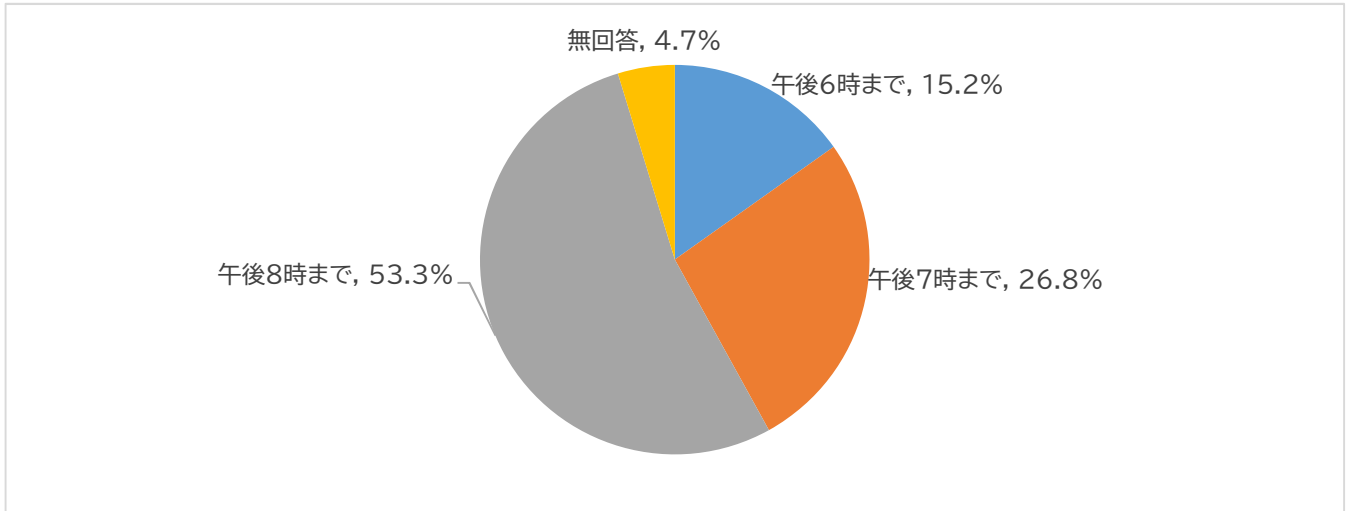
年代別 (総計上位5項目)



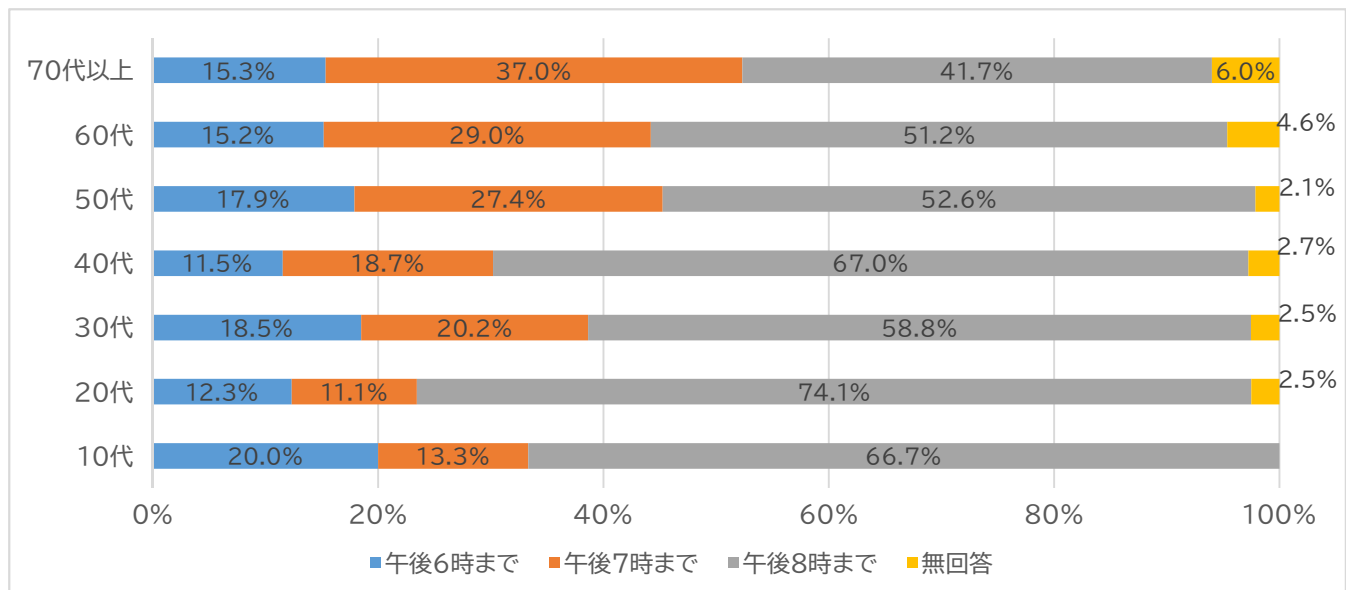
22 選挙について

22-3 現在、一部の投票所を除き、投票時間は午後8時までとしています。投票所の投票時間は何時までが適切だと思いますか。

全体



年代別



・令和3年度中に実施された衆議院議員総選挙と都城市議会議員選挙の投票については、「両方とも投票した」の63.5%が最も高くなっています。年代別で見ると、年代が高くなるにつれ投票に行った人が多くなっていますが、10代は66.7%の人が「両方とも投票しなかった」という結果となっています。

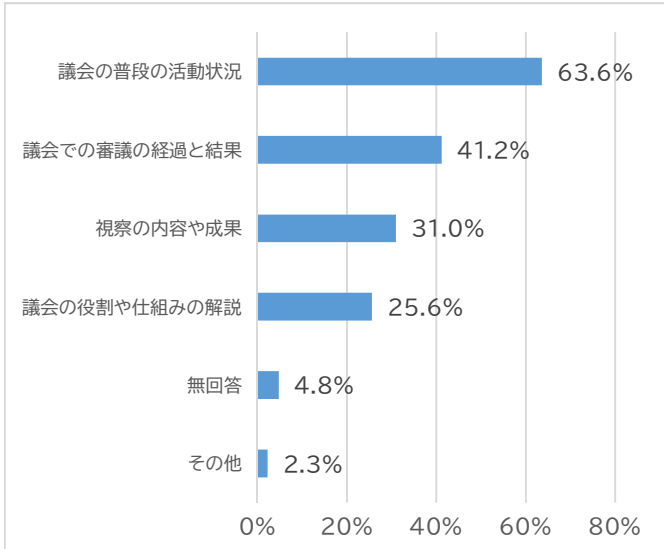
・投票しなかった理由としては、「支持する候補者がいなかった」の42.5%が最も高い結果となっています。

・「投票所の投票時間は何時までが適切か」については、「午後8時まで」が53.3%で最も高く、次いで「午後7時」の26.8%、「午後6時」の15.2%の順となっています。

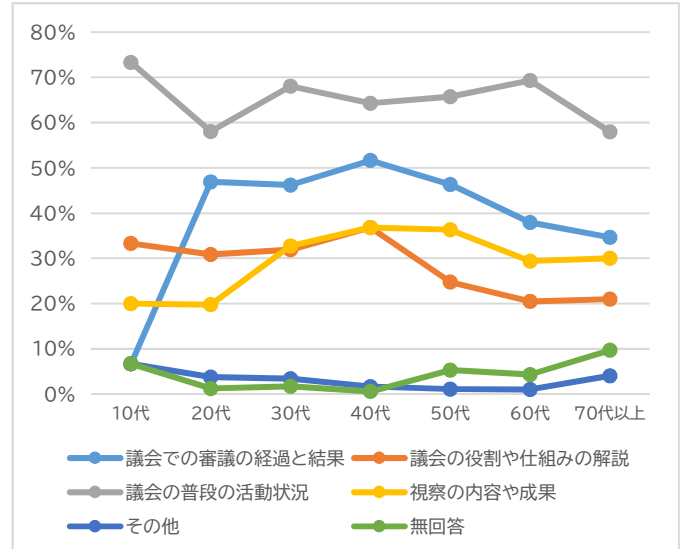
23 市議会活動について

23-1 市議会について詳しく知りたい内容は何ですか。(複数回答)

全体

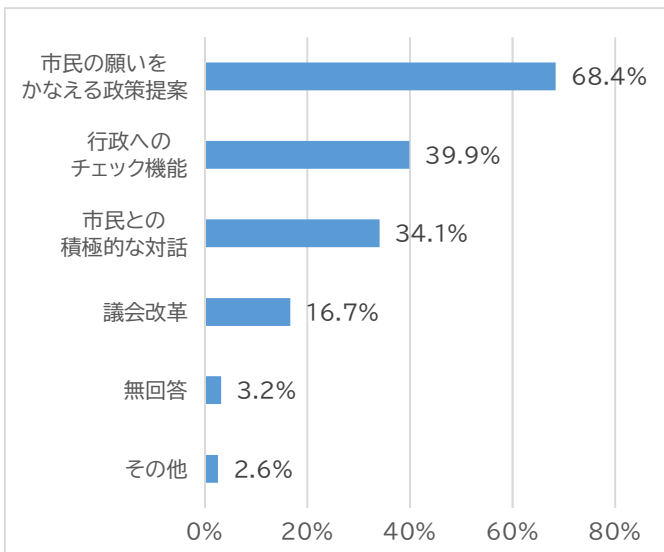


年代別

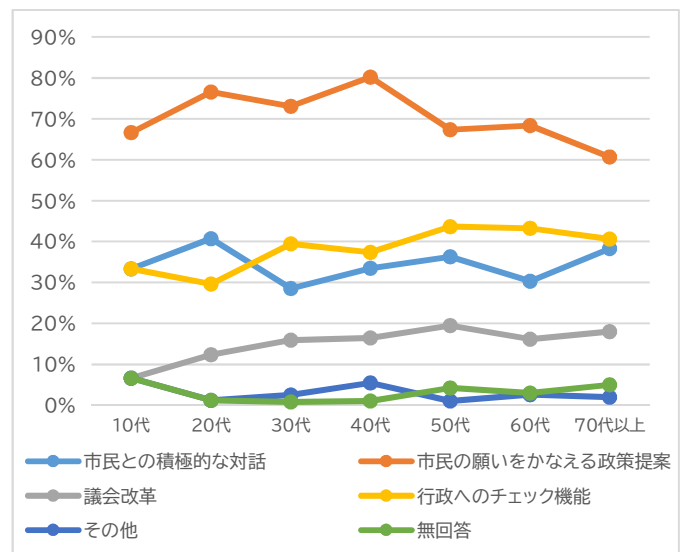


23-2 市議会に求めるものは何ですか。(複数回答)

全体



年代別



・「市議会について詳しく知りたい内容」については、「議会の普段の活動状況」が最も多く63.6%、次いで「議会での審議の経過と結果」の41.2%、「視察の内容や成果」の31.0%となっています。

・「市議会に求めるもの」については、「市民の願いをかなえる政策提案」が68.4%と最も高くなりました。年代別に見ても各年代に大きな差はみられませんでした。

第3章 資料

1 全体集計

1-1 性別を教えてください。(戸籍上ではなく、あなたの思う性別でお答えください。)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	男性	485	40.2%
(2)	女性	692	57.4%
(3)	その他	6	0.5%
	無回答	23	1.9%
	計	1,206	

1-2 年代を教えてください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	10代	15	1.2%
(2)	20代	81	6.7%
(3)	30代	119	9.9%
(4)	40代	182	15.1%
(5)	50代	190	15.8%
(6)	60代	303	25.1%
(7)	70代以上	300	24.9%
(8)	答えたくない	2	0.2%
	無回答	14	1.2%
	計	1,206	

1-3 都城市での居住年数(通算)を教えてください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	1年未満	18	1.5%
(2)	1年以上5年未満	67	5.6%
(3)	5年以上10年未満	54	4.5%
(4)	10年以上20年未満	112	9.3%
(5)	20年以上	928	76.9%
	無回答	27	2.2%
	計	1,206	

1-4 お住まいの地区を教えてください。(下記「地区別町名一覧」をご参照ください)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	姫城	95	7.9%
(2)	妻ヶ丘	153	12.7%
(3)	小松原	67	5.6%
(4)	祝吉	138	11.4%
(5)	五十市	112	9.3%
(6)	横市	113	9.4%
(7)	沖水	114	9.5%
(8)	志和池	47	3.9%
(9)	庄内	52	4.3%
(10)	西岳	8	0.7%
(11)	中郷	63	5.2%
(12)	山之口	44	3.6%
(13)	高城	77	6.4%
(14)	山田	47	3.9%
(15)	高崎	62	5.1%
	無回答	14	1.2%
	計	1,206	

2-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んで、下記の回答欄に番号(1～30)をご記入ください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	農林畜産業の振興	147	12.2%
(2)	商工業の振興	72	6.0%
(3)	移住・定住の促進	40	3.3%
(4)	防災・消防対策	76	6.3%
(5)	防犯・交通安全対策	44	3.6%
(6)	保健・医療体制	146	12.1%
(7)	子育て支援	294	24.4%
(8)	福祉のまちづくり	77	6.4%
(9)	健康づくり	152	12.6%
(10)	学校教育の充実	73	6.1%
(11)	文化・芸術の振興	45	3.7%
(12)	生涯学習	39	3.2%
(13)	国際交流の振興	22	1.8%
(14)	スポーツの振興	82	6.8%
(15)	市民協働のまちづくり	13	1.1%
(16)	男女共同参画の推進	13	1.1%
(17)	人権の尊重	8	0.7%
(18)	まちなかの活性化	341	28.3%
(19)	計画的な市街地整備	96	8.0%
(20)	住環境の保全	22	1.8%
(21)	上下水道の整備	61	5.1%
(22)	道路の整備	206	17.1%
(23)	市の対外的PRの推進	139	11.5%
(24)	観光の振興	44	3.6%
(25)	自然環境の保護	14	1.2%
(26)	ごみ処理・リサイクル	426	35.3%
(27)	近隣市町との連携	12	1.0%
(28)	接遇の向上	36	3.0%
(29)	デジタル化の推進	243	20.1%
(30)	広報広聴活動	55	4.6%
	無回答	78	6.5%
	計	1,206	

2-2 市が行っている施策や事業の中から「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んで、下記の回答欄に番号(1～30)をご記入ください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	農林畜産業の振興	98	8.1%
(2)	商工業の振興	134	11.1%
(3)	移住・定住の促進	130	10.8%
(4)	防災・消防対策	92	7.6%
(5)	防犯・交通安全対策	130	10.8%
(6)	保健・医療体制	267	22.1%
(7)	子育て支援	287	23.8%
(8)	福祉のまちづくり	197	16.3%
(9)	健康づくり	109	9.0%
(10)	学校教育の充実	173	14.3%
(11)	文化・芸術の振興	79	6.6%
(12)	生涯学習	44	3.6%
(13)	国際交流の振興	29	2.4%
(14)	スポーツの振興	72	6.0%
(15)	市民協働のまちづくり	47	3.9%
(16)	男女共同参画の推進	22	1.8%
(17)	人権の尊重	51	4.2%
(18)	まちなかの活性化	237	19.7%
(19)	計画的な市街地整備	113	9.4%
(20)	住環境の保全	126	10.4%
(21)	上下水道の整備	73	6.1%
(22)	道路の整備	307	25.5%
(23)	市の対外的PRの推進	36	3.0%
(24)	観光の振興	140	11.6%
(25)	自然環境の保護	83	6.9%
(26)	ごみ処理・リサイクル	101	8.4%
(27)	近隣市町との連携	45	3.7%
(28)	接遇の向上	28	2.3%
(29)	デジタル化の推進	62	5.1%
(30)	広報広聴活動	22	1.8%
	無回答	41	3.4%
	計	1,206	

3-1 これからも都都市に住み続けたいですか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	現在住んでいるところに住み続けたい	923	76.5%
(2)	市内の別の地域に住みたい	90	7.5%
(3)	市内には住みたくない	30	2.5%
(4)	わからない	144	11.9%
	無回答	19	1.6%
	計	1,206	

3-2 ※質問3-1で「1.現在住んでいるところに住み続けたい」と回答した方にお尋ねします。住み続けたいと答えた理由を教えてください。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	通勤や通学に便利だから	225	24.4%
(2)	買い物や通院に便利だから	430	46.6%
(3)	自然環境が良いから	238	25.8%
(4)	文化や教育面の環境が良いから	43	4.7%
(5)	住み慣れているから	609	66.0%
(6)	自分の家があるから	616	66.7%
(7)	親族が近くにいるから	235	25.5%
(8)	近所づきあいなど人間関係が良いから	207	22.4%
(9)	防災・防犯などの安心さから	108	11.7%
(10)	特に理由はない	17	1.8%
(11)	その他	4	0.4%
	無回答	0	0.0%
	計	923	

3-3 ※質問3-1で「2.市内の別の地域に住みたい」「3.市内には住みたくない」と回答した方にお尋ねします。別の地域に住みたい、市内には住みたくないと答えた理由を教えてください。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	通勤や通学に不便だから	27	22.5%
(2)	買い物や通院に不便だから	42	35.0%
(3)	自然環境が良くないから	3	2.5%
(4)	文化や教育面の環境が良くないから	15	12.5%
(5)	騒音など住環境が良くないから	20	16.7%
(6)	生まれ育った土地でないから	15	12.5%
(7)	地代や家賃が高いから	5	4.2%
(8)	近所づきあいなど人間関係が良くないから	23	19.2%
(9)	防災・防犯などが不安だから	10	8.3%
(10)	今の住居に不満があるから	26	21.7%
(11)	都会に住みたいから	17	14.2%
(12)	特に理由はない	10	8.3%
(13)	その他	30	25.0%
	無回答	4	3.3%
	計	120	

4-1 農林畜産業者の所得向上を目指す取り組みとして、6次産業化が地域に浸透していると思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	132	10.9%
(2)	そう思わない	233	19.3%
(3)	どちらともいえない	340	28.2%
(4)	わからない	458	38.0%
	無回答	43	3.6%
	計	1,206	

4-2 「道の駅」都城などを活用した地場製品の販売促進と販路拡大への取り組みが進んでいると思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	306	25.4%
(2)	そう思わない	260	21.6%
(3)	どちらともいえない	367	30.4%
(4)	わからない	237	19.7%
	無回答	36	3.0%
	計	1,206	

4-3 ふるさと納税でいただいた寄附金がどのように使われているかを知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	知っている	37	3.1%
(2)	ある程度知っている	394	32.7%
(3)	知らない	716	59.4%
	無回答	59	4.9%
	計	1,206	

5-1 日頃、食品を選ぶ際に気をつけていることは何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	賞味期限・消費期限	914	75.8%
(2)	価格	944	78.3%
(3)	産地	724	60.0%
(4)	栄養成分	239	19.8%
(5)	アレルギー物質	98	8.1%
(6)	特にない	30	2.5%
	無回答	29	2.4%
	計	1,206	

5-2 都城産の農林畜産物で、よく口にするものは何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	米	707	58.6%
(2)	豚肉	802	66.5%
(3)	鶏肉	762	63.2%
(4)	牛肉	568	47.1%
(5)	きゅうり	593	49.2%
(6)	茶	464	38.5%
(7)	しいたけ	457	37.9%
(8)	ごぼう	214	17.7%
(9)	さつまいも	286	23.7%
(10)	さといも	203	16.8%
(11)	らっきょう	206	17.1%
	無回答	21	1.7%
	計	1,206	

6-1 都城の郷土料理だと知っている料理は何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	がね	1,113	92.3%
(2)	煮しめ	793	65.8%
(3)	あくまき	887	73.5%
(4)	かねんしゅい	95	7.9%
(5)	いりこもち	487	40.4%
(6)	ねったぼ	899	74.5%
(7)	ふくれがし	716	59.4%
(8)	ゆべし	655	54.3%
(9)	その他	26	2.2%
(10)	全て知らない	24	2.0%
	無回答	9	0.7%
	計	1,206	

6-2 郷土料理を代々伝えていきたいと思いませんか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	伝えていきたい	806	66.8%
(2)	そうは思わない	95	7.9%
(3)	わからない	274	22.7%
	無回答	31	2.6%
	計	1,206	

7-1 中心市街地中核施設「Mallmall」が整備されて、中心市街地が活性化してきていると思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	169	14.0%
(2)	まあ、そう思う	383	31.8%
(3)	どちらともいえない	216	17.9%
(4)	あまりそう思わない	165	13.7%
(5)	そう思わない	99	8.2%
(6)	わからない	151	12.5%
	無回答	23	1.9%
	計	1,206	

7-2 中心市街地中核施設「Mallmall」のどの施設を利用したことがありますか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	図書館	632	52.4%
(2)	未来創造ステーション	89	7.4%
(3)	まちなか広場	267	22.1%
(4)	まちなか交流センター	144	11.9%
(5)	保健センター	92	7.6%
(6)	ふれびか	106	8.8%
(7)	利用したことがない	445	36.9%
	無回答	11	0.9%
	計	1,206	

7-3 ※質問7-2で「7.利用したことがない」を選んだ方へお尋ねします。
利用したことがない理由は何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	施設の中身がわからない	99	22.2%
(2)	特に用事(目的)がない	340	76.4%
(3)	行きたい施設がない	75	16.9%
(4)	交通手段がない	14	3.1%
(5)	時間がない	49	11.0%
(6)	その他	23	5.2%
	無回答	2	0.4%
	計	445	

7-4 ※中心市街地中核施設「Mallmall」を利用したことがある方へお尋ねします。
施設を利用する前や利用した後に、周辺の商店街等を利用したことがありますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	ある	337	44.6%
(2)	ない	411	54.4%
	無回答	8	1.1%
	計	756	

8-1 令和3年に販売した都城市プレミアム付スマイル商品券(第2弾)で何を買いましたか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	普段は買わない高価なもの	65	5.4%
(2)	普段から買うもの	863	71.6%
(3)	商品券を買っていない	261	21.6%
	無回答	17	1.4%
	計	1,206	

8-2 ※質問8-1で「3.商品券を買っていない」を選んだ方へお尋ねします。
商品券を買わなかった理由は何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	買うのが面倒だった	128	49.0%
(2)	買い忘れた	62	23.8%
(3)	プレミアム率(30%)が低かった	29	11.1%
(4)	取扱店の中に使いたいお店がなかった	19	7.3%
(5)	その他	46	17.6%
	無回答	7	2.7%
	計	261	

9-1 日頃利用している道路で、渋滞していると感じる交差点や道路がありますか。
具体的な場所があれば教えてください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	ある	616	51.1%
(2)	ない	534	44.3%
	無回答	56	4.6%
	計	1,206	

9-2 日頃利用している道路で、狭くて危ない、または広くなると便利になると感じる道路がありますか。
具体的な場所があれば教えてください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	ある	509	42.2%
(2)	ない	596	49.4%
	無回答	101	8.4%
	計	1,206	

10-1 路線バスやコミュニティバスなど、お住いの地域に運行している公共交通機関に満足していますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	満足している	26	2.2%
(2)	ある程度、満足している	47	3.9%
(3)	普通	142	11.8%
(4)	あまり満足していない	100	8.3%
(5)	満足していない	139	11.5%
(6)	わからない	731	60.6%
	無回答	21	1.7%
	計	1,206	

10-2 ※質問10-1で「6.わからない」を選んだ方にお尋ねします。
わからないとした理由は何ですか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	普段、利用しない	699	95.6%
(2)	乗り方がわからない	9	1.2%
(3)	行き先がわからない	6	0.8%
(4)	運行しているかわからない	14	1.9%
(5)	その他	15	2.1%
	無回答	1	0.1%
	計	731	

11-1 BMI(体格指数)が25以上あると肥満であることを知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	知っている	702	58.2%
(2)	知らない	477	39.6%
	無回答	27	2.2%
	計	1,206	

11-2 体重のコントロール(適正標準体重の維持や減量)をしていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	している	702	58.2%
(2)	していない	477	39.6%
	無回答	27	2.2%
	計	1,206	

12-1 超高齢社会を迎えることによる「2025年問題」、「2040年問題」を知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	知っている	229	19.0%
(2)	なんとなく知っている	438	36.3%
(3)	聞いたことはあるが意味はわからない	181	15.0%
(4)	知らない	337	27.9%
	無回答	21	1.7%
	計	1,206	

12-2 地域包括支援センターを知っていますか

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	どういうところか知っている	489	40.5%
(2)	名前は知っているがどういうところか知らない	422	35.0%
(3)	知らない	270	22.4%
	無回答	25	2.1%
	計	1,206	

13-1 自殺で亡くなった人は、うつ病の人が多くと言われています。憂うつ、気分が重い、好きな事もやりたくないなどの「うつ病のサイン」を知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	よく知っている	282	23.4%
(2)	少しは知っている	727	60.3%
(3)	知らない	179	14.8%
	無回答	18	1.5%
	計	1,206	

13-2 こころの悩みの相談先として知っている窓口はどこですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	精神科・心療内科病院	846	70.1%
(2)	1以外の医療機関	80	6.6%
(3)	保健所	167	13.8%
(4)	県精神保健福祉センター	108	9.0%
(5)	市役所	106	8.8%
(6)	こころの電話相談	686	56.9%
(7)	自殺防止電話相談	390	32.3%
(8)	知らない	157	13.0%
(9)	その他	16	1.3%
	無回答	15	1.2%
	計	1,206	

14-1 高齢者が生きがいを持ち安心して暮らせるまちだと思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	69	5.7%
(2)	まあ、そう思う	408	33.8%
(3)	どちらともいえない	367	30.4%
(4)	あまりそう思わない	137	11.4%
(5)	そう思わない	88	7.3%
(6)	わからない	122	10.1%
	無回答	15	1.2%
	計	1,206	

15-1 子育てしやすい、又は子育てにやさしいまちだと思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	そう思う	99	8.2%
(2)	まあ、そう思う	488	40.5%
(3)	どちらともいえない	283	23.5%
(4)	あまりそう思わない	59	4.9%
(5)	そう思わない	50	4.1%
(6)	わからない	200	16.6%
	無回答	27	2.2%
	計	1,206	

16-1 市では、一人ひとりが学びについて考え、教育への理解と関心を高める原点の日として、毎年2月18日を「都城教育の日」に制定していることを知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	知っている	74	6.1%
(2)	知らない	1,118	92.7%
	無回答	14	1.2%
	計	1,206	

17-1 最も関心のある環境問題を、1つだけ選んでください。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	生態系の保全	43	3.6%
(2)	地下水の保全	71	5.9%
(3)	大気環境の保全	33	2.7%
(4)	水環境の保全	50	4.1%
(5)	地球温暖化問題	401	33.3%
(6)	再生可能エネルギー対策	95	7.9%
(7)	ごみ問題	251	20.8%
(8)	環境にやさしい製品利用	47	3.9%
(9)	快適な生活空間の創出	39	3.2%
(10)	環境にやさしい農林畜産業	26	2.2%
(11)	地域における環境保全活動	40	3.3%
(12)	環境学習	9	0.7%
(13)	特にない	71	5.9%
(14)	その他	4	0.3%
	無回答	26	2.2%
	計	1,206	

17-2 「野生生物や希少な動植物の減少や絶滅」が環境問題となっていることを知っていますか

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	よく知っている	135	11.2%
(2)	知っている	747	61.9%
(3)	知らない	184	15.3%
(4)	わからない	120	10.0%
	無回答	20	1.7%
	計	1,206	

17-3 「外来生物による生態系への影響」が環境問題となっていることを知っていますか

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	よく知っている	180	14.9%
(2)	知っている	821	68.1%
(3)	知らない	101	8.4%
(4)	わからない	87	7.2%
	無回答	17	1.4%
	計	1,206	

18-1 家庭においてマイバック運動や白色トレイ、ペットボトルのリサイクルなど、ごみの減量化や資源化に取り組んでいますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	いつも取り組んでいる	823	68.2%
(2)	時々取り組んでいる	336	27.9%
(3)	取り組んでいない	28	2.3%
	無回答	19	1.6%
	計	1,206	

19-1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」というような性別によって役割を固定する考え方についてどう思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	賛成	18	1.5%
(2)	どちらかといえば賛成	139	11.5%
(3)	どちらかといえば反対	420	34.8%
(4)	反対	483	40.0%
(5)	わからない	129	10.7%
	無回答	17	1.4%
	計	1,206	

19-2 「社会(政治や職場など)において、男女の地位は平等」だと思いませんか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	平等	113	9.4%
(2)	どちらかといえば平等	222	18.4%
(3)	どちらかといえば不平等	502	41.6%
(4)	不平等	257	21.3%
(5)	わからない	90	7.5%
	無回答	22	1.8%
	計	1,206	

20-1 外国の方を身近に感じますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	身近に感じる	319	26.5%
(2)	身近に感じない	866	71.8%
	無回答	21	1.7%
	計	1,206	

20-2 都城市が、中国重慶市江津区及びモンゴル国ウランバートル市と友好交流都市の提携を行っていることを知っていますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	両都市との提携を知っている	149	12.4%
(2)	重慶市江津区との提携は知っている	19	1.6%
(3)	ウランバートル市との提携は知っている	349	28.9%
(4)	どちらの提携も知らない	666	55.2%
	無回答	23	1.9%
	計	1,206	

20-3 都城市に住んでいる外国の方と交流したことがありますか

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	ある	262	21.7%
(2)	ない	923	76.5%
	無回答	21	1.7%
	計	1,206	

21-1 家具の転倒防止対策を実施していますか

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	複数箇所の家具に実施している	212	17.6%
(2)	1カ所の家具のみ実施している	210	17.4%
(3)	実施していない	767	63.6%
	無回答	17	1.4%
	計	1,206	

21-2 ※ 質問21-1で「3.実施していない」と回答した方にお尋ねします。
家具の転倒防止対策を実施していない理由を教えてください。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	やり方がわからない	156	20.3%
(2)	金銭的な余裕や時間がない	256	33.4%
(3)	必要性を感じない	170	22.2%
(4)	対策が必要な家具がない	228	29.7%
	無回答	11	1.4%
	計	767	

22-1 あなたは昨年10月の衆議院議員総選挙と今年1月の都城市議会議員選挙で投票しましたか

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	両方とも投票した	765	63.4%
(2)	両方とも投票しなかった	251	20.8%
(3)	1つだけ投票した	180	14.9%
	無回答	10	0.8%
	計	1,206	

22-2 ※質問22-1で「2.両方とも投票しなかった」「3.1つだけ投票した」と回答した方にお尋ねします。
投票しなかった、または1つだけ投票した理由は何ですか(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	支持する候補者がいなかった	183	42.5%
(2)	政治に関心が持てなかった	108	25.1%
(3)	候補者の政策や人物などが分からなかった	58	13.5%
(4)	仕事などやむをえない都合があった	57	13.2%
(5)	病気や身体上の理由で投票所に行くのが困難だった	41	9.5%
(6)	投票しなくても選挙結果に影響がないと思った	79	18.3%
(7)	投票所へ行くのが面倒だった	44	10.2%
(8)	個人的信念として投票しなかった	12	2.8%
(9)	選挙があるのを忘れていた	26	6.0%
(10)	投票所までの交通手段がなかった	7	1.6%
	無回答	18	4.2%
	計	431	

22-3 現在、一部の投票所を除き、投票時間は午後8時までとしています。投票所の投票時間は何時までが適当だと思いますか。

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	午後6時まで	183	15.2%
(2)	午後7時まで	323	26.8%
(3)	午後8時まで	643	53.3%
	無回答	57	4.7%
	計	1,206	

23-1 市議会について詳しく知りたい内容は何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	議会での審議の経過と結果	497	41.2%
(2)	議会の役割や仕組みの解説	309	25.6%
(3)	議会の普段の活動状況	767	63.6%
(4)	視察の内容や成果	374	31.0%
(5)	その他	28	2.3%
	無回答	58	4.8%
	計	1,206	

23-2 市議会に求めるものは何ですか。(複数回答)

		回答数	(回答数/回答者合計)
(1)	市民との積極的な対話	411	34.1%
(2)	市民の願いをかなえるための政策提案	825	68.4%
(3)	議会改革	202	16.7%
(4)	行政に対する厳しいチェック機能	481	39.9%
(5)	その他	31	2.6%
	無回答	39	3.2%
	計	1,206	

【調査票】

【回答に当たってのお願い】 全問回答目安時間：15分

- ◆ ご回答は、宛名のご本人様をお願いします。（代筆でもかまいません）
- ◆ ご回答は、あてはまる番号に直接○をつけてください。
なお、質問によっては、回答数を指定している質問や、番号を記入していただく質問がありますので、ご注意ください。
- ◆ ご回答が「その他（ ）」にあてはまる場合は、（ ）の中に、具体的にその内容をご記入ください。

【インターネット回答へのご協力のお願い】

— — —三つ折り線

本調査は、インターネットによる回答が便利です。
お手持ちのスマートフォンやタブレット等から、右のQRを読み取っていただくか
下のアドレスから、回答ページにお進みください。



〈アドレス〉

<https://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/ques/questionnaire.php?openid=1015>

※インターネット回答をされる方は、この調査票の返送は不要です。

郵送で回答される場合の返送手順

①
この用紙と調査票全てを
返信用封筒に入れてください。



②
封筒に付いているシールで
封をしてください。

③
切手を貼らずに
最寄りのポストに
投函してください。



— — —三つ折り線

本調査でお答えいただいた内容は、全て統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。お考えのままにお答えください。

調査期間：6月13日（月）～7月15日（金）まで

※7月15日までに、ポストに投函していただくか、インターネットでの回答をお願いします。

● 市の取り組みについて

本市では、主に次のような施策や事業を行っています。

1. 農林畜産業の振興	2. 商工業の振興	3. 移住・定住の促進
4. 防災・消防対策	5. 防犯・交通安全対策	6. 保健・医療体制
7. 子育て支援	8. 福祉のまちづくり	9. 健康づくり
10. 学校教育の充実	11. 文化・芸術の振興	12. 生涯学習
13. 国際交流の振興	14. スポーツの振興	15. 市民協働のまちづくり
16. 男女共同参画の推進	17. 人権の尊重	18. まちなかの活性化
19. 計画的な市街地整備	20. 住環境の保全	21. 上下水道の整備
22. 道路の整備	23. 市の対外的PRの推進	24. 観光の振興
25. 自然環境の保護	26. ごみ処理・リサイクル	27. 近隣市町との連携
28. 接遇の向上	29. デジタル化の推進	30. 広報広聴活動

質問2-1 市が行っている施策や事業の中から、以前に比べて「良くなっているもの」を3つまで選んで、下記の回答欄に番号（1～30）をご記入ください。

回答欄（1～30までの番号を記入してください）

2-1 良くなっているもの	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
---------------	----------------------	----------------------	----------------------

質問2-2 市が行っている施策や事業の中から「今後、もっと力を入れてほしいもの」を3つまで選んで、下記の回答欄に番号（1～30）をご記入ください。

回答欄（1～30までの番号を記入してください）

2-2 今後もっと力を入れてほしいもの	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
---------------------	----------------------	----------------------	----------------------

● 住みやすさについて

質問3-1 これからも都城市に住み続けたいですか。

1. 現在住んでいるところに住み続けたい
2. 市内の別の地域に住みたい
3. 市内には住みたくない
4. わからない

※質問3-1で「1. 現在住んでいるところに住み続けたい」と回答した方にお尋ねします。

質問3-2 住み続けたいと答えた理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

1. 通勤や通学に便利だから
2. 買い物や通院に便利だから
3. 自然環境が良いから
4. 文化や教育面の環境が良いから
5. 住み慣れているから
6. 自分の家があるから
7. 親族が近くにいるから
8. 近所づきあいなど人間関係が良いから
9. 防災・防犯などの安心さから
10. 特に理由はない
11. その他 ()

※質問3-1で「2. 市内の別の地域に住みたい」「3. 市内には住みたくない」と回答した方にお尋ねします。

質問3-3 別の地域に住みたい、市内には住みたくないと答えた理由を教えてください。

(あてはまるもの全てに○)

1. 通勤や通学に不便だから
2. 買い物や通院に不便だから
3. 自然環境が良くないから
4. 文化や教育面の環境が良くないから
5. 騒音など住環境が良くないから
6. 生まれ育った土地でないから
7. 地代や家賃が高いから
8. 近所づきあいなど人間関係が良くないから
9. 防災・防犯などが不安だから
10. 今の住居に不満があるから
11. 都会に住みたいから
12. 特に理由はない
13. その他 ()

● あなたの考えや日頃の行動について

4 地産地消の販売促進について

質問4-1 農林畜産業者の所得向上を目指す取り組みとして、6次産業化が地域に浸透していると思いますか。

1. そう思う
2. そう思わない
3. どちらともいえない
4. わからない

質問4-2 「道の駅」都城などを活用した地場産品の販売促進と販路拡大への取り組みが進んでいると思いますか。

1. そう思う
2. そう思わない
3. どちらともいえない
4. わからない

質問4-3 ふるさと納税でいただいた寄附金がどのように使われているかを知っていますか。

1. 知っている
2. ある程度知っている
3. 知らない

5 地産地消について

質問5-1 日頃、食品を選ぶ際に気をつけていることは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 賞味期限・消費期限
2. 価格
3. 産地
4. 栄養成分
5. アレルギー物質
6. 特にない

質問5-2 都城産の農林畜産物で、よく口にすることは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 米
2. 豚肉
3. 鶏肉
4. 牛肉
5. きゅうり
6. 茶
7. しいたけ
8. ごぼう
9. さつまいも
10. さといも
11. らっきょう

6 郷土料理について

質問6-1 都城の郷土料理だと知っている料理は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. がね
2. 煮しめ
3. あくまき
4. かねんしゅい
5. いりこもち
6. ねったぼ
7. ふくれがし
8. ゆべし
9. その他 ()
10. 全て知らない

質問6-2 郷土料理を代々伝えていきたいと思いませんか。

1. 伝えていきたい
2. そうは思わない
3. わからない

7 中心市街地中核施設「Mallmall」について

質問 7-1 中心市街地中核施設「Mallmall」が整備されて、中心市街地が活性化してきていると思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあ、そう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 6. わからない |

質問 7-2 中心市街地中核施設「Mallmall」のどの施設を利用したことがありますか。

(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|---------------|---------------------------------|-----------|
| 1. 図書館 | 2. 未来創造ステーション | 3. まちなか広場 |
| 4. まちなか交流センター | 5. 保健センター | 6. ふれびか |
| 7. 利用したことがない | ※「6.ふれびか」とは、子育て世代活動支援センターのことです。 | |

※質問 7-2 で「7. 利用したことがない」を選んだ方へお尋ねします。

質問 7-3 利用したことがない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|----------------|----------------|--------------|
| 1. 施設の中身がわからない | 2. 特に用事(目的)がない | 3. 行きたい施設がない |
| 4. 交通手段がない | 5. 時間がない | 6. その他() |

※中心市街地中核施設「Mallmall」を利用したことがある方へお尋ねします。

質問 7-4 施設を利用する前や利用した後に、周辺の商店街等を利用したことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

8 都城市プレミアム付スマイル商品券について

質問 8-1 令和3年に販売した都城市プレミアム付スマイル商品券(第2弾)で何を買いましたか。

- | | | |
|-----------------|-------------|---------------|
| 1. 普段は買わない高価なもの | 2. 普段から買うもの | 3. 商品券を買っていない |
|-----------------|-------------|---------------|

※質問 8-1 で「3. 商品券を買っていない」を選んだ方へお尋ねします。

質問 8-2 商品券を買わなかった理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 買うのが面倒だった | 2. 買い忘れた |
| 3. プレミアム率(30%)が低かった | 4. 取扱店の中に使いたいお店がなかった |
| 5. その他() | |

9 道路について

質問 9-1 日頃利用している道路で、渋滞していると感じる交差点や道路がありますか。

具体的な場所があれば教えてください。

- | | |
|-----------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
| 具体的な場所() | |

質問 9-2 日頃利用している道路で、狭くて危ない、または広くなると便利になると感じる道路がありますか。具体的な場所があれば教えてください。

- | | |
|-----------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
| 具体的な場所() | |

10 公共交通について

質問 10-1 路線バスやコミュニティバスなど、お住いの地域に運行している公共交通機関に満足していますか。

1. 満足している
2. ある程度、満足している
3. 普通
4. あまり満足していない
5. 満足していない
6. わからない

※質問 10-1 で「6. わからない」を選んだ方にお尋ねします。

質問 10-2 わからないとした理由は何ですか。

1. 普段、利用しない
2. 乗り方がわからない
3. 行き先がわからない
4. 運行しているかわからない
5. その他 ()

11 健康づくりについて

質問 11-1 BMI（体格指数）が25以上あると肥満であることを知っていますか。

1. 知っている
2. 知らない

※BMI（体格指数）・・・身長と体重によって体格を評価する方法です。
(算出方法) 体重 (kg) ÷ (身長m×身長m)

質問 11-2 体重のコントロール（適正標準体重の維持や減量）をしていますか。

1. している
2. していない

12 社会保障について

質問 12-1 超高齢社会を迎えることによる「2025年問題」、「2040年問題」を知っていますか。

1. 知っている
2. なんとなく知っている
3. 聞いたことはあるが意味はわからない
4. 知らない

質問 12-2 地域包括支援センターを知っていますか。

1. どういうところか知っている
2. 名前は知っているがどういうところか知らない
3. 知らない

13 心の健康について

質問 13-1 自殺で亡くなった人は、うつ病の人が多いと言われています。憂うつ、気分が重い、好きな事もやりたくないなどの「うつ病のサイン」を知っていますか。

1. よく知っている
2. 少しは知っている
3. 知らない

質問 13-2 こころの悩みの相談先として知っている窓口はどこですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 精神科・心療内科病院
2. 1以外の医療機関
3. 保健所
4. 県精神保健福祉センター
5. 市役所
6. こころの電話相談
7. 自殺防止電話相談
8. 知らない
9. その他 ()

14 福祉の充実について

質問 14 高齢者が生きがいを持ち安心して暮らせるまちだと思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあ、そう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 6. わからない |

15 子育てについて

質問 15 子育てしやすい、又は子育てにやさしいまちだと思いますか。

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあ、そう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | 6. わからない |

16 都城教育の日について

質問 16 市では、一人ひとりが学びについて考え、教育への理解と関心を高める原点の日として、毎年2月18日を「都城教育の日」に制定していることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

17 環境問題について

質問 17-1 最も関心のある環境問題を、1つだけ選んでください。

- | | | |
|------------------|------------------|----------------|
| 1. 生態系の保全 | 2. 地下水の保全 | 3. 大気環境の保全 |
| 4. 水環境の保全 | 5. 地球温暖化問題 | 6. 再生可能エネルギー対策 |
| 7. ごみ問題 | 8. 環境にやさしい製品利用 | 9. 快適な生活空間の創出 |
| 10. 環境にやさしい農林畜産業 | 11. 地域における環境保全活動 | 12. 環境学習 |
| 13. 特にない | 14. その他() | |

質問 17-2 「野生生物や希少な動植物の減少や絶滅」が環境問題となっていることを知っていますか。

- | | |
|------------|----------|
| 1. よく知っている | 2. 知っている |
| 3. 知らない | 4. わからない |

質問 17-3 「外来生物による生態系への影響」が環境問題となっていることを知っていますか。

- | | |
|------------|----------|
| 1. よく知っている | 2. 知っている |
| 3. 知らない | 4. わからない |

18 エコ活動について

質問 18-1 家庭においてマイバック運動や白色トレイ、ペットボトルのリサイクルなど、ごみの減量化や資源化に取り組んでいますか。

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| 1. いつも取り組んでいる | 2. 時々取り組んでいる | 3. 取り組んでいない |
|---------------|--------------|-------------|

19 男女共同参画について

質問 19-1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」というような性別によって役割を固定する考え方についてどう思いますか。

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらかといえば反対
4. 反対
5. わからない

質問 19-2 「社会（政治や職場など）において、男女の地位は平等」だと思いませんか。

1. 平等
2. どちらかといえば平等
3. どちらかといえば不平等
4. 不平等
5. わからない

20 国際交流について

質問 20-1 外国の方を身近に感じますか。

1. 身近に感じる
2. 身近に感じない

質問 20-2 都城市が、中国重慶市江津区及びモンゴル国ウランバートル市と友好交流都市の提携を行っていることを知っていますか。

1. 両都市との提携を知っている
2. 重慶市江津区との提携は知っている
3. ウランバートル市との提携は知っている
4. どちらの提携も知らない

質問 20-3 都城市に住んでいる外国の方と交流したことがありますか。

1. ある
2. ない

21 地震の備えについて

質問 21-1 家具の転倒防止対策を実施していますか。

1. 複数箇所の家具に実施している
2. 1カ所の家具のみ実施している
3. 実施していない

※質問 21-1 で「3. 実施していない」と回答した方にお尋ねします。

質問 21-2 家具の転倒防止対策を実施していない理由を教えてください。（あてはまるもの全てに○）

1. やり方がわからない
2. 金銭的な余裕や時間がない
3. 必要性を感じない
4. 対策が必要な家具がない

22 選挙について

質問 22-1 あなたは昨年10月の衆議院議員総選挙と今年1月の都城市議会議員選挙で投票しましたか。

1. 両方とも投票した
2. 両方とも投票しなかった
3. 1つだけ投票した

※質問 22-1 で「2. 両方とも投票しなかった」「3. 1つだけ投票した」と回答した方にお尋ねします。

質問 22-2 投票しなかった、または1つだけ投票した理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 支持する候補者がいなかった
2. 政治に関心が持てなかった
3. 候補者の政策や人物などが分からなかった
4. 仕事などやむをえない都合があった
5. 病気や身体上の理由で投票所に行くのが困難だった
6. 投票しなくても選挙結果に影響がないと思った
7. 投票所へ行くのが面倒だった
8. 個人的信念として投票しなかった
9. 選挙があるのを忘れていた
10. 投票所までの交通手段がなかった

質問 22-3 現在、一部の投票所を除き、投票時間は午後8時までとしています。投票所の投票時間は何時までが適当だと思いますか。

1. 午後6時まで
2. 午後7時まで
3. 午後8時まで

23 市議会活動について

質問 23-1 市議会について詳しく知りたい内容は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 議会での審議の経過と結果
2. 議会の役割や仕組みの解説
3. 議会の普段の活動状況
4. 視察の内容や成果
5. その他 ()

質問 23-2 市議会活動に求めるものは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 市民との積極的な対話
2. 市民の願いをかなえるための政策提案
3. 議会改革
4. 行政に対する厳しいチェック機能
5. その他 ()

24 市政に関するご意見・ご要望について

市政に関するご意見・ご要望がありましたら、お聞かせください。



以上で、アンケートは終了です。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

【問い合わせ先】

〒885-8555

都城市姫城町6街区21号

都城市役所 秘書広報課 広聴担当

直通電話 0986-23-3174

メール kocho@city.miyakonojo.jp